

# 千代田区 中小企業の景況

令和4年10月～12月期

千代田区地域振興部商工観光課

## 目 次

都内中小企業の景況（令和4年10月～12月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和4年10月～12月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「2023年（令和5年）の経営見通し」	35
千代田区独自調査「現在のオフィス」に関するアンケート結果	38
中小企業景況調査 比較表	41
中小企業景況調査 転記表	44

### 調査方法・対象と回収状況








- |        |                              |
|--------|------------------------------|
| 1 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課       |
| 2 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査           |
| 3 調査時期 | 令和4年10月～12月期を対象に令和4年12月上旬に実施 |
| 4 実施状況 | 199事業所                       |

#### [回答事業所数の規模別内訳]

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	32	8	8	4	6	2	0	3	1	0
卸 売 業	51	9	11	10	8	2	1	7	3	0
小 売 業	25	13	6	1	2	2	1	0	0	0
サ ー ビ ス 業	32	5	8	7	2	2	4	1	3	0
建 設 業	30	14	4	5	2	1	1	2	1	0
不 動 産 業	29	20	7	1	0	0	0	1	0	0
業 種 計	199	69 (34.7)	44 (22.1)	28 (14.1)	20 (10.1)	9 (4.5)	7 (3.5)	14 (7.0)	8 (4.0)	0 (0.0)

#### 判断表 業種別定点点指標値（マークの基準は業況判断D.I季節調整済修正値で判断）

							
	A	B	C	D	E	F	G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

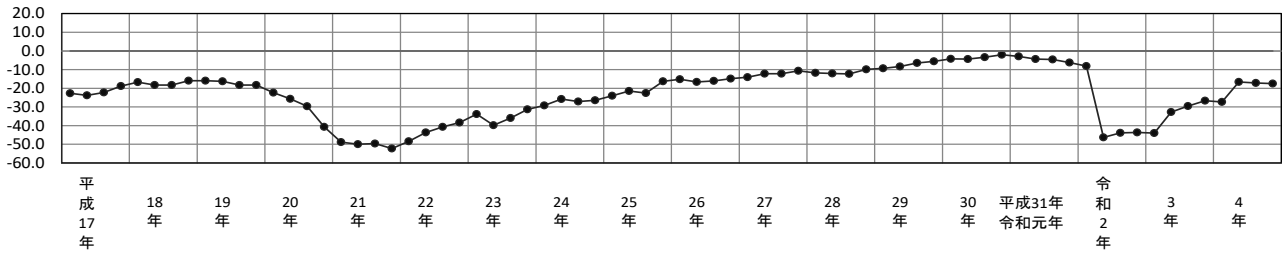
好調

不調

# 都内中小企業の景況（令和4年10月～12月期）

## 原材料・仕入価格の上昇続く 景気回復は足踏み状態

(D.I.) 都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



ロシアのウクライナ侵攻や円安などに伴う原材料やエネルギー価格の上昇が引き続き企業経営を圧迫していることから、業況判断DIは△17.5（前期△17.2）と前期に比べ△0.3ポイントとなり、景気は前期予想の回復基調から後退し足踏み状態となった。

来期は、新型コロナ第8波の動向に加え、物価上昇の落ち着きが見えないことから足踏み状態が続くと予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-17.4	-16.8	0.6	-15.5	1.3
卸売業	-18.1	-17.8	0.3	-17.0	0.8
小売業	-28.0	-28.7	-0.7	-27.5	1.2
サービス業	-21.6	-21.9	-0.3	-21.8	0.1
建設業	-4.2	-5.6	-1.4	-4.4	1.2
不動産業	-1.6	-2.1	-0.5	-3.4	-1.3
総合	-17.2	-17.5	-0.3	-16.7	0.8

### <製造業>

販売価格の上昇により、売上額に持ち直しがみられたものの、上昇を続けてきた原材料価格が高止まりしていることから、収益はやや減少し、業況は前期同様変化なく推移した。経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期は、業況は若干改善し収益も持ち直すと予想している。売上額・受注残については今期並に推移するとみている。

### <卸売業>

販売価格の上昇により売上額は若干改善がみられたものの、仕入価格も8期連続で上昇を続けていることから、収益は悪化しており業況は前期並となった。価格面では、仕入価格の上昇以上に販売価格の上昇が強まり、販売価格への価格転嫁が進みつつある。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期は、業況・売上額・収益ともに今期同様変化なく推移すると予想している。

### <小売業>

前期悪化が強まった木材・建築材料に持ち直しがみられたものの、スポーツ用品・玩具を中心に低迷がみられたため、業況は前期並で推移した。売上額・収益も増減なく推移した。価格面では、仕入価格は8期連続で上昇しているものの販売価格についても上昇がみられており、一部価格転嫁できている様子が窺える。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期は、売上額は今期並となり、業況・収益は若干改善すると予想している。

### <サービス業>

前期悪化が強まった娯楽に持ち直しがみられたものの、自動車整備・駐車場に低迷がみられたため、業況は足踏み状態となった。売上額・収益においても前期並の減少幅で推移した。価格面では、材料価格が7期連続上昇しており、料金価格の上昇が追いついていない。経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「材料価格の上昇」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況・売上額は今期並に推移すると予想している。収益は若干改善するとみている。

### <建設業>

請負価格の上昇がみられるものの、材料価格も8期連続で上昇していることから売上額・収益の改善はみられず前期並となり、業況はわずかに悪化した。前期回復した受注残は再び水面下に落ち込み、施工高も減少した。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期は、売上額は水面下を脱し、業況・収益は若干改善するとみている。受注残・施工高についてもわずかに増加すると予想している。

### <不動産業>

販売価格の上昇が強まり、販売価格への価格転嫁が進みつつあることから、売上額はプラスに転じたものの、業況・収益は変化なく前期並となった。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「商品物件の不足」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は厳しさを増すと予想している。売上額は再び水面下に落ち込み、収益は減少を強めるとみている。

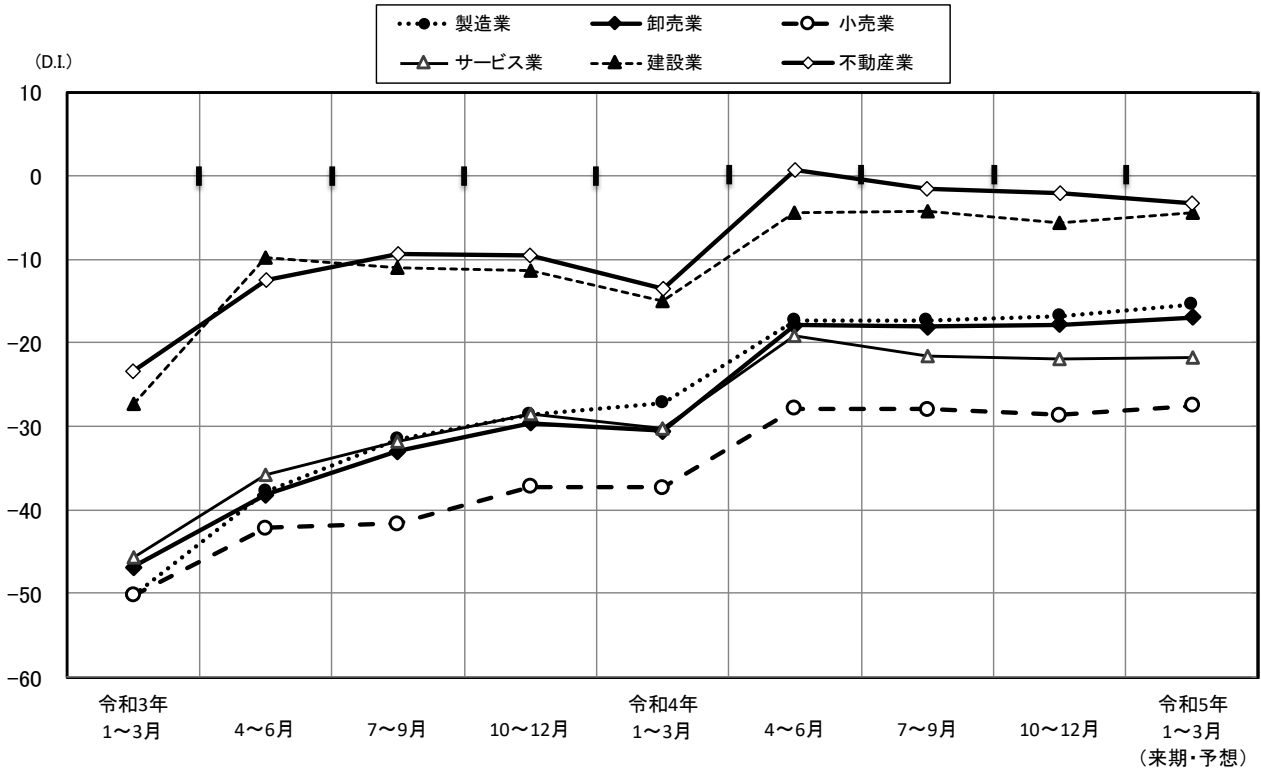
（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

### [注]

- ディフュージョン インデックス
- D. I. (Diffusion Indexの略)
  - D. I. (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかが比べて時系列的に傾向をみようとするものです。
  - D. I. (季節調整済)
  - 季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。
  - 傾向値
  - 傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

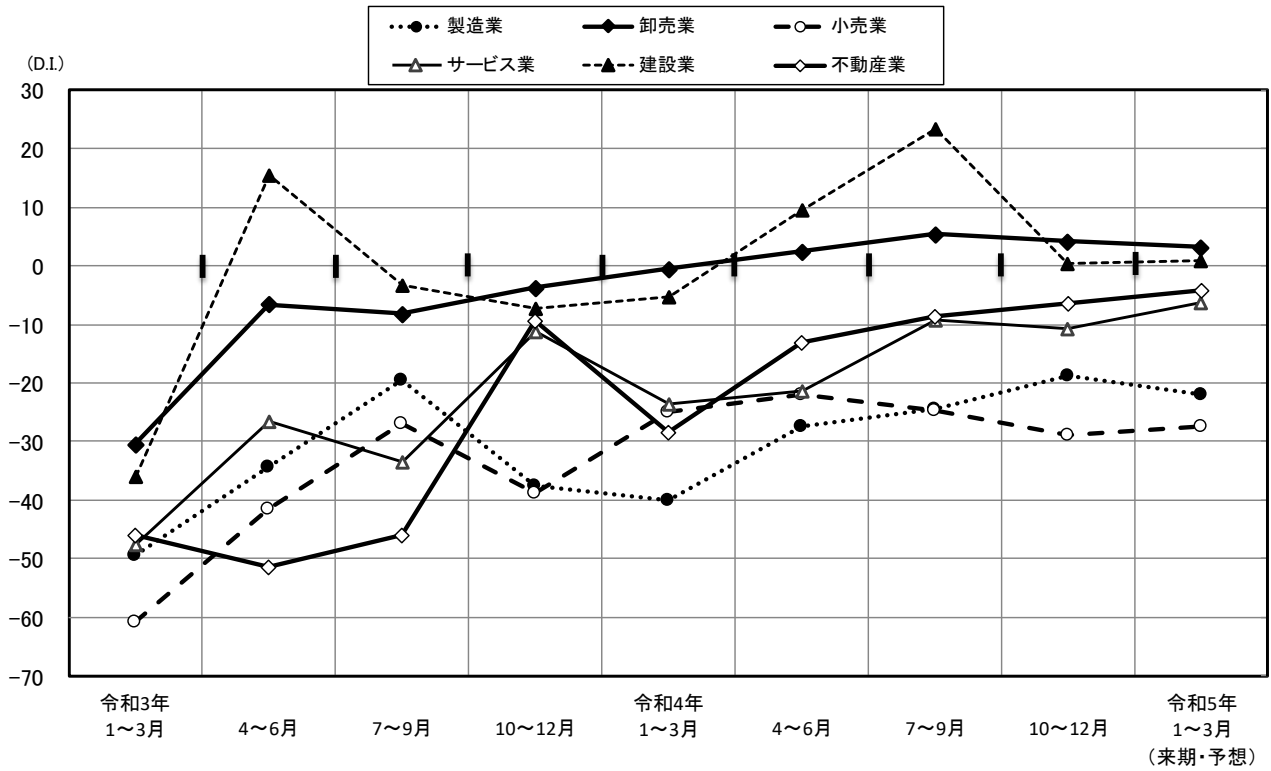
# 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

## 東京都



	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和5年 1~3月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-50.2	-37.8	-31.5	-28.6	-27.2	-17.3	-17.4	-16.8	0.6	-15.5	1.3
卸売業	-46.9	-38.2	-33.0	-29.6	-30.6	-17.9	-18.1	-17.8	0.3	-17.0	0.8
小売業	-50.2	-42.2	-41.7	-37.2	-37.3	-27.9	-28.0	-28.7	-0.7	-27.5	1.2
サービス業	-45.7	-35.8	-31.9	-28.6	-30.2	-19.1	-21.6	-21.9	-0.3	-21.8	0.1
建設業	-27.3	-9.8	-11.0	-11.4	-15.0	-4.5	-4.2	-5.6	-1.4	-4.4	1.2
不動産業	-23.4	-12.5	-9.4	-9.5	-13.5	0.6	-1.6	-2.1	-0.5	-3.4	-1.3
総合	-44.0	-32.7	-29.5	-26.7	-27.3	-16.6	-17.2	-17.5	-0.3	-16.7	0.8

# 千代田区



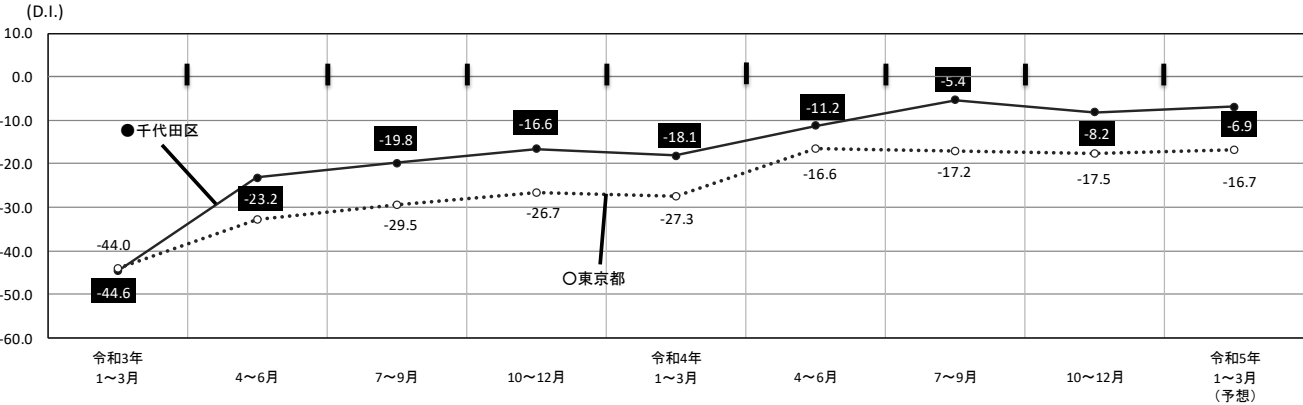
	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和5年 1~3月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-49.4	-34.4	-19.6	-37.6	-40.0	-27.4	-24.4	-18.8	5.6	-22.0	-3.2
卸 売 業	-30.4	-6.6	-8.2	-3.7	-0.5	2.4	5.4	4.2	-1.2	3.2	-1.0
小 売 業	-60.9	-41.4	-26.9	-38.9	-24.9	-22.1	-24.8	-28.9	-4.1	-27.5	1.4
サ ー ビ ス 業	-47.5	-26.5	-33.4	-11.3	-23.5	-21.3	-9.3	-10.8	-1.5	-6.2	4.6
建 設 業	-36.0	15.6	-3.4	-7.2	-5.2	9.5	23.3	0.3	-23.0	0.8	0.5
不 動 産 業	-46.0	-51.4	-45.9	-9.4	-28.3	-13.2	-8.7	-6.4	2.3	-4.1	2.3
総 合	-44.6	-23.2	-19.8	-16.6	-18.1	-11.2	-5.4	-8.2	-2.8	-6.9	1.3

# 千代田区内中小企業の景況（令和4年10月～12月期）

千代田区の今期の業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-8.2と前期（令和4年7～9月）の-5.4に比べ2.8ポイント減少し、低調感がやや強まった。

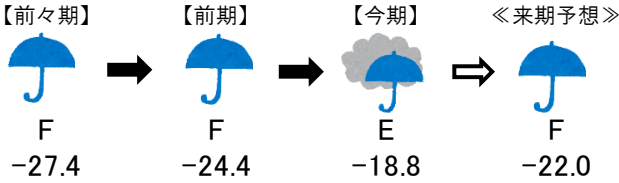
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を9.3ポイント上回った。業種別で比較すると、卸売業（22.0ポイント）、サービス業（11.1ポイント）の2業種で、千代田区が東京都を10ポイント以上上回った。一方、不動産業（-4.3ポイント）、製造業（-2.0ポイント）の2業種で、千代田区が東京都を2ポイント以上下回った。

千代田区の来期（令和5年1～3月）の業況見通しは-6.9と、今期よりも1.3ポイント増加するものの、今期同様の低調感が続く予想されている。東京都の来期の業況見通しは-16.7であり、比較すると千代田区が9.8ポイント上回り、今期並の差となる見込みである。



# 千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

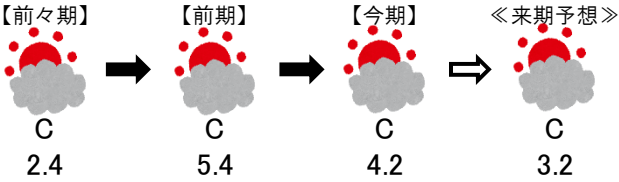
## 製造業



業況は厳しさがやや和らぎ、前期から改善した。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は減少が大きく弱まり、改善した。価格面では、販売価格は上昇に転じ、原材料価格は上昇が大きく強まり、在庫は過剰感が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額、収益はともに減少がやや強まる見通しである。

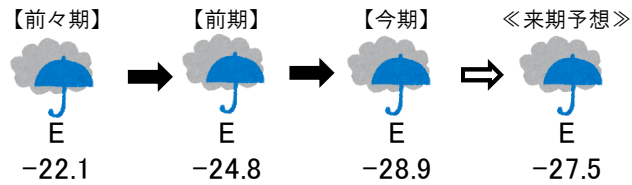
## 卸売業



業況は前期同様の好調感が続いた。売上額は増加幅が大きく拡大し改善したが、収益は増加から減少に転じ、悪化した。価格面では、販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇がやや強まり、在庫は前期並の過剰感となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は減少が大きく弱まる見通しである。

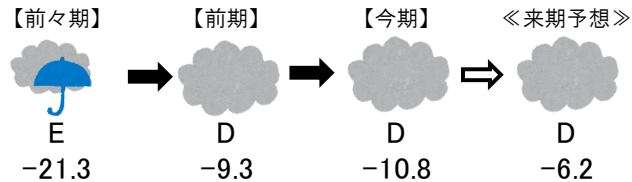
## 小売業



業況は低調感がやや強まり、悪化傾向が続いた。売上額、収益はともに減少が大きく弱まり、改善した。価格面では、販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇がやや弱まり、在庫は過剰に転じた。

来期の見通しについて、業況は今期同様の低調感が続く予想されている。売上額、収益はともに今期同様の減少幅で推移する見通しである。

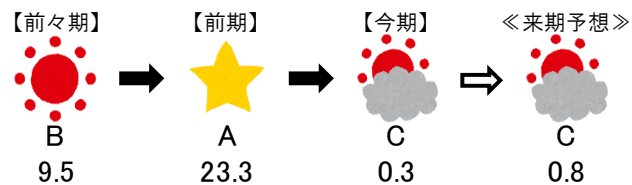
## サービス業



業況は前期並の厳しさが続いた。売上額は減少幅がやや縮小し改善したが、収益は減少がやや強まり悪化した。価格面では、料金価格は上昇に転じ、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は今期同様で推移する見通しである。

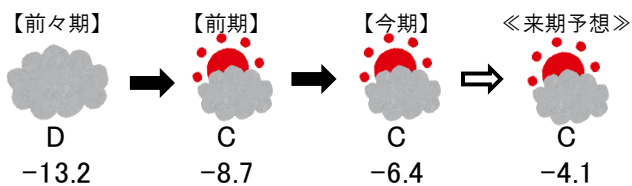
## 建設業



業況は好調感が極端に後退し、悪化した。売上額は増加から減少に転じ、収益は増加傾向がやや一服し、ともに悪化した。価格面では、請負価格は上昇に転じ、材料価格は前期並となり、在庫は不足感が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は増加に転じ、収益は今期同様で推移する見通しである。

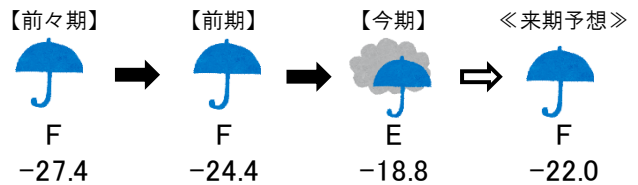
## 不動産業



業況は厳しさがやや和らぎ、改善傾向が続いた。売上額は増加に転じ、収益は減少がやや弱まり、ともに改善した。価格面では、販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇がやや弱まり、在庫は不足感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少が大きく強まる見通しである。

# 製 造 業



## 業 況

業況 (-27.4 → -24.4 → -18.8) は厳しさがやや和らいだ。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (-16.8 → -26.5 → -2.6) は減少幅が極端に縮小した。

収益 (-11.3 → -21.9 → -8.6) は減少が大きく弱まった。

受注残 (-3.5 → -22.7 → -4.5) は減少幅が大きく縮小した。

## 価格・在庫動向

販売価格 (9.3 → -1.1 → 21.2) は上昇に転じた。

原材料価格 (28.4 → 34.6 → 43.7) は上昇が大きく強まった。

在庫 (-4.3 → 0.4 → 8.6) は過剰感が大きく強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-16.2 → -8.2 → -6.2) は窮屈感がやや緩和した。

借入難易度 (-3.1 → -6.4 → 3.5) は好転した。

設備投資を「実施した」企業(12.1% → 3.0% → 12.5%)は前期より9.5ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(50.0%)が最多となり、以下、「原材料高」(34.4%)、「利幅の縮小」、「人手不足」(各12.5%)の順となった。

重点経営施策では、「販路を広げる」(62.5%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(46.9%)、「情報力を強化する」(9.4%)の順となった。

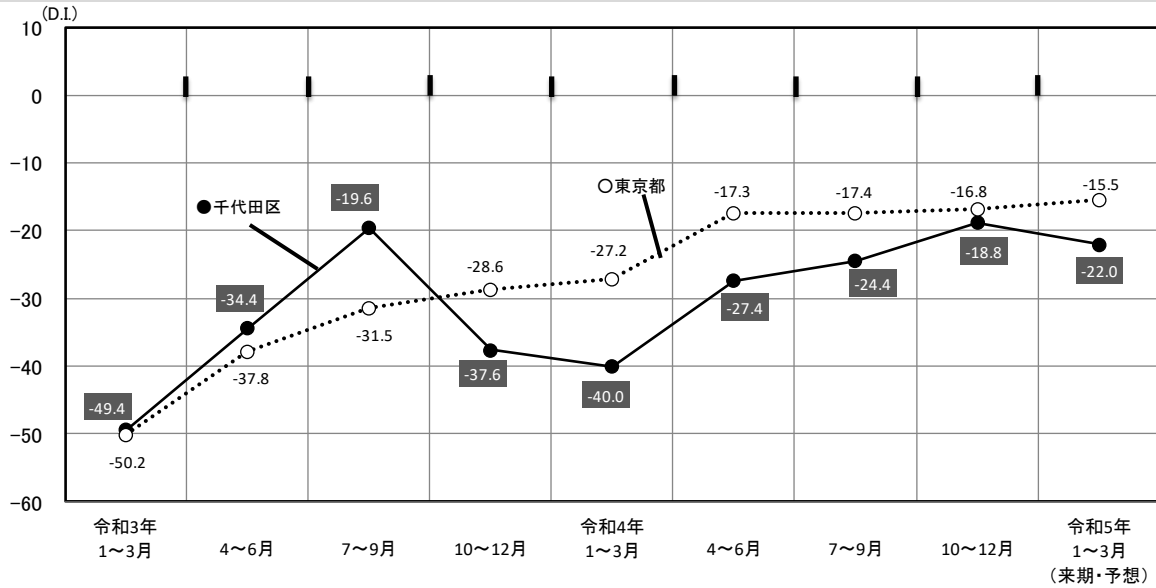
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 (-22.0 予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 (-4.7 予想)、収益 (-13.5 予想) はともに減少がやや強まる見通しである。

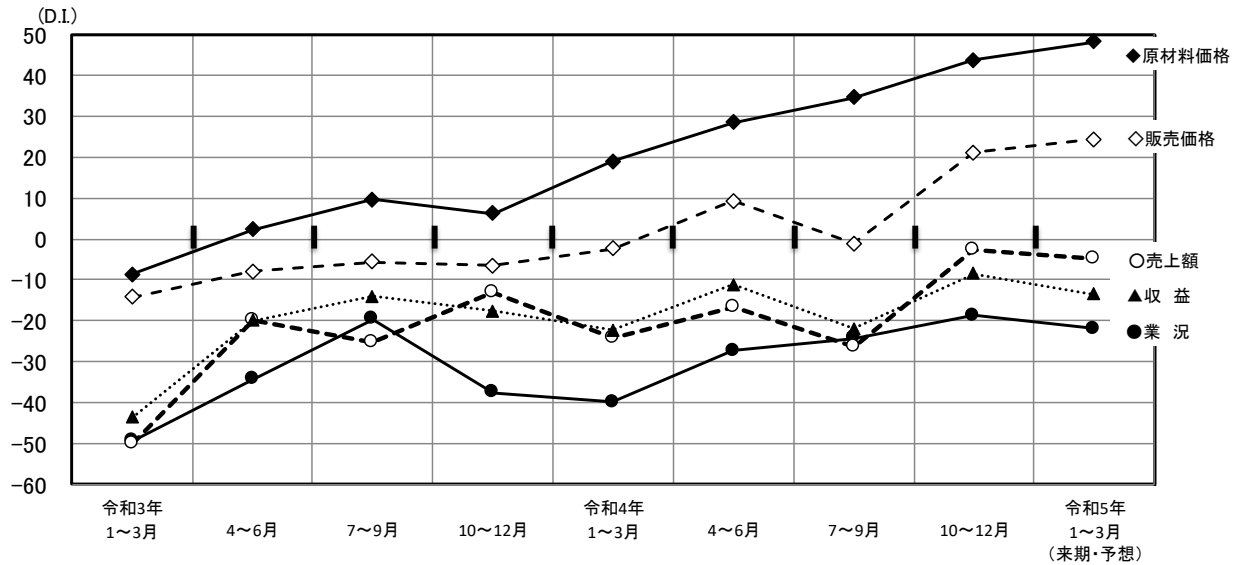
価格面では、販売価格 (24.3 予想)、原材料価格 (48.2 予想) はともに上昇がやや強まる見通しである。



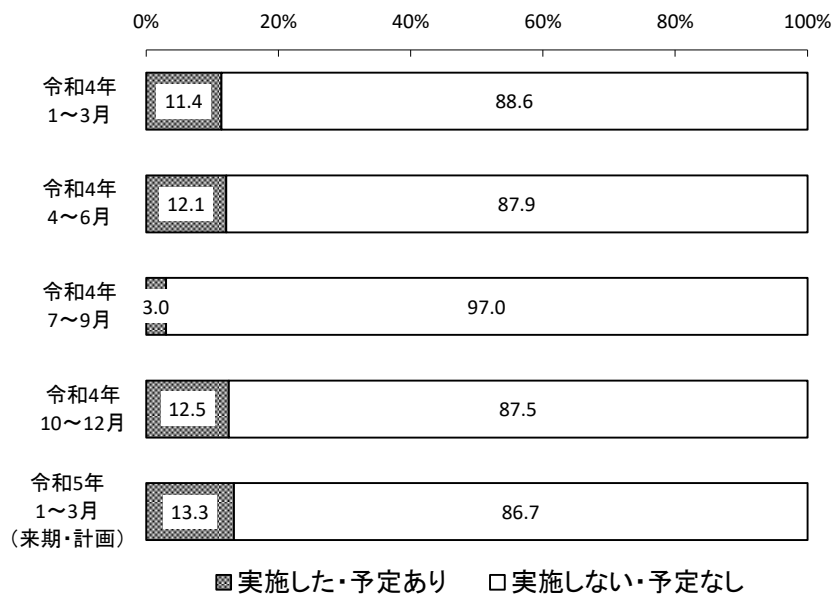
### 【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

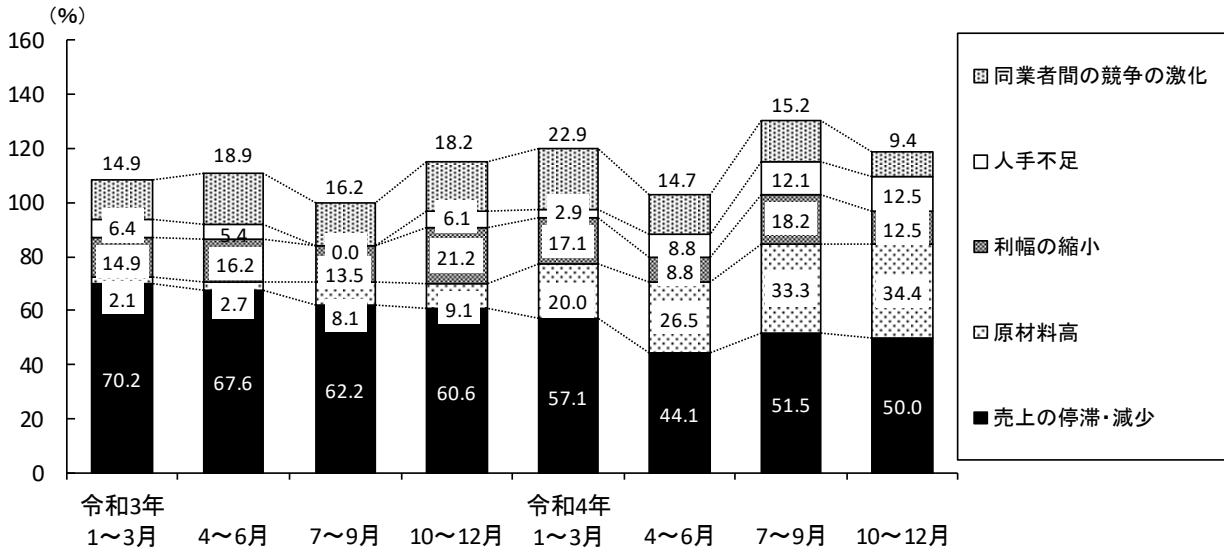


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

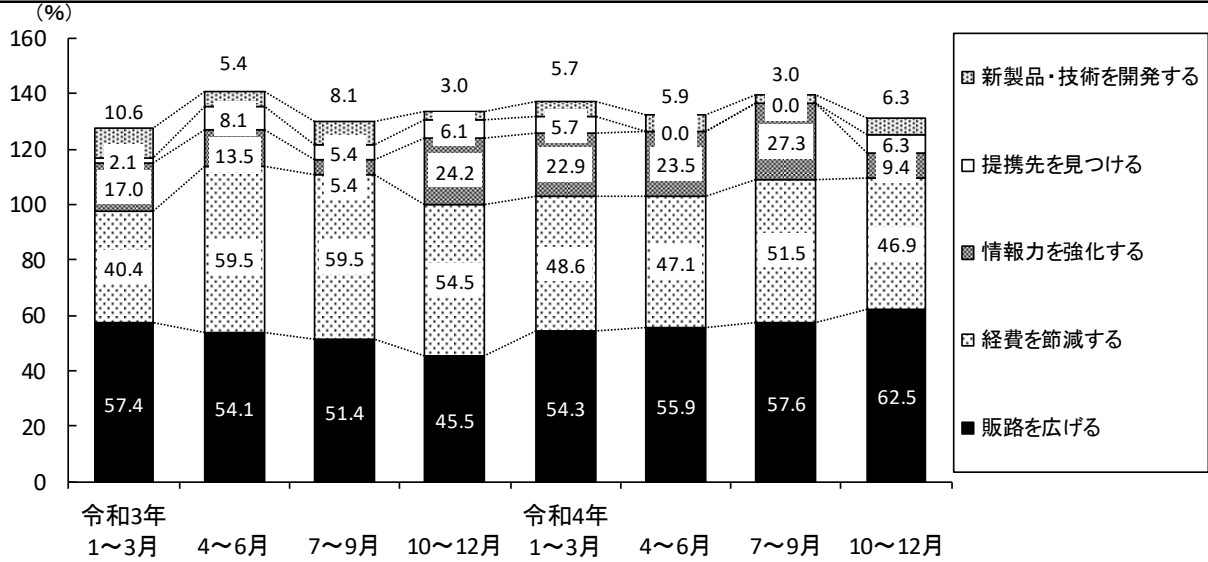


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
売上停滞・減少	57.1 %	売上停滞・減少	44.1 %	売上停滞・減少	51.5 %	売上停滞・減少	50.0 %
同業者間の競争の激化	22.9 %	原材料高	26.5 %	原材料高	33.3 %	原材料高	34.4 %
原材料高	20.0 %	同業者間の競争の激化	14.7 %	利幅の縮小	18.2 %	利幅の縮小	12.5 %
利幅の縮小	17.1 %	仕入先からの値上げ要請	11.8 %	同業者間の競争の激化	15.2 %	人手不足	12.5 %
大手企業との競争の激化	8.6 %	人手不足	8.8 %	人手不足	12.1 %	同業者間の競争の激化	9.4 %
仕入先からの値上げ要請		利幅の縮小 為替レートの変動		大手企業との競争の激化			

## 重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
販路を広げる	54.3 %	販路を広げる	55.9 %	販路を広げる	57.6 %	販路を広げる	62.5 %
経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	47.1 %	経費を節減する	51.5 %	経費を節減する	46.9 %
情報力を強化する	22.9 %	情報力を強化する	23.5 %	情報力を強化する	27.3 %	情報力を強化する	9.4 %
新製品・技術を開発する	5.7 %	機械化を推進する	8.8 %	機械化を推進する	6.1 %	提携先を見つける	6.3 %
提携先を見つける		新製品・技術を開発する	5.9 %	人材を確保する		新製品・技術を開発する	

# 業種別動向

## ●出版、製本業●

業況 (-13.1 → -25.3 → -25.8) は前期並となり、売上額 (-10.7 → -9.8 → -6.1) は減少幅がやや縮小し、収益 (-11.4 → -20.8 → 9.7) は増加に転じた。価格面では、販売価格 (3.5 → -1.9 → 11.5) は上昇に転じ、原材料価格 (4.2 → 19.3 → 32.0) は上昇が大きく強まった。

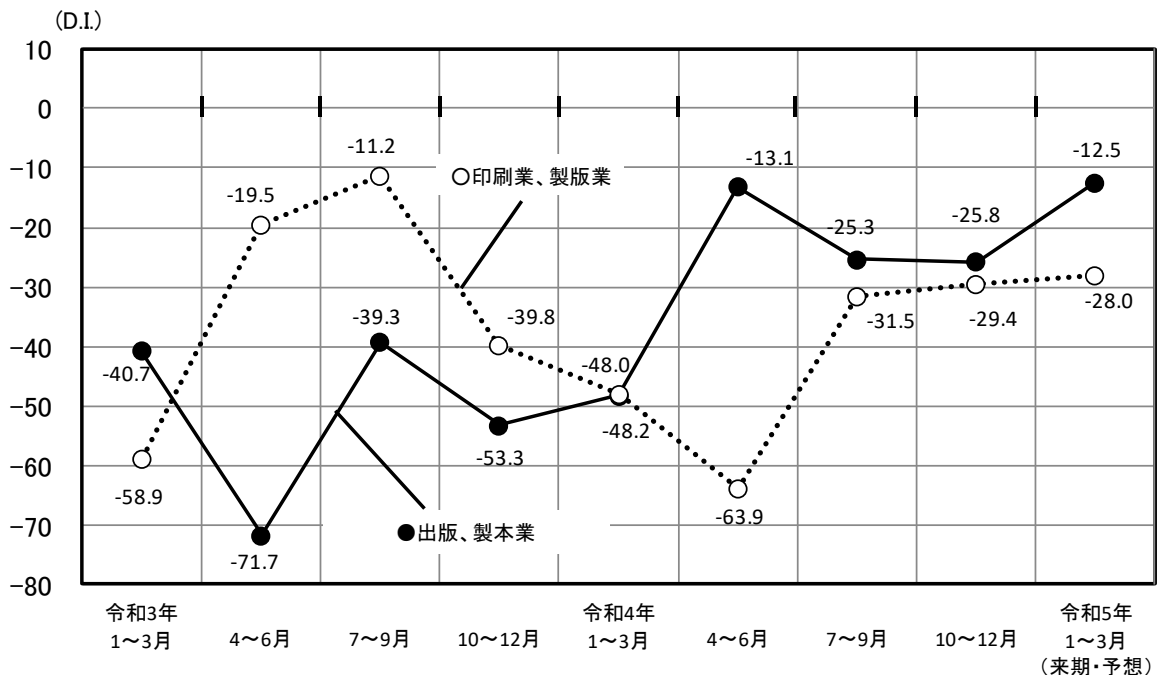
来期の見通しについて、業況 (-12.5予想) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (28.8予想) は増加に転じ、収益 (15.6予想) は増加傾向をやや強めると予想されている。販売価格 (11.9予想) は今期同様で推移し、原材料価格 (40.9予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

## ●印刷業、製版業●

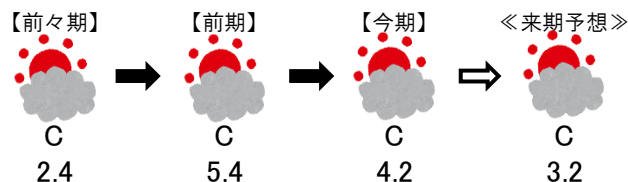
業況 (-63.9 → -31.5 → -29.4) は厳しさがやや和らぎ、売上額 (-39.4 → -31.9 → -13.1)、収益 (-34.8 → -31.9 → -24.1) はともに減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 (-30.1 → -26.2 → -3.2) は下降が極端に弱まり、原材料価格 (-8.9 → -9.3 → 5.5) は上昇に転じた。

来期の見通しについて、業況 (-28.0予想) は今期同様で推移し、売上額 (-43.0予想) は減少幅が極端に拡大し、収益 (-40.1予想) は減少が大きく強まると予想されている。価格面では、販売価格 (-3.2予想) は今期同様の下降が続き、原材料価格 (6.2予想) は今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 卸 売 業



## 業 況

業況 (2.4 → 5.4 → 4.2) は前期並となった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (7.6 → 3.4 → 11.0) は増加幅が大きく拡大した。

収益 (-3.0 → 0.8 → -6.8) は増加から減少に転じた。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (25.3 → 33.2 → 27.4) は上昇がやや弱まった。

仕入価格 (46.6 → 46.2 → 51.7) は上昇がやや強まった。

在庫 (3.4 → 7.4 → 8.2) は前期並となった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (2.7 → -1.4 → -2.8) は前期並となった。

借入難易度 (22.5 → 26.6 → 21.3) は容易さがやや縮小した。

設備投資を「実施した」企業(5.8% → 10.0% → 8.0%)は前期より2.0ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(47.1%)が最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」(33.3%)、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各27.5%)の順となった。

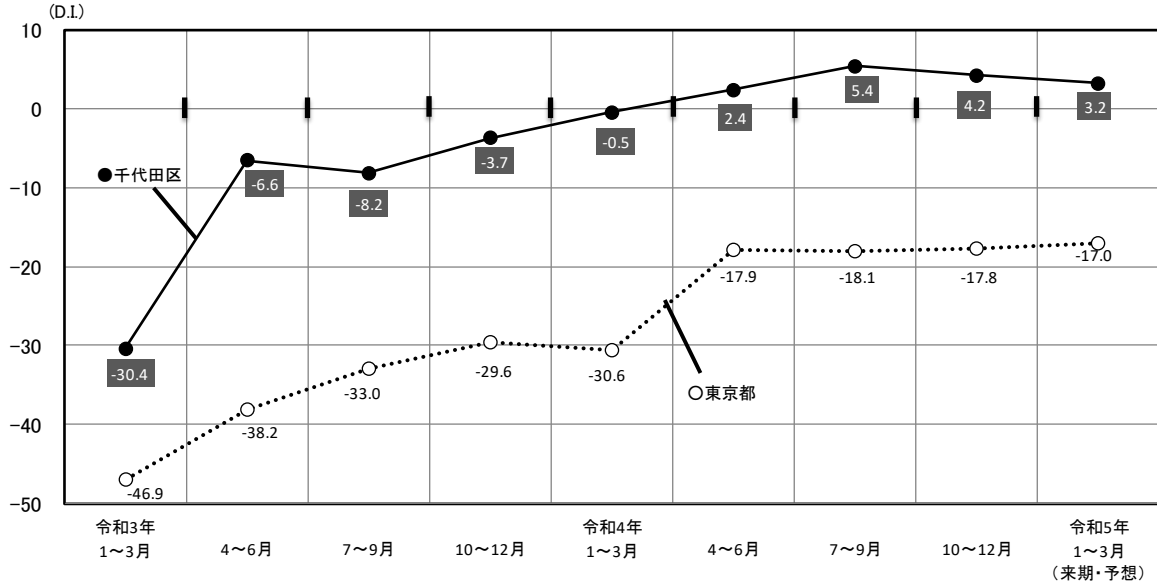
重点経営施策では、「販路を広げる」(68.6%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(47.1%)、「提携先を見つける」、「品揃えを充実する」(各17.6%)の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

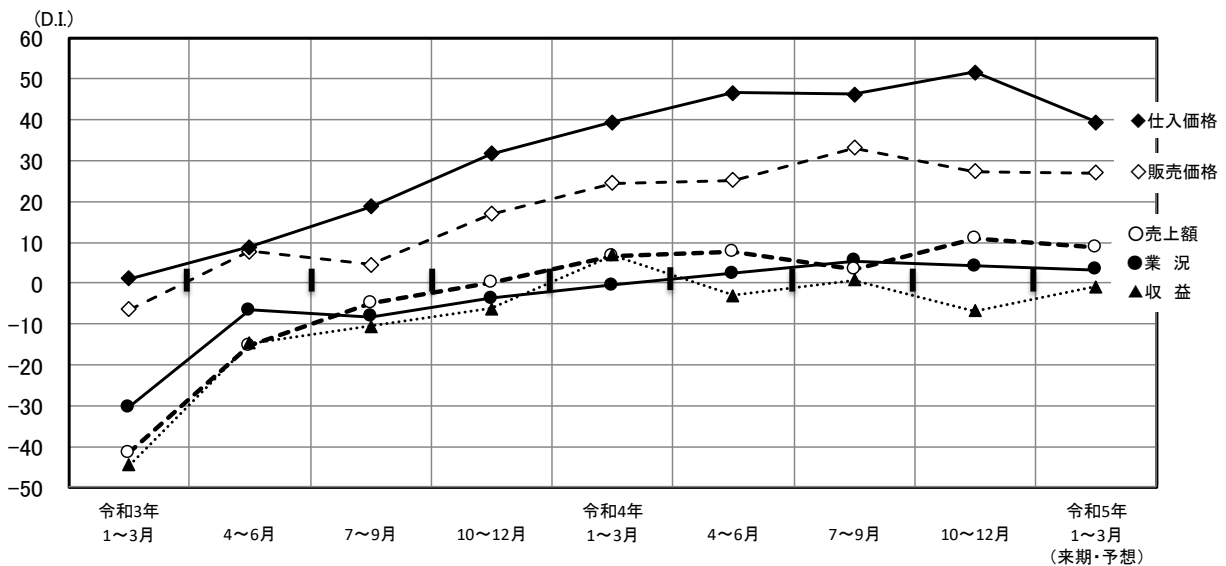
来期の見通しについて、業況 (3.2 予想) は今期同様に推移すると予想されている。売上額 (8.9 予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (-0.8 予想) は減少が大きく弱まる見通しである。

価格面では、販売価格 (27.1 予想) は今期同様に推移し、仕入価格 (39.5 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

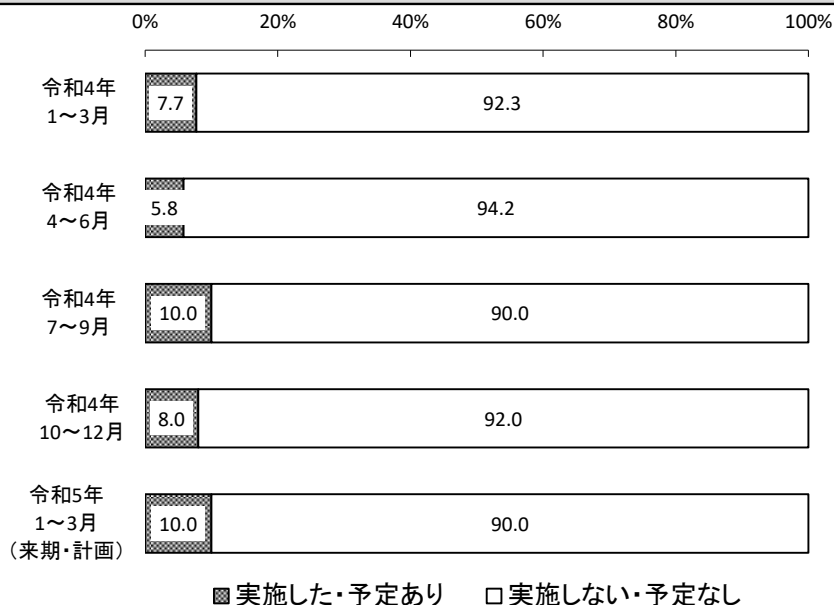
### 【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

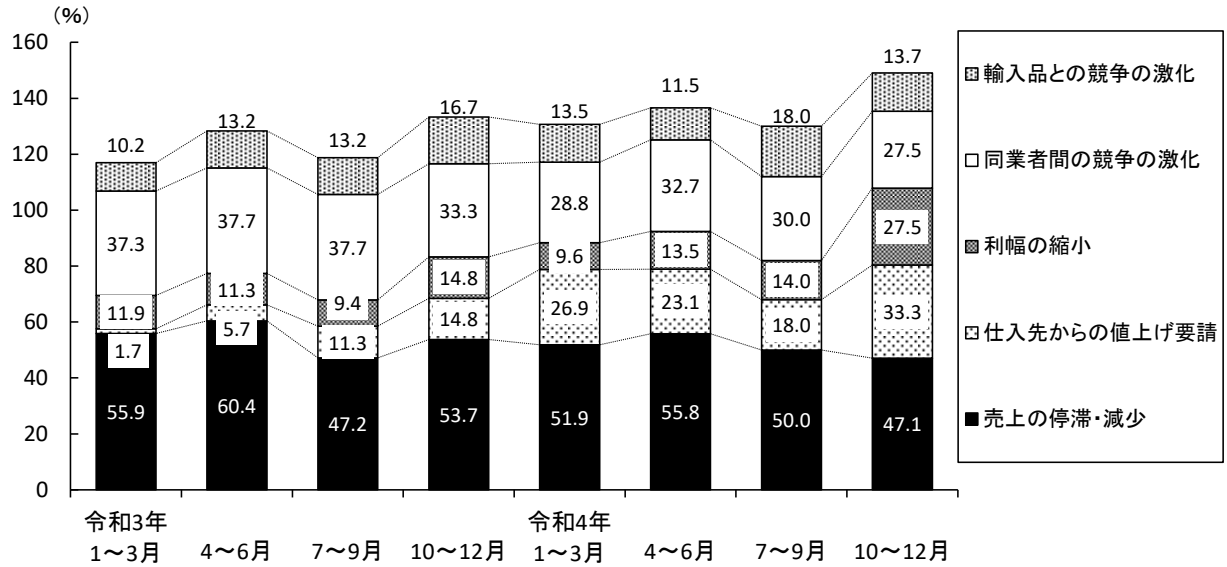


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

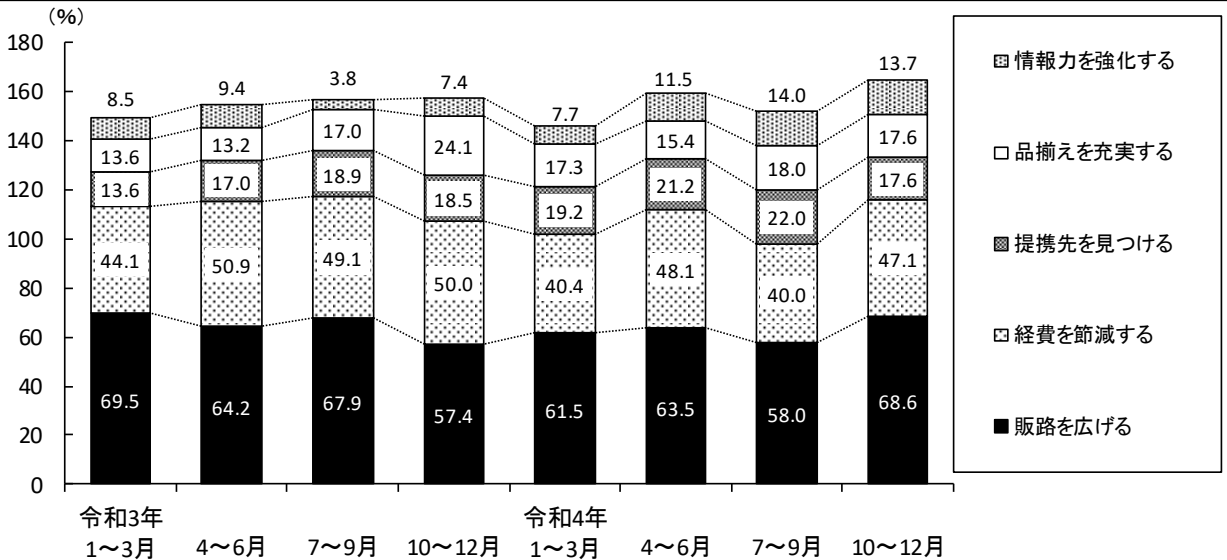


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
売上停滞・減少	51.9 %	売上停滞・減少	55.8 %	売上停滞・減少	50.0 %	売上停滞・減少	47.1 %
同業者間の競争の激化	28.8 %	同業者間の競争の激化	32.7 %	同業者間の競争の激化	30.0 %	仕入先からの値上げ要請	33.3 %
仕入先からの値上げ要請	26.9 %	仕入先からの値上げ要請	23.1 %	輸入品との競争の激化	18.0 %	利幅の縮小	27.5 %
販売商品の不足	15.4 %	利幅の縮小	13.5 %	仕入先からの値上げ要請	18.0 %	同業者間の競争の激化	27.5 %
輸入品との競争の激化	13.5 %	為替レートの変動		利幅の縮小	14.0 %	輸入品との競争の激化	13.7 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
販路を広げる	61.5 %	販路を広げる	63.5 %	販路を広げる	58.0 %	販路を広げる	68.6 %
経費を節減する	40.4 %	経費を節減する	48.1 %	経費を節減する	40.0 %	経費を節減する	47.1 %
提携先を見つける	19.2 %	提携先を見つける	21.2 %	提携先を見つける	22.0 %	提携先を見つける	17.6 %
品揃えを充実する	17.3 %	品揃えを充実する	15.4 %	品揃えを充実する	18.0 %	品揃えを充実する	17.6 %
人材を確保する	11.5 %	情報力を強化する	11.5 %	情報力を強化する	14.0 %	情報力を強化する	13.7 %
流通経路の見直しをする							

# 業種別動向

## ●機械器具●

業況 (20.5 → 17.1 → 9.6) は好調感が大きく後退し、売上額 (13.0 → 9.2 → 5.6) は増加幅がやや縮小し、収益 (9.3 → 11.6 → -1.4) は増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 (30.1 → 37.1 → 29.4) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (45.2 → 43.6 → 46.2) は上昇がやや強まった。

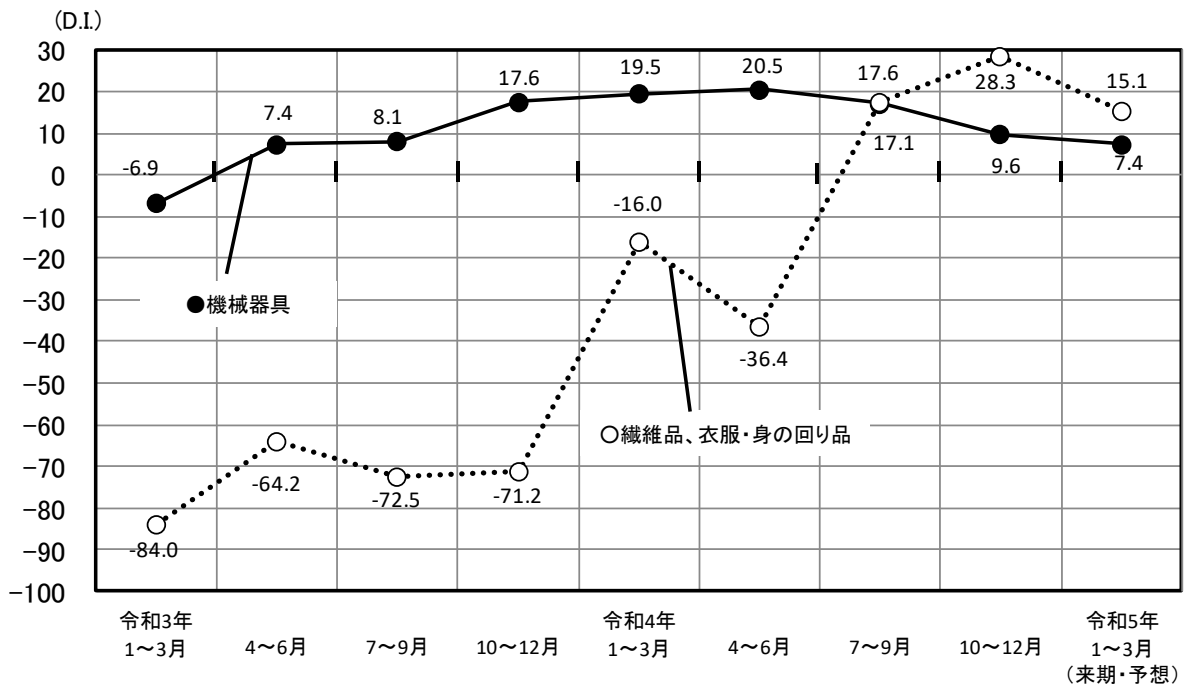
来期の見通しについて、業況 (7.4予想) は好調感がやや後退し、売上額 (5.2予想) は今期同様の増加幅で推移し、収益 (0.8予想) は増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (31.5予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (33.0予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

## ●繊維品、衣服・身の回り品●

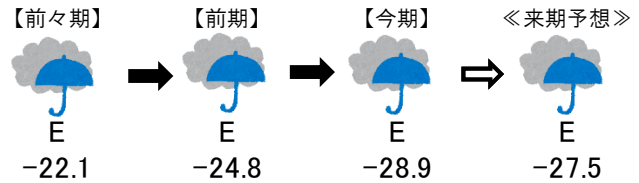
業況 (-36.4 → 17.6 → 28.3) は好調感が大きく強まり、売上額 (9.7 → 44.6 → 31.3) は増加幅が大きく縮小し、収益 (6.3 → 33.1 → -0.9) は増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 (20.2 → 22.1 → 0.1) は上昇が極端に弱まり、仕入価格 (20.0 → 27.3 → 36.1) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (15.1予想) は好調感が大きく後退し、売上額 (16.7予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (12.7予想) は増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (0.2予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (18.9予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 小 売 業



## 業 況

業況 (-22.1 → -24.8 → -28.9) は低調感がやや強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (-21.1 → -22.7 → -13.0) は減少幅が大きく縮小した。

収益 (-22.9 → -32.6 → -17.2) は減少が大きく弱まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (-6.7 → 2.2 → 0.9) は前期並となった。

仕入価格 (7.7 → 23.6 → 21.2) は上昇がやや弱まった。

在庫 (-6.0 → -4.6 → 4.3) は過剰に転じた。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-4.2 → -19.6 → -19.6) は前期並となった。

借入難易度 (-10.0 → -11.1 → 5.5) は好転した。

設備投資を「実施した」企業(11.5% → 4.0% → 8.3%)は前期より4.3ポイント増となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(40.0%)が最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」、「大型店との競争の激化」(各24.0%)、「同業者間の競争の激化」(20.0%)の順となった。

重点経営施策では、「経費を節減する」(36.0%)が最多となり、以下、「品揃えを改善する」(24.0%)、「売れ筋商品を取り扱う」(20.0%)の順となった。

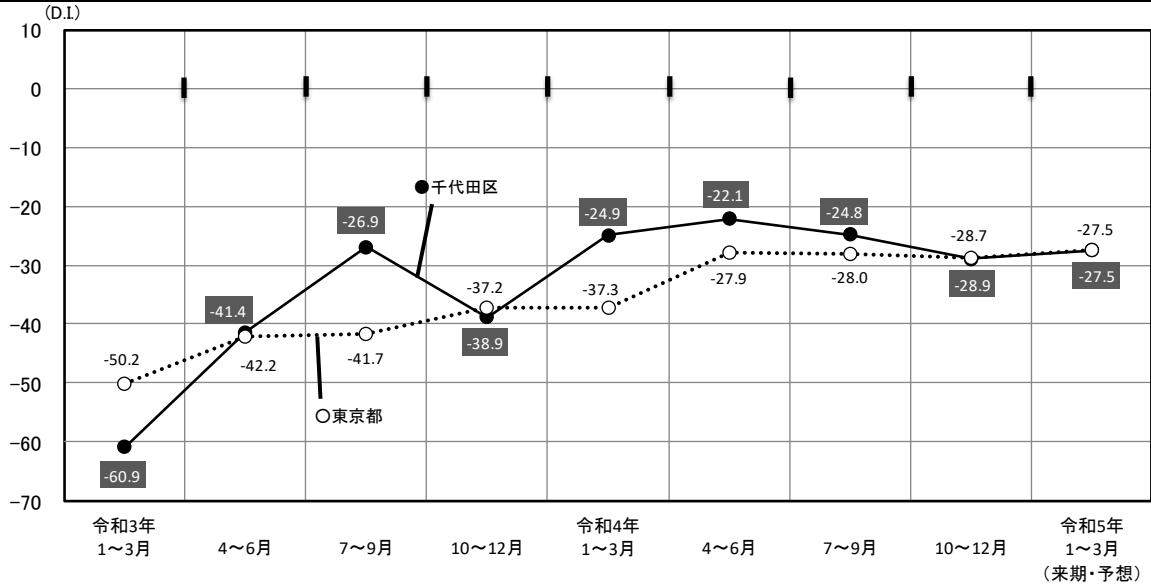
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況(-27.5予想)は今期同様の低調感が続く予想されている。売上額(-13.8予想)、収益(-15.6予想)はともに今期同様の減少幅で推移する見通しである。

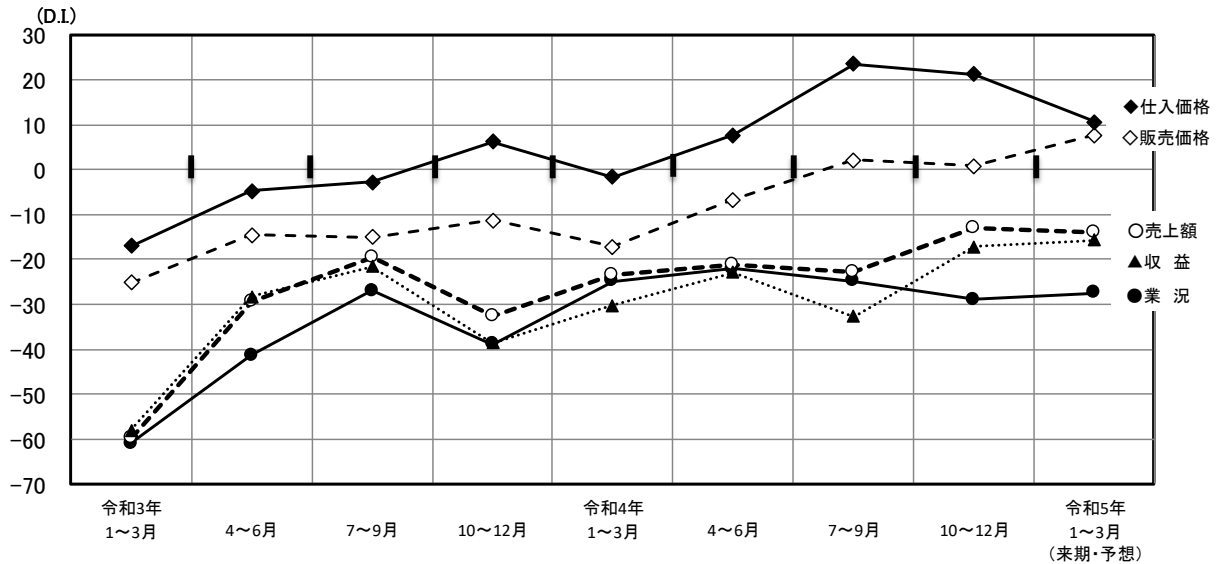
価格面では、販売価格(7.7予想)は上昇が大きく強まり、仕入価格(10.6予想)は上昇が大きく弱まる見通しである。



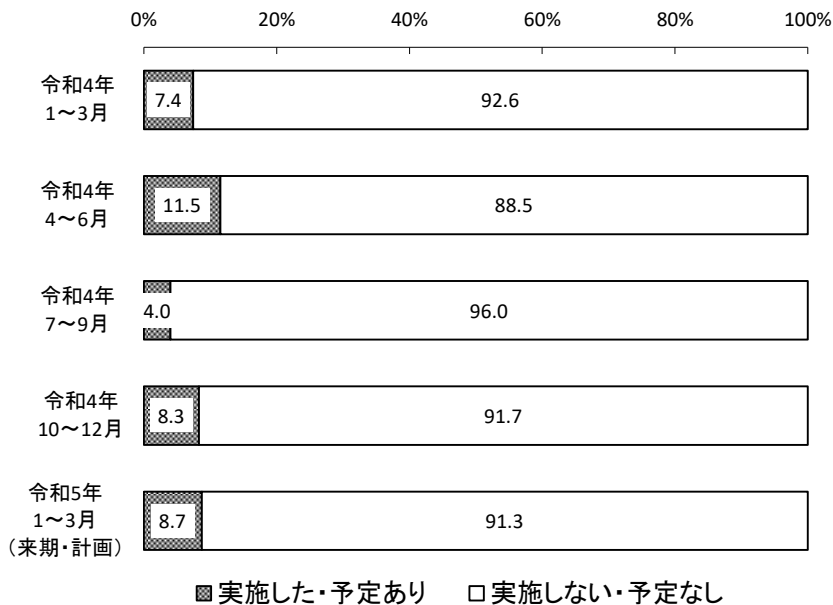
### 【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

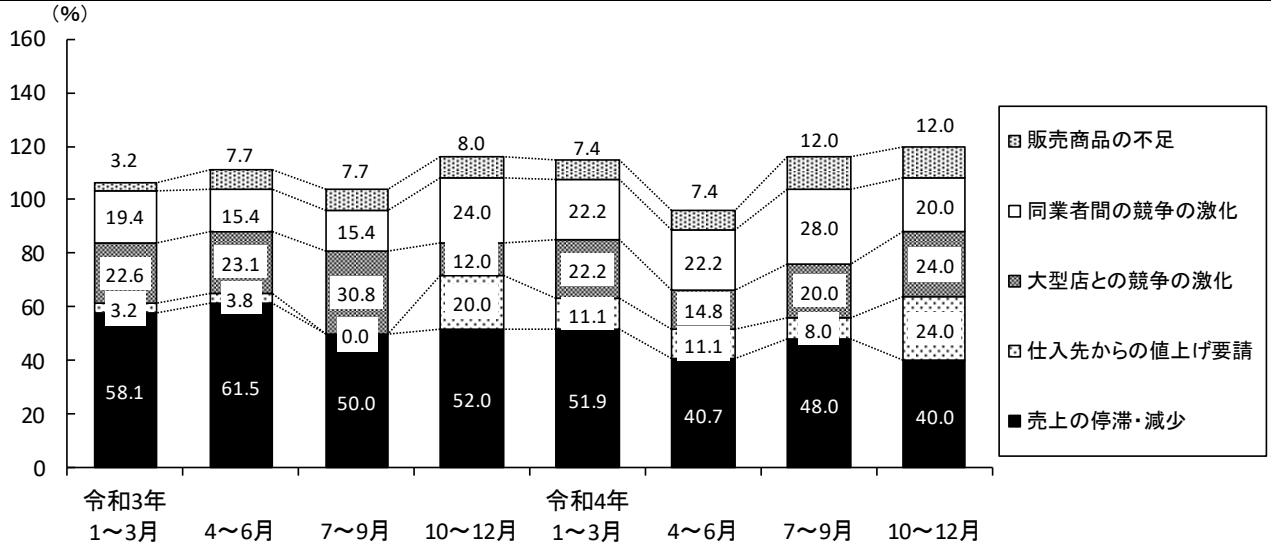


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

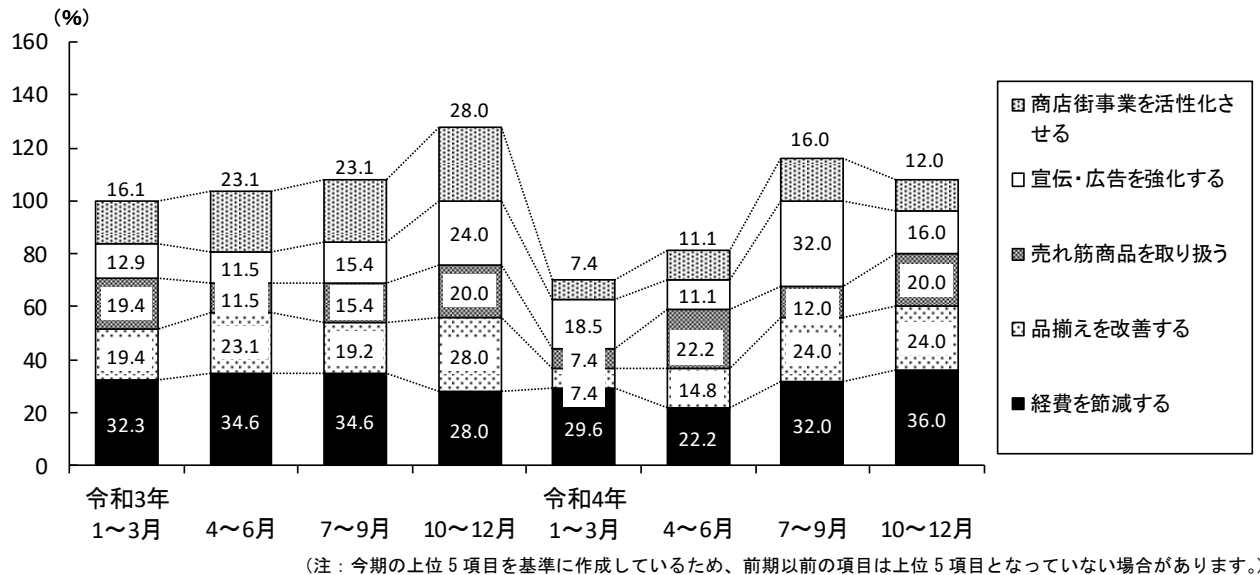
(複数回答)



令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
売上の停滞・減少	51.9 %	売上の停滞・減少	40.7 %	売上の停滞・減少	48.0 %	売上の停滞・減少	40.0 %
同業者間の競争の激化	22.2 %	同業者間の競争の激化	22.2 %	同業者間の競争の激化	28.0 %	仕入先からの値上げ要請	24.0 %
大型店との競争の激化		大型店との競争の激化	14.8 %	大型店との競争の激化	20.0 %	大型店との競争の激化	
取引先の減少	14.8 %	仕入先からの値上げ要請	11.1 %	人手不足	16.0 %	同業者間の競争の激化	20.0 %
仕入先からの値上げ要請	11.1 %	商店街の集客力の低下		販売商品の不足	12.0 %	販売商品の不足	12.0 %

## 重点経営施策

(複数回答)



令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
経費を節減する	29.6 %	経費を節減する	22.2 %	経費を節減する	32.0 %	経費を節減する	36.0 %
宣伝・広告を強化する	18.5 %	売れ筋商品を取り扱う		宣伝・広告を強化する		品揃えを改善する	24.0 %
品揃えを改善する	7.4 %	品揃えを改善する	14.8 %	品揃えを改善する	24.0 %	売れ筋商品を取り扱う	20.0 %
新しい事業を始める		宣伝・広告を強化する	11.1 %	商店街事業を活性化させる	16.0 %	宣伝・広告を強化する	16.0 %
店舗・設備を改装する		新しい事業を始める		仕入先を開拓・選別する	12.0 %	商店街事業を活性化させる	12.0 %
仕入先を開拓・選別する		商店街事業を活性化させる		売れ筋商品を取り扱う			
売れ筋商品を取り扱う							
商店街事業を活性化させる							

# 業種別動向

## ●書籍、文房具●

業況（-32.0 → -30.8 → -62.5）は低調感が極端に強まり、売上額（-31.7 → -37.2 → -43.6）は減少幅が大きく拡大し、収益（-27.4 → -37.1 → -32.6）は減少がやや弱まった。価格面では、販売価格（-4.5 → -20.4 → 1.8）は上昇に転じ、仕入価格（13.5 → 11.7 → 5.4）は上昇が大きく弱まった。

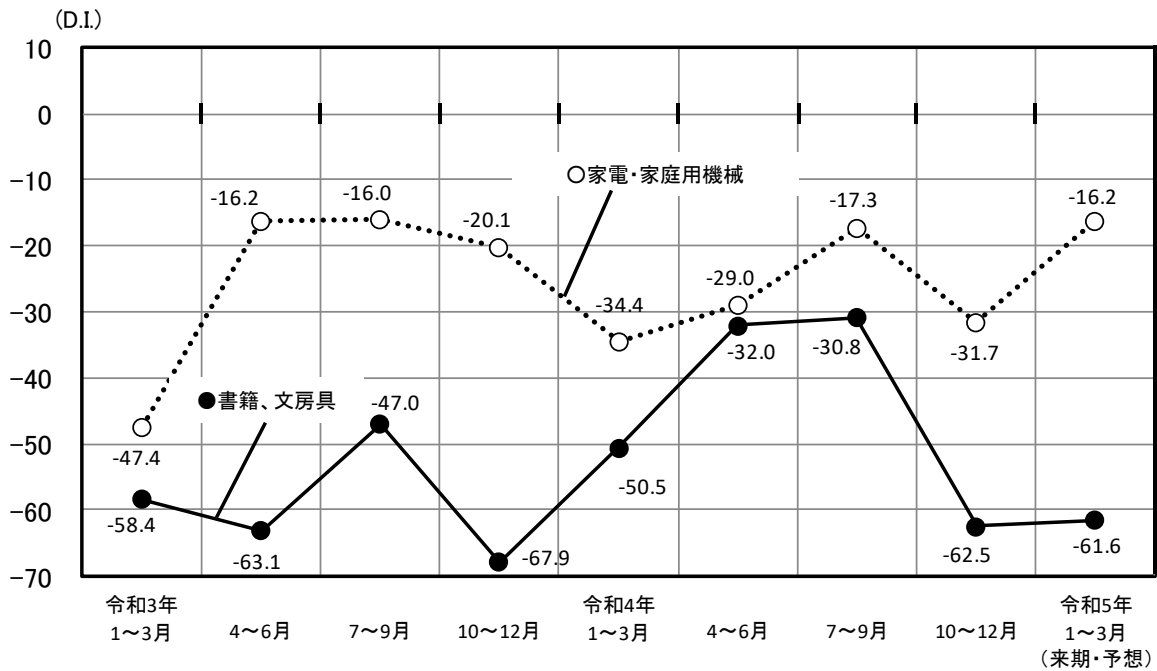
来期の見通しについて、業況（-61.6予想）は今期同様の低調感で推移し、売上額（-42.5予想）、収益（-30.8予想）は今期同様の減少幅で推移すると予想されている。販売価格（4.4予想）、仕入価格（9.2予想）はともに上昇がやや強まる見通しである。

## ●家電・家庭用機械●

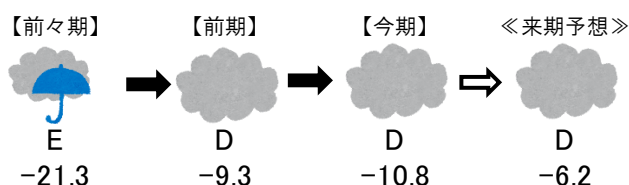
業況（-29.0 → -17.3 → -31.7）は低調感が大きく強まり、売上額（-0.8 → -18.8 → -1.0）、収益（-1.1 → -16.9 → -0.9）はともに減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格（-16.0 → -17.9 → -1.5）は下降が大きく弱まり、仕入価格（-0.4 → 1.6 → 13.7）は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（-16.2予想）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（19.1予想）、収益（16.2予想）はともに増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格（0.4予想）は今期同様で推移し、仕入価格（15.1予想）は今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 (-21.3 → -9.3 → -10.8) は前期並となった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (-14.0 → -14.4 → -8.9) は減少幅がやや縮小した。

収益 (-18.3 → -8.6 → -11.4) は減少がやや強まった。

## 料金・材料価格動向

料金価格 (5.8 → -0.1 → 11.1) は上昇に転じた。

材料価格 (23.3 → 6.3 → 20.1) は上昇が大きく強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-3.6 → -15.7 → -14.0) は前期並となった。

借入難易度 (-13.4 → -22.2 → -14.3) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業(15.6% → 9.7% → 12.5%)は前期より2.8ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(53.1%)が最多で、以下、「人件費の増加」、「人手不足」(各25.0%)、「利幅の縮小」(21.9%)の順となった。

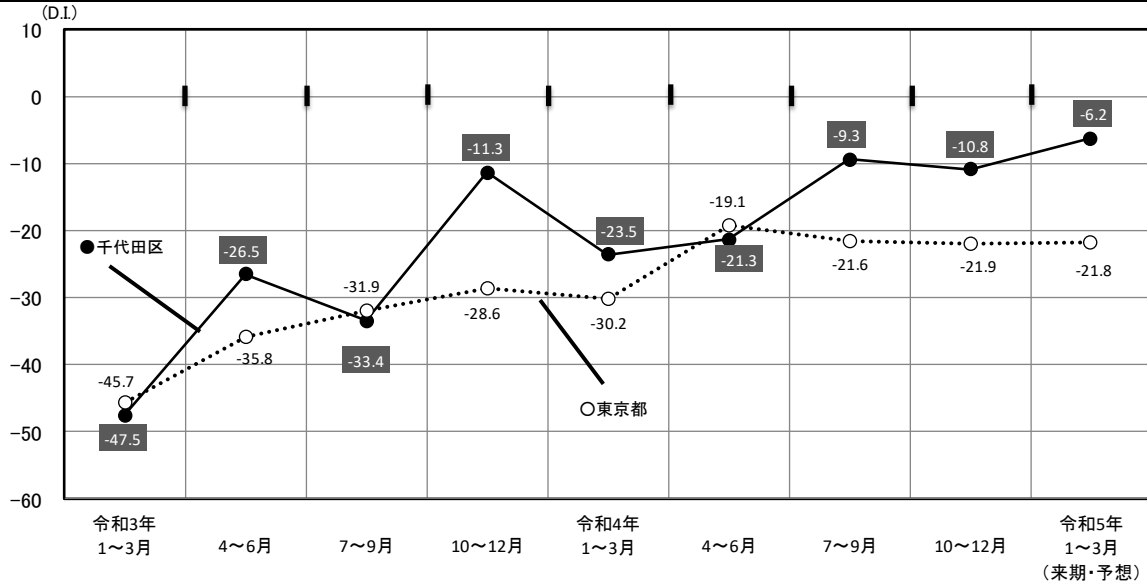
重点経営施策では、「販路を広げる」(59.4%)が最多で、以下、「経費を節減する」(56.3%)、「人材を確保する」(31.3%)の順となった。

## 来期の見通し

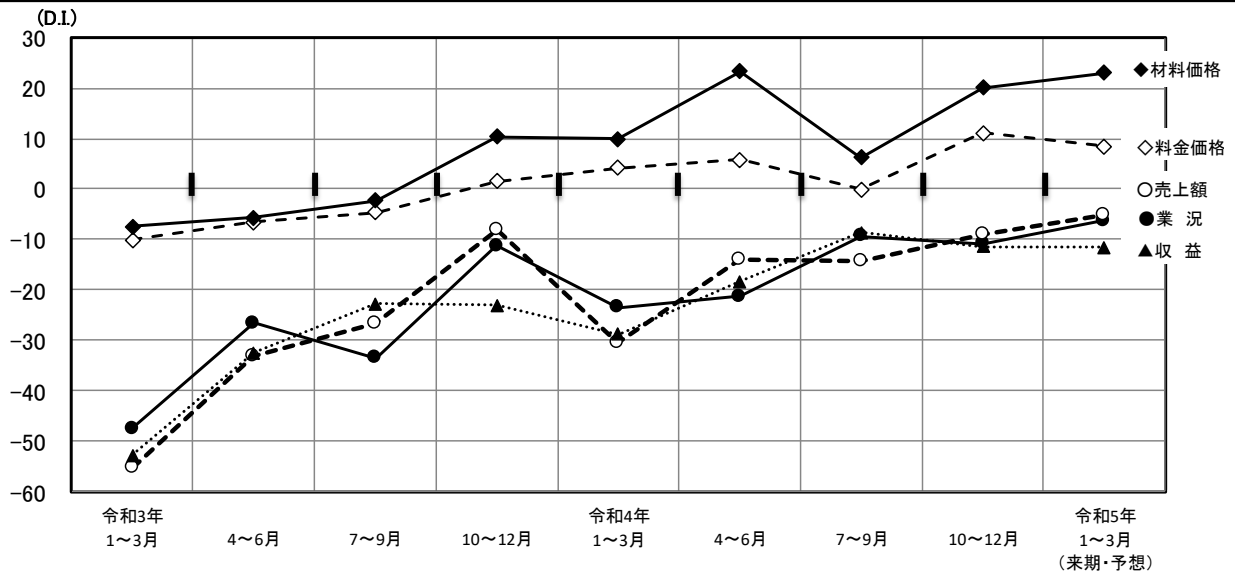
来期の見通しについて、業況 (-6.2予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (-5.1予想) は減少幅がやや縮小し、収益 (-11.6予想) は今期同様に推移する見通しである。

価格面では、料金価格 (8.4予想) は上昇がやや弱まり、材料価格 (23.0予想) は上昇がやや強まる見通しである。

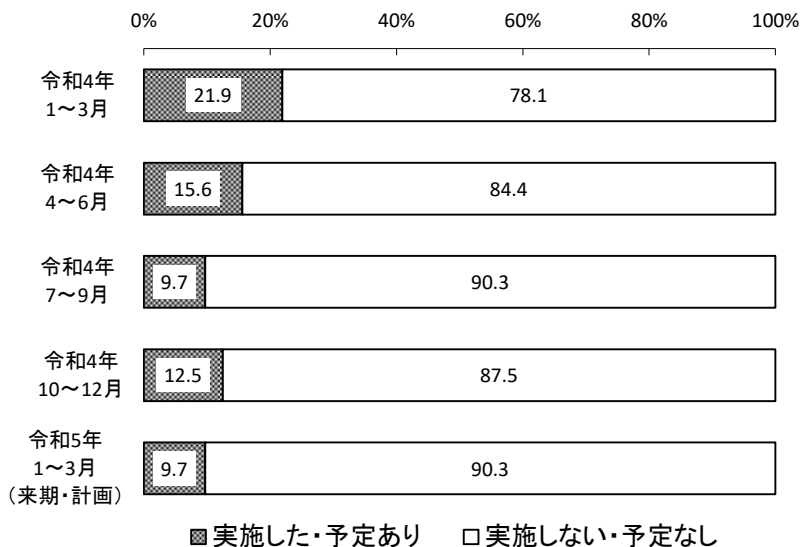
### 【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

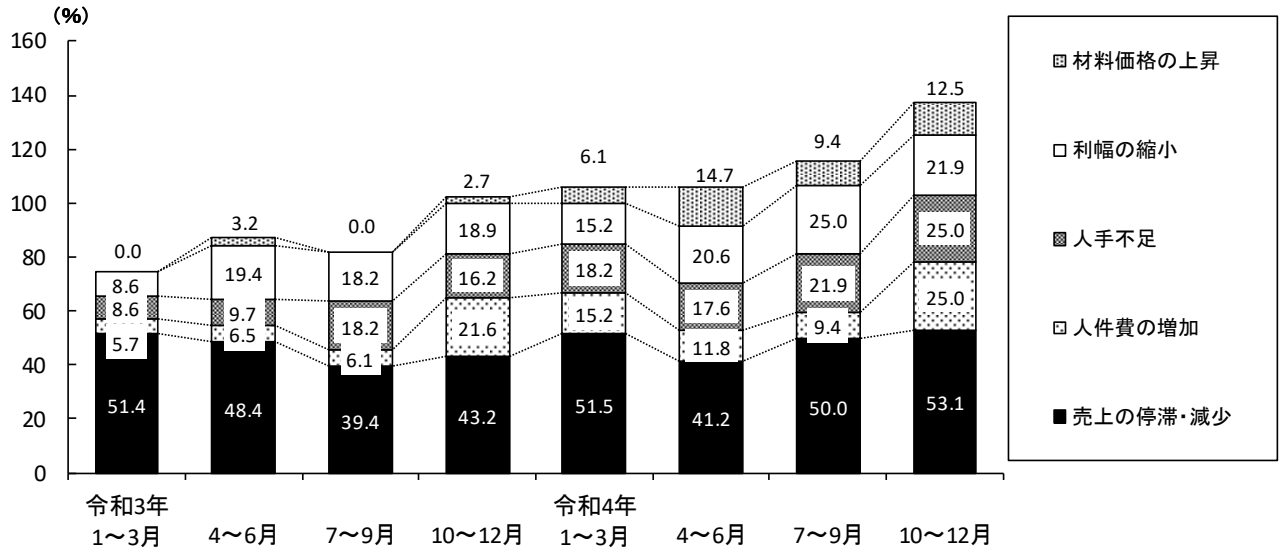


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

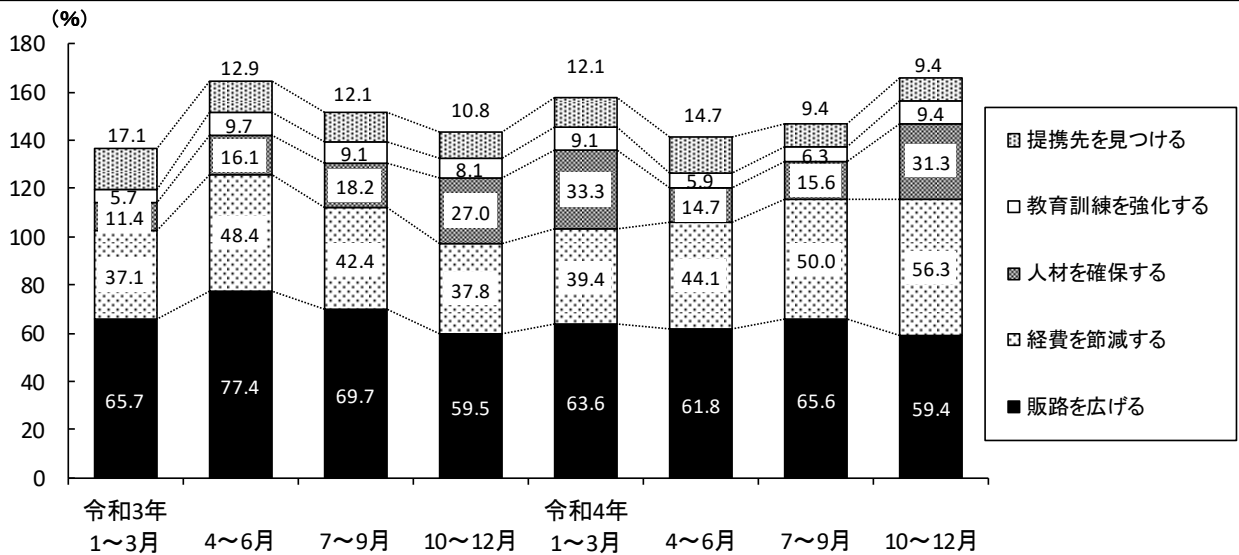


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
売上の停滞・減少	51.5 %	売上の停滞・減少	41.2 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	53.1 %
同業者間の競争の激化	21.2 %	同業者間の競争の激化	20.6 %	利幅の縮小	25.0 %	人件費の増加	25.0 %
人手不足	18.2 %	利幅の縮小	17.6 %	人手不足	21.9 %	人手不足	21.9 %
利幅の縮小	15.2 %	人手不足	17.6 %	同業者間の競争の激化	15.6 %	利幅の縮小	21.9 %
人件費の増加		材料価格の上昇	14.7 %	材料価格の上昇	9.4 %	材料価格の上昇	12.5 %
				人件費の増加		同業者間の競争の激化	

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
販路を広げる	63.6 %	販路を広げる	61.8 %	販路を広げる	65.6 %	販路を広げる	59.4 %
経費を節減する	39.4 %	経費を節減する	44.1 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	56.3 %
人材を確保する	33.3 %	提携先を見つける	14.7 %	宣伝・広告を強化する	28.1 %	人材を確保する	31.3 %
技術力を強化する	18.2 %	人材を確保する	14.7 %	人材を確保する	15.6 %	教育訓練を強化する	9.4 %
提携先を見つける	12.1 %	宣伝・広告を強化する	8.8 %	技術力を強化する	12.5 %	提携先を見つける	
		技術力を強化する				宣伝・広告を強化する	

# 業種別動向

## ●広告・旅館・その他の宿泊所・リースレンタル業●

業況 (-11.8 → -8.2 → 3.3) は好転し、売上額 (-5.3 → -10.1 → 6.8)、収益 (-5.4 → -11.1 → 10.7) はともに増加に転じた。価格面では、料金価格 (0.7 → -1.6 → 5.9) は上昇に転じ、材料価格 (9.5 → 0.5 → 14.9) は上昇が大きく強まった。

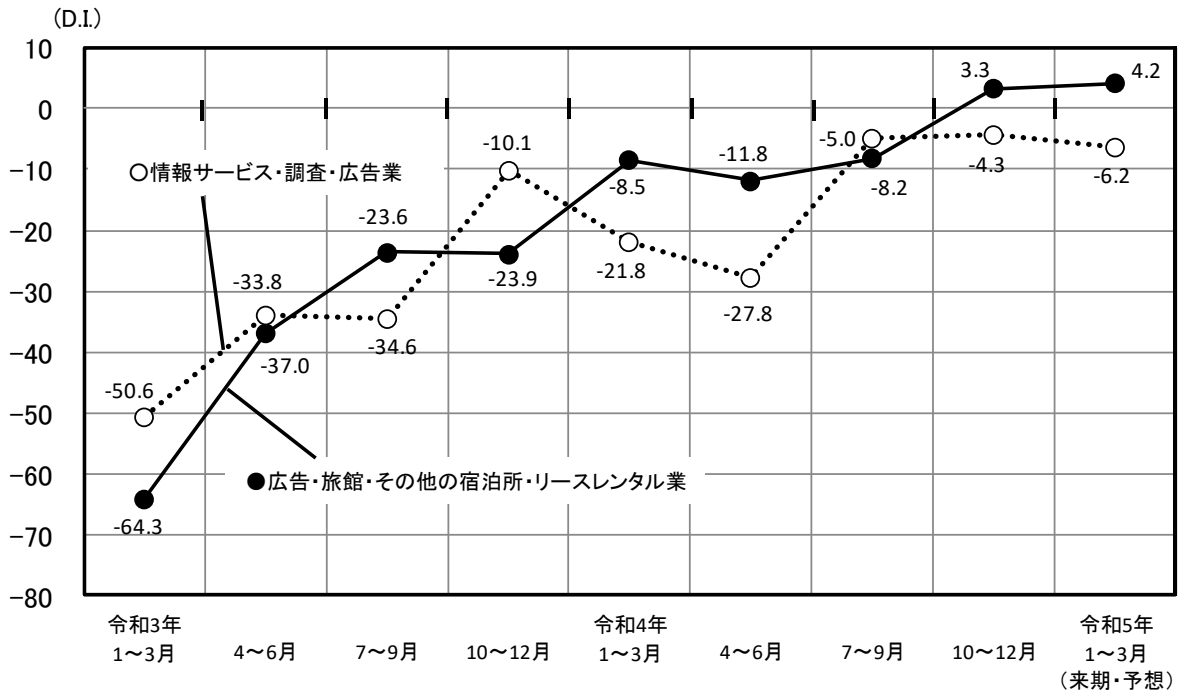
来期の見通しについて、業況 (4.2予想) は今期同様で推移し、売上額 (16.0予想) は増加幅が大きく拡大し、収益 (4.4予想) は増加傾向が大きく一服すると予想されている。価格面では、料金価格 (8.6予想) は上昇がやや強まり、材料価格 (13.7予想) は今期同様で推移する見通しである。

## ●情報サービス・調査・広告業●

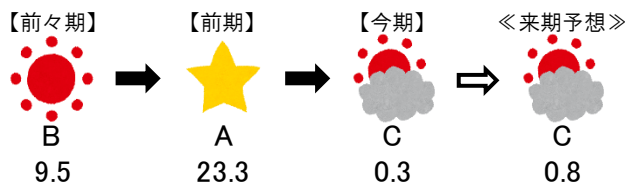
業況 (-27.8 → -5.0 → -4.3) は前期並の厳しさとなり、売上額 (-14.8 → -10.5 → -5.2) は減少幅がやや縮小し、収益 (-21.0 → -6.1 → -4.4) は前期並の減少となった。価格面では、料金価格 (0.3 → -0.2 → 5.9) は上昇に転じ、材料価格 (13.0 → 3.3 → 17.1) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (-6.2予想) は今期同様の厳しさとなり、売上額 (-5.6予想) は今期同様の減少幅で推移し、収益 (-11.4予想) は減少が大きく強まると予想されている。価格面では、料金価格 (6.6予想)、材料価格 (16.3予想) はともに今期同様で推移する見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況 (9.5 → 23.3 → 0.3) は好調感が極端に後退した。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (14.7 → 17.3 → -1.3) は増加から減少に転じた。

収益 (-2.7 → 5.0 → 2.2) は増加傾向がやや一服した。

受注残 (0.6 → 18.2 → 2.8) は増加幅が大きく縮小した。

## 価格・在庫動向

請負価格 (12.8 → -0.2 → 5.8) は上昇に転じた。

材料価格 (58.1 → 40.3 → 42.0) は前期並となった。

在庫 (-2.8 → -5.8 → -19.7) は不足感が大きく強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (1.6 → 10.3 → -9.9) は厳しい状況に転じた。

借入難易度 (0.0 → -6.9 → 0.0) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業(3.2% → 9.4% → 6.7%)は前期より2.7ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(43.3%)が最多で、以下、「人手不足」(30.0%)、「売上の停滞・減少」(26.7%)の順となった。

重点経営施策では、「販路を広げる」(63.3%)が最多で、以下、「経費を節減する」(46.7%)、「人材を確保する」(30.0%)の順となった。

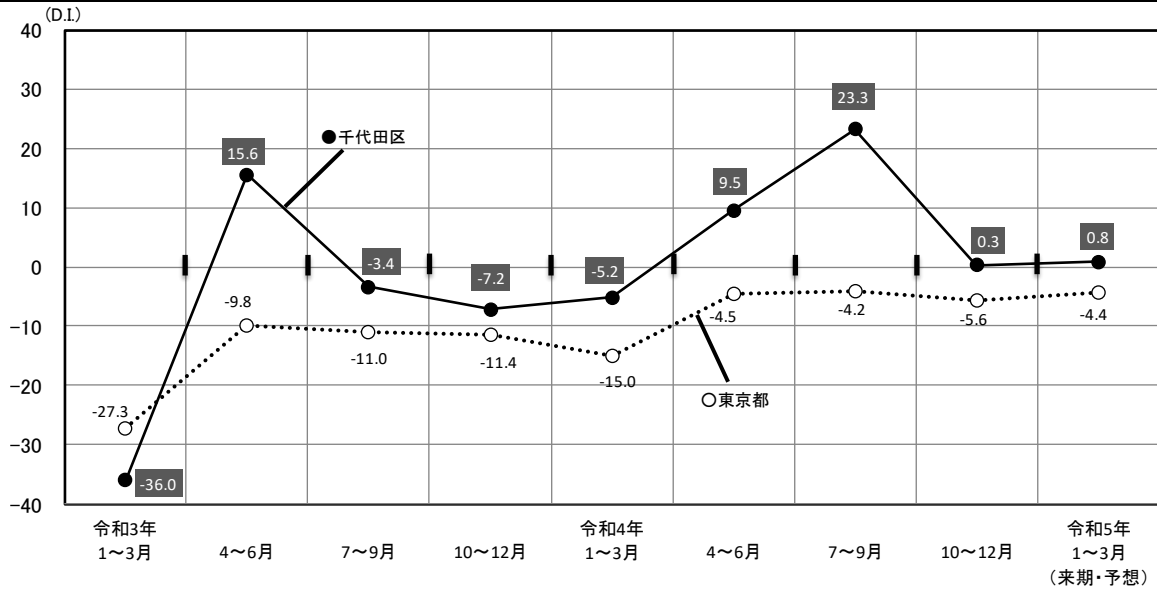
## 来期の見通し

来期の見通しについて、業況 (0.8予想) は今期同様に推移すると予想されている。売上額 (4.1予想) は増加に転じ、収益 (1.1予想) は今期同様に推移する見通しである。

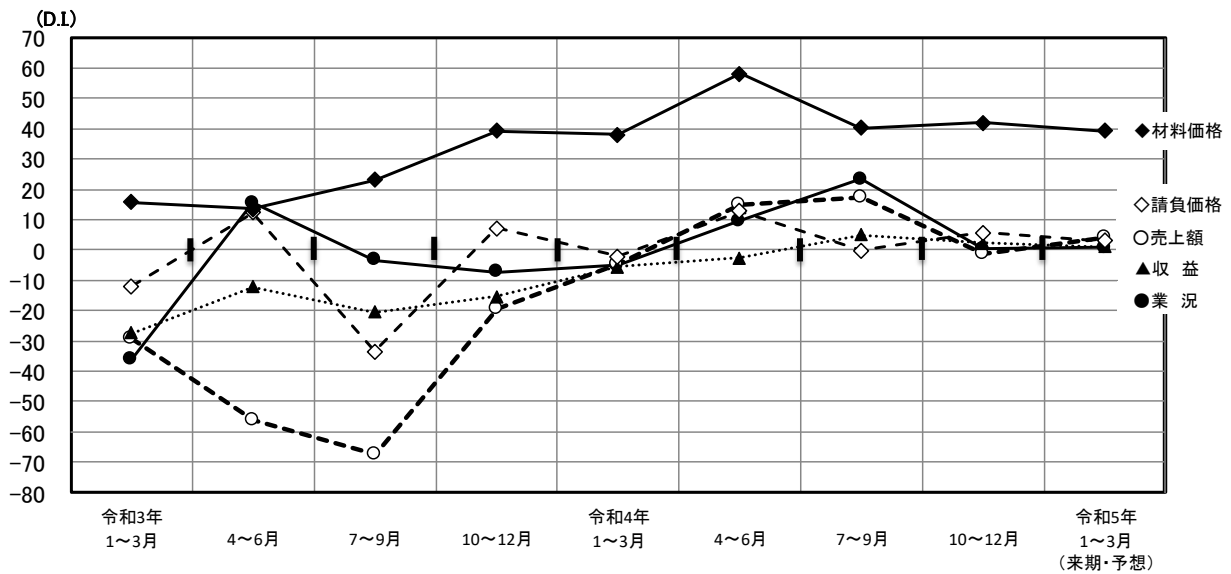
価格面では、請負価格 (2.9予想)、材料価格 (39.2予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。



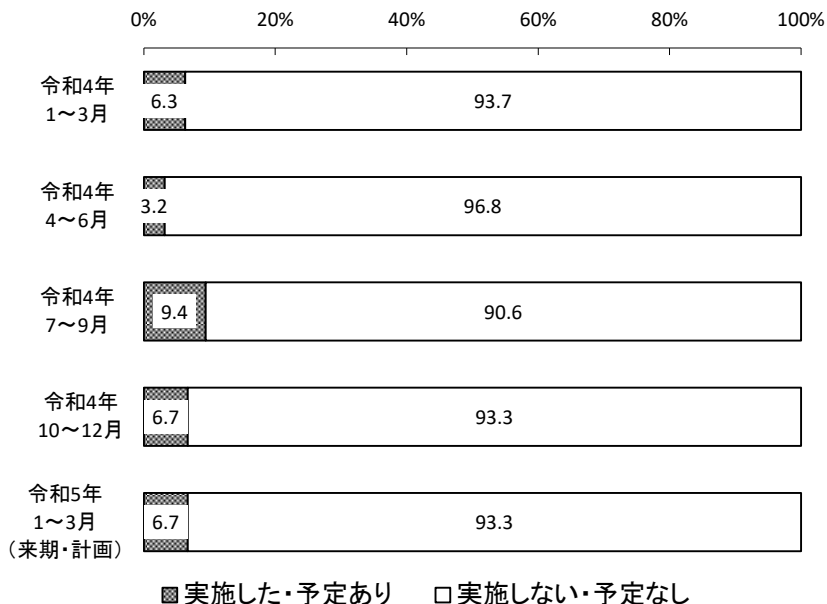
### 【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

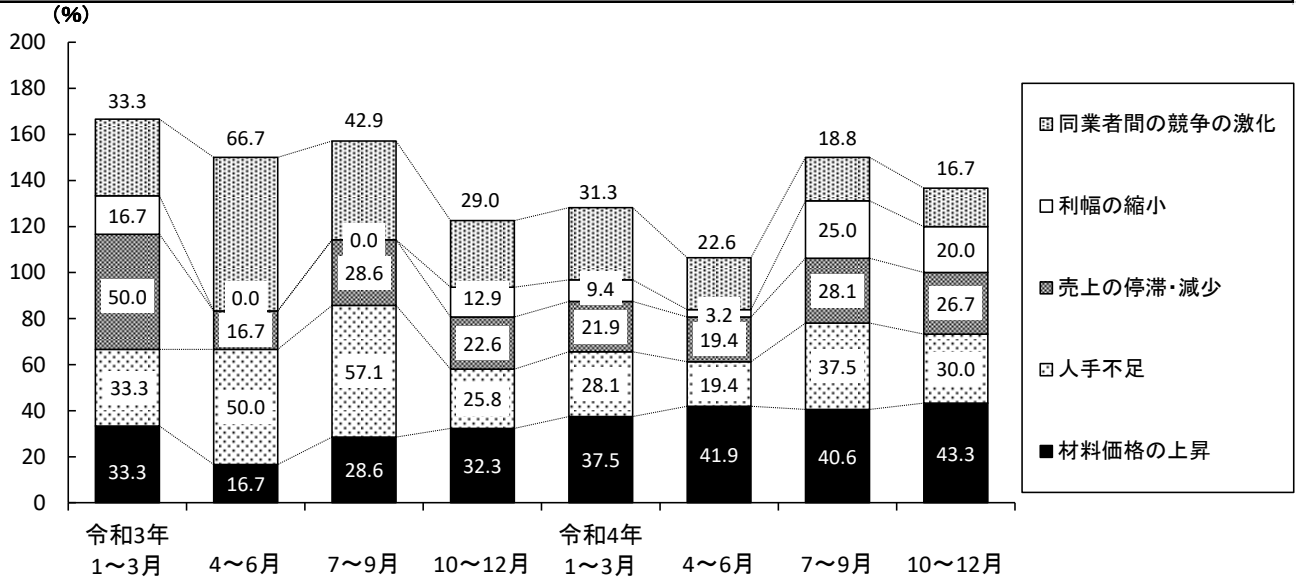


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

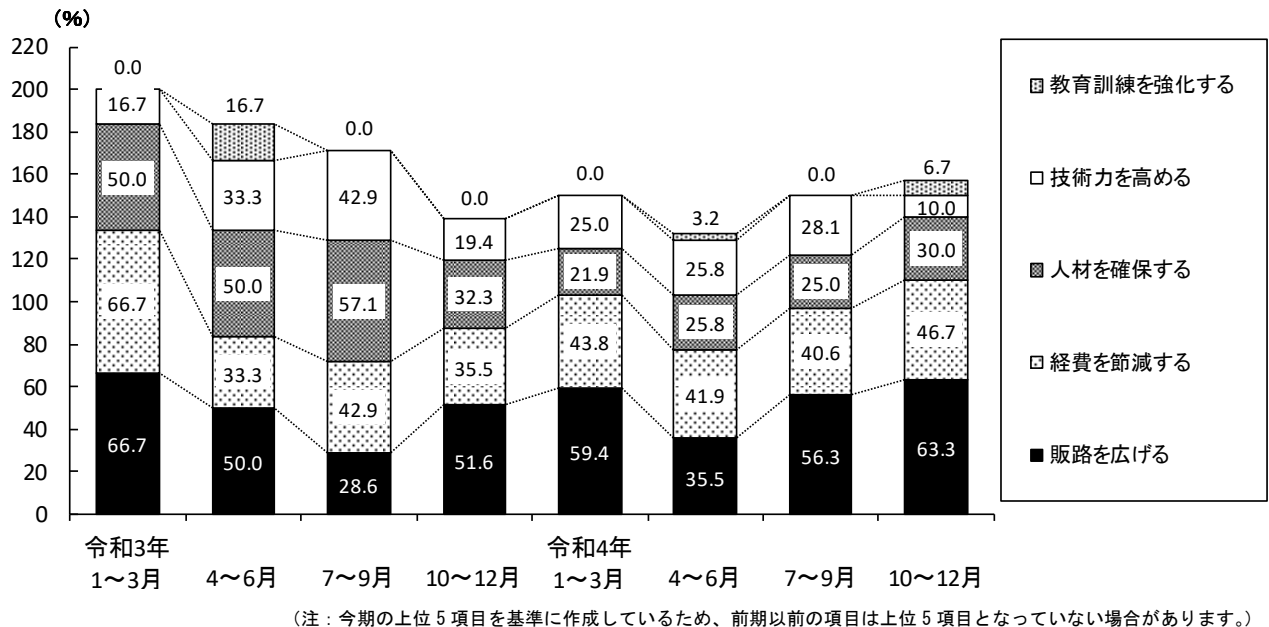
(複数回答)



令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
材料価格の上昇	37.5 %	材料価格の上昇	41.9 %	材料価格の上昇	40.6 %	材料価格の上昇	43.3 %
同業者間の競争の激化	31.3 %	同業者間の競争の激化	22.6 %	人手不足	37.5 %	人手不足	30.0 %
人手不足	28.1 %	売上の停滞・減少	19.4 %	売上の停滞・減少	28.1 %	売上の停滞・減少	26.7 %
売上の停滞・減少	21.9 %	人手不足		利幅の縮小	25.0 %	利幅の縮小	20.0 %
大手企業との競争激化	18.8 %	大手企業との競争激化	12.9 %	同業者間の競争の激化	18.8 %	同業者間の競争の激化	16.7 %

## 重点経営施策

(複数回答)



令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
販路を広げる	59.4 %	経費を節減する	41.9 %	販路を広げる	56.3 %	販路を広げる	63.3 %
経費を節減する	43.8 %	販路を広げる	35.5 %	経費を節減する	40.6 %	経費を節減する	46.7 %
技術力を高める	25.0 %	技術力を高める	25.8 %	情報力を強化する	28.1 %	人材を確保する	30.0 %
人材を確保する	21.9 %	人材を確保する		技術力を高める	25.0 %	技術力を高める	10.0 %
情報力を強化する	15.6 %	情報力を強化する	12.9 %	人材を確保する	25.0 %	教育訓練を強化する	6.7 %

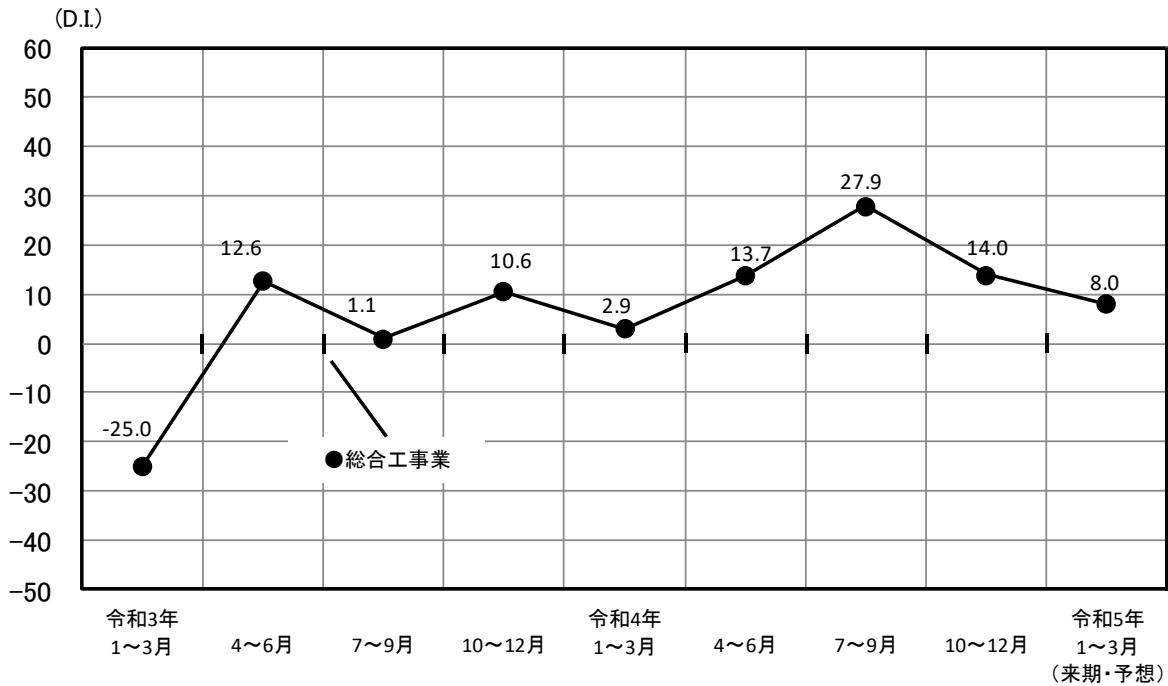
# 業種別動向

## ●総合工事業●

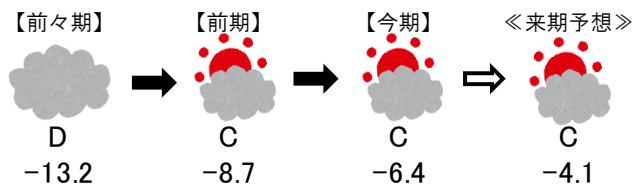
業況（13.7 → 27.9 → 14.0）は好調感が大きく後退し、売上額（5.3 → 24.0 → 8.4）は増加幅が大きく縮小し、収益（2.6 → 2.6 → 11.3）は増加傾向を大きく強めた。価格面では、請負価格（13.5 → 8.3 → 12.3）は上昇がやや強まり、材料価格（40.7 → 34.2 → 50.2）は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（8.0予想）は好調感が大きく後退し、売上額（0.7予想）は増加幅が大きく縮小し、収益（5.7予想）は増加傾向がやや一服すると予想されている。価格面では、請負価格（7.6予想）、材料価格（46.7予想）はともに上昇がやや弱まる見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 不動産業



## 業況

業況 (-13.2 → -8.7 → -6.4) は厳しさがやや和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (-8.4 → -14.6 → 0.2) は増加に転じた。

収益 (-18.2 → -9.6 → -4.9) は減少がやや弱まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (13.1 → 12.9 → 11.5) は前期並となった。

仕入価格 (25.1 → 28.4 → 23.2) は上昇がやや弱まった。

在庫 (-18.5 → -32.6 → -15.9) は不足感が大きく改善した。

## 資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (-4.7 → 11.7 → -15.9) は厳しい状況に転じた。

借入難易度 (-16.0 → -8.3 → 0.0) は厳しさが大きく和らいだ。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」、「売上の停滞・減少」(各37.9%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(20.7%)、「商品物件の不足」(17.2%)の順となった。

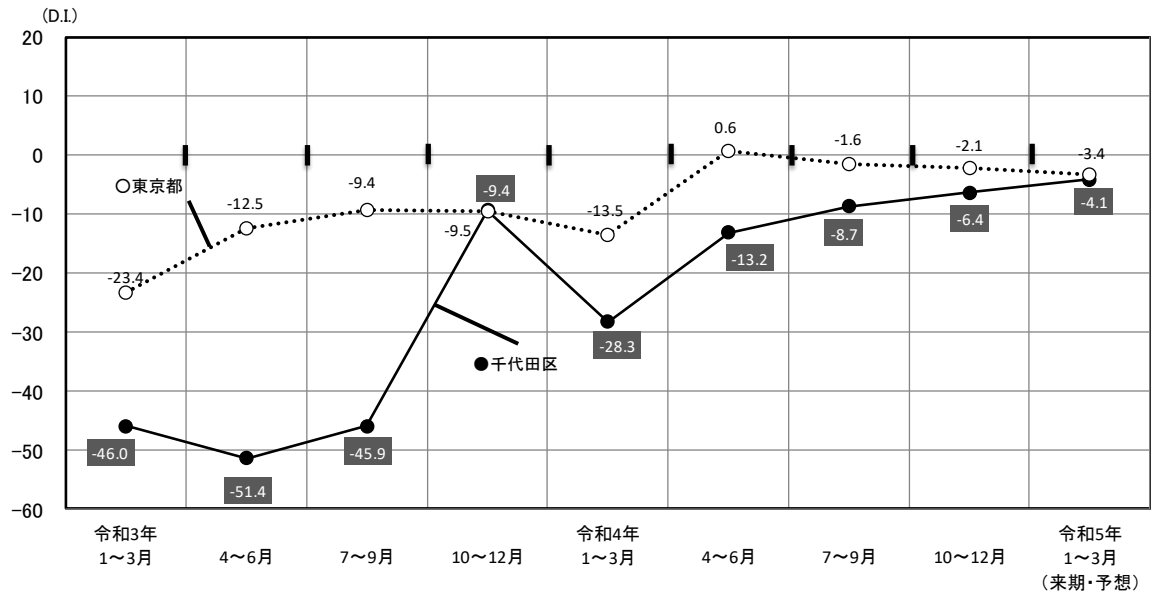
重点経営施策では、「情報力を強化する」(51.7%)が最多となり、以下、「販路を広げる」(48.3%)、「経費を節減する」(20.7%)の順となった。

## 来期の見通し

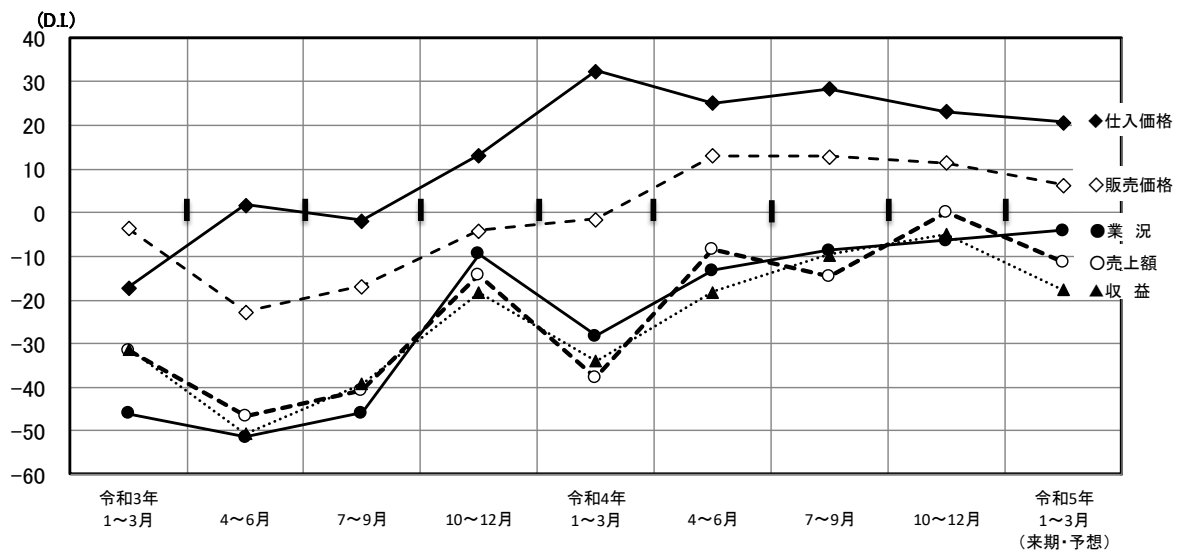
来期の見通しについて、業況 (-4.1予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (-11.4予想) は増加から減少に転じ、収益 (-17.6予想) は減少が大きく強まる見通しである。

価格面では、販売価格 (6.4予想)、仕入価格 (20.8予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

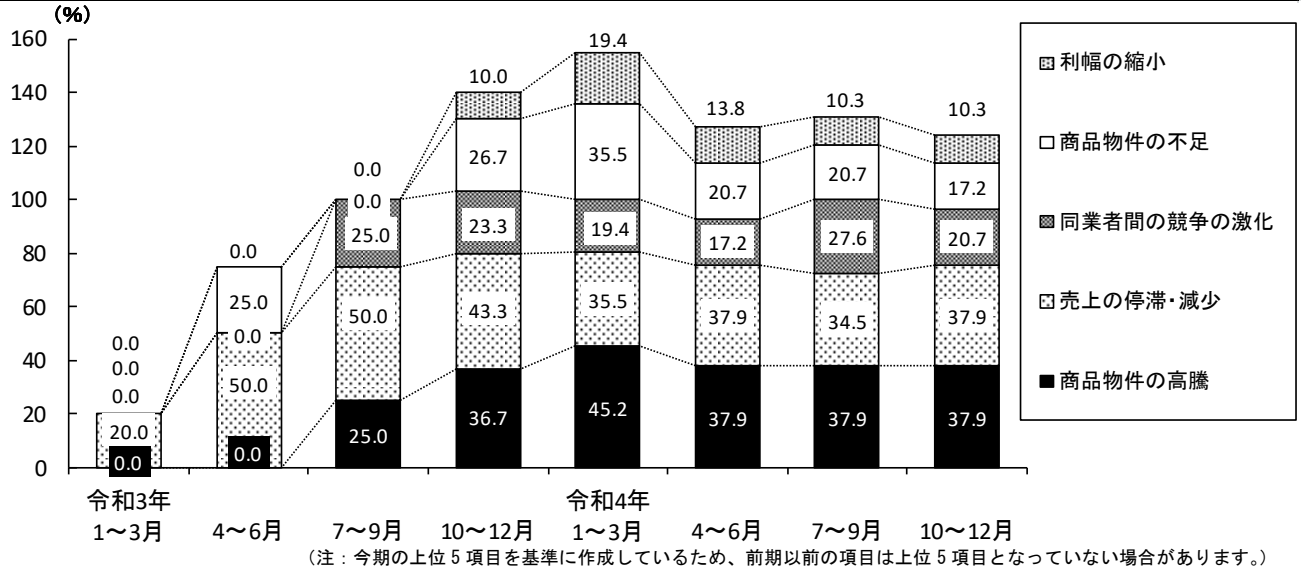


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

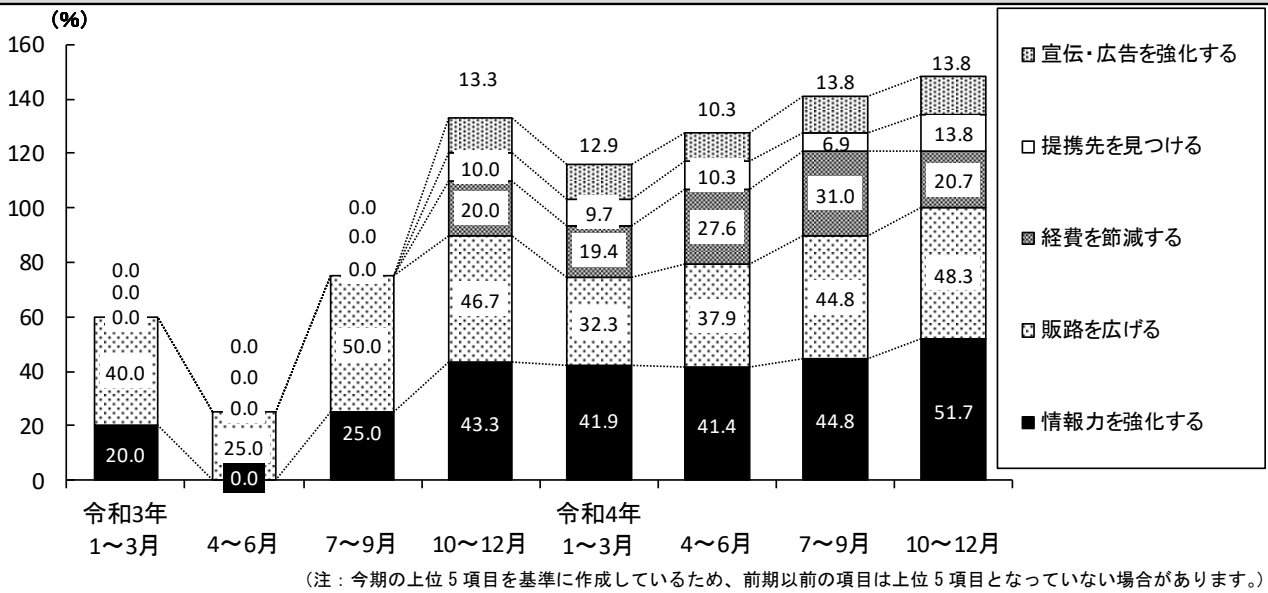
(複数回答)



令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
商品物件の高騰	45.2 %	売上の停滞・減少	37.9 %	商品物件の高騰	37.9 %	商品物件の高騰	37.9 %
売上の停滞・減少	35.5 %	商品物件の高騰	37.9 %	売上の停滞・減少	34.5 %	売上の停滞・減少	34.5 %
商品物件の不足	35.5 %	商品物件の不足	20.7 %	同業者間の競争の激化	27.6 %	同業者間の競争の激化	20.7 %
同業者間の競争の激化	19.4 %	同業者間の競争の激化	17.2 %	商品物件の不足	20.7 %	商品物件の不足	17.2 %
利幅の縮小	19.4 %	利幅の縮小	13.8 %	人手不足	13.8 %	利幅の縮小	10.3 %
						大手企業との競争の激化	

## 重点経営施策

(複数回答)



令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
情報力を強化する	41.9 %	情報力を強化する	41.4 %	販路を広げる	44.8 %	情報力を強化する	51.7 %
販路を広げる	32.3 %	販路を広げる	37.9 %	情報力を強化する	44.8 %	販路を広げる	48.3 %
経費を節減する	19.4 %	経費を節減する	27.6 %	経費を節減する	31.0 %	経費を節減する	20.7 %
宣伝・広告を強化する	12.9 %	不動産の有効活用を図る	13.8 %	人材を確保する	17.2 %	提携先を見つける	13.8 %
不動産の有効活用を図る		宣伝・広告を強化する	10.3 %	宣伝・広告を強化する	13.8 %	宣伝・広告を強化する	
		提携先を見つける		不動産の有効活用を図る			
		人材を確保する					

# 業種別動向

## ●建売業・土地売買業●

業況 (-9.8 → -33.2 → -4.7) は厳しさが極端に和らぎ、売上額 (6.5 → 0.0 → -6.8) は減少幅が大きく拡大し、収益 (-7.1 → 4.5 → -24.8) は増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 (-0.1 → 31.1 → 9.0) は上昇が極端に弱まり、仕入価格 (8.8 → -1.1 → 13.1) は上昇に転じた。

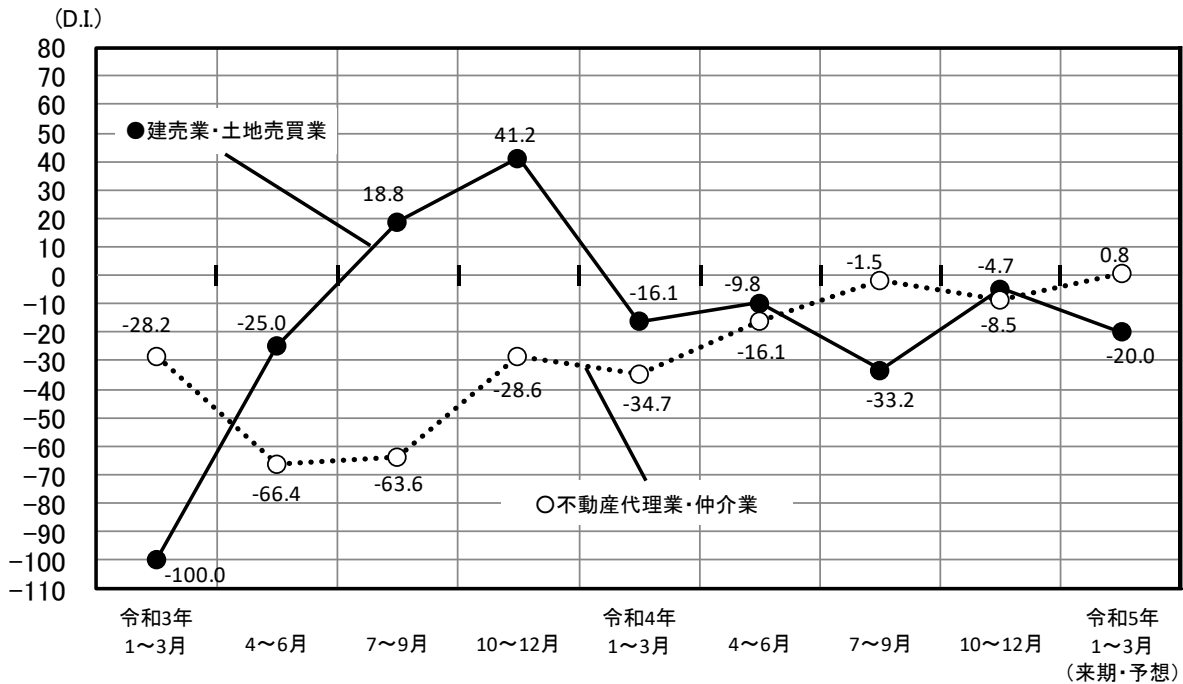
来期の見通しについて、業況 (-20.0予想) は低調感が大きく強まると予想されている。売上額 (-26.8 予想) は減少幅が極端に拡大し、収益 (-35.3 予想) は減少が大きく強まる見通しである。価格面では、販売価格 (4.6 予想) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (18.3 予想) は上昇がやや強まる見通しである。

## ●不動産代理業・仲介業●

業況 (-16.1 → -1.5 → -8.5) は低調感が大きく強まり、売上額 (-19.9 → -20.9 → -1.7)、収益 (-24.4 → -14.8 → -5.9) はともに減少が大きく弱まった。価格面では販売価格 (12.9 → 7.7 → 10.8) は上昇がやや強まり、仕入価格 (28.7 → 31.0 → 25.9) は上昇がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況 (0.8 予想) は好転すると予想されている。売上額 (-7.8 予想)、収益 (-16.3 予想) はともに減少が大きく強まる見通しである。販売価格 (6.5 予想)、仕入価格 (21.5 予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



## 経営者の声

令和4年10月～12月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下のとおり。

### 製造業

相談内容要約	指導要旨
<p>コロナ禍で、エンドユーザーであるスポーツクラブの会員数減少などによる買い控えがあり、売上が減少している。運転資金が月100万円かかり、経営的に苦しい。(製造業)</p>	<p>以下の3点についてアドバイスを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①メーカーと話し合いを提案</li> <li>②海外の知り合いに融資依頼することを提案</li> <li>③補助金の紹介(持続化補助金・事業再構築補助金)</li> </ul>
<p>コロナ禍で止まっていた企画を一気に進めて出版している。その資金、社員雇用の資金を追加したい。(出版業)</p>	<p>斡旋は可能であるため、金融機関と打ち合わせして再訪いただくよう案内。</p>

### 卸売業

相談内容要約	指導要旨
<p>概ね順調に業績が伸びてきているが、コロナ禍の影響もあり運転資金の調達を行いたいと思っている。資金調達について相談したい。(機械器具卸売業)</p>	<p>資金貸出関係機関(メガバンク・信金等金融機関、公庫、保証協会関連)の特徴、メリット等を説明。千代田区商工融資あっせん制度を紹介し、あっせん申込について解説。</p>

### 小売業

相談内容要約	指導要旨
<p>飲食店の店長を務めているが、この店舗を引き継ぐ形での独立を打診されている。基本的には受ける形で話を進める予定だが、それに向けてどのような準備が必要か。また、独立にあたり、個人事業主と法人それぞれのメリットについても情報を収集したい。(飲食業)</p>	<p>まずは、個人事業主と法人の違いとそれぞれ考えられるメリット・デメリットについてと、融資について金融機関が対応する範囲や公庫と保証協会付き融資の違いについて説明とアドバイスを実施。開業準備については、具体化した段階で改めて訪問いただくよう依頼。</p>
<p>POSレジを導入したいが、活用できる補助金はないか。(飲食業)</p>	<p>まずIT導入補助金が適していると説明。上記以外の補助金として、以下の概要を説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①小規模事業者持続化補助金</li> <li>②ものづくり補助金</li> <li>③事業再構築補助金</li> </ul>



## サービス業

相談内容要約	指導要旨
<p>新規事業における、システム開発、補助金、融資について相談したい。(教育・学習支援事業)</p>	<p>大規模なシステム開発ではなく、スモールスタートで事業を始めるよう助言。システム開発にあたり、ITベンダーの探し方などを紹介し、事業再構築補助金を案内。</p> <p>⇒ また、計画書の作成やブラッシュアップについては商工会議所の相談窓口を利用するようアドバイスするとともに、千代田区のおっせん融資(年末、小規模)を案内。</p>
<p>これまで行った投資が過剰になった面があり、特に事務所の固定費負担を軽くして収益性を上げたいが、移転するにも当初はまとまった資金が必要になるので、融資も含めてどのような方向性が考えられるのか相談したい。(保険取次業)</p>	<p>⇒ 金融機関に相談する前に、今後どのような改善策を講じて会社を成長させていくのか、これまでを振り返って課題を抽出し、解決のためにどんな取組をすることで改善していくのか、中期経営計画を策定して説得するべきではないかとアドバイス。</p> <p>また、融資返済負担も少ないので、今のうちに立て直し策を明確にして、各所の協力を得られるようにしておくことの重要性を説明。</p>

## 建設業

相談内容要約	指導要旨
<p>官公庁からの業務を建設会社が受けて設計業務を下請けしているが、前金払いは無く、場合によっては設計図納品後でも年度末近くまで支払いがない場合があることから、運転資金 600 万円ほどを希望している。(土木設計事務所)</p>	<p>⇒ 千代田区制度融資としては小規模事業者小口資金を紹介し、東京都の創業資金等と日本政策金融公庫の各種融資制度の検討を合わせておすすめした。</p> <p>運転資金は通常3か月分が目安となるが、売掛金等の回収に時間がかかる特徴があるとのことから、その旨を金融機関に伝えて相談する事を助言。</p>

## 不動産業

相談内容要約	指導要旨
<p>①現状打開のために新たな取組(士業に安定した顧客獲得の仕組み作り)を提案したい。セミナーの内容面、セミナー参加者の集客方法についての助言を受けたい。</p> <p>② 小規模事業者持続化補助金に応募を考えている。計画書の策定について改めて助言を受けたい。(不動産管理業)</p>	<p>⇒ ①セミナーの告知パンフレットについて、フックとなるキーワードを記載すること、集客については、士業ルートにつながる団体、その他経営者団体へのアプローチを助言。</p> <p>②小規模事業者持続化補助金については、経営計画書の記入参考例を手交し、いくつかの助言を行った。</p>
<p>チャレンジ・チェンジ小口応援補助金及び融資について相談したい。(不動産仲介業)</p>	<p>⇒ 取組内容としては、ホームページを開設して販売を促進したいとのことで、チャレンジ・チェンジ補助金について概要をお伝えし、計画書をお渡しした。</p> <p>融資については、4号認定について確認・説明を実施。</p>

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(2022年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,793社	5,442社	9,235社	99.4%
うち大企業	959社	856社	1,815社	99.5%
中堅企業	1,006社	1,568社	2,574社	99.4%
中小企業	1,828社	3,018社	4,846社	99.4%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2021年度		2022年度	
		上期	下期	上期	下期
円/ドル	2022年9月調査	—	—	125.71	124.98
	2022年12月調査	—	—	130.75	129.19
円/ユーロ	2022年9月調査	—	—	134.15	134.01
	2022年12月調査	—	—	136.51	136.09

## [業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2022年9月調査		2022年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	8	9	7	-1	6	-1
非製造業	14	11	19	5	11	-8
全産業	11	11	13	2	8	-5
<b>中堅企業</b>						
製造業	0	-4	1	1	-2	-3
非製造業	7	2	11	4	6	-5
全産業	4	0	7	3	3	-4
<b>中小企業</b>						
製造業	-4	-5	-2	2	-5	-3
非製造業	2	-3	6	4	-1	-7
全産業	0	-4	4	4	-2	-6
<b>全規模合計</b>						
製造業	0	-1	2	2	-2	-4
非製造業	5	1	10	5	3	-7
全産業	3	1	6	3	1	-5

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2021年度		2022年度	
		修正率	(計画)	修正率	(計画)
大企業	製造業	10.2	—	11.3	2.6
	国内	5.8	—	9.9	1.9
	輸出	20.4	—	14.0	4.0
	非製造業	2.6	—	9.6	2.5
中堅企業	全産業	5.9	—	10.3	2.5
	製造業	9.5	—	8.6	0.1
	非製造業	-1.8	—	5.5	0.8
中小企業	全産業	1.0	—	6.3	0.6
	製造業	7.6	—	4.2	0.6
	非製造業	3.0	—	3.5	0.6
全規模合計	全産業	4.0	—	3.7	0.6
	製造業	9.7	—	9.6	1.9
	非製造業	1.6	—	6.7	1.5
	全産業	4.3	—	7.7	1.6

(注)修正率は、前回調査との対比。

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2022年9月調査		2022年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-10	-12	-12	-2	-12	0
	うち素材業種	-15	-17	-17	-2	-18	-1
	加工業種	-7	-9	-7	0	-9	-2
	非製造業	-10	-12	-9	1	-12	-3
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-3	-4	-6	-3	-8	-2
	うち素材業種	-12	-12	-14	-2	-14	0
	加工業種	2	1	-1	-3	-3	-2
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	12	/	14	2	/	/
	うち素材業種	17	/	18	1	/	/
	加工業種	9	/	11	2	/	/
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	7	/	9	2	/	/
	うち素材業種	14	/	17	3	/	/
	加工業種	3	/	3	0	/	/
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	37	43	38	1	41	3
	うち素材業種	45	44	41	-4	42	1
	加工業種	33	42	37	4	41	4
	非製造業	23	31	26	3	30	4
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	77	74	76	-1	70	-6
	うち素材業種	74	69	69	-5	62	-7
	加工業種	80	77	81	1	77	-4
	非製造業	59	63	60	1	61	1

# 千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

## 1. 企業倒産動向

### [倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和3年	令和4年	令和4年		
		10~12月	7~9月	10~12月	前期比	前年同期比
千代田区	件数	22	30	13	-56.7%	-40.9%
	負債総額	13,015	21,865	2,304	-89.5%	-82.3%
東京都全体	件数	257	296	303	2.4%	17.9%
	負債総額	87,633	126,226	72,758	-42.4%	-17.0%

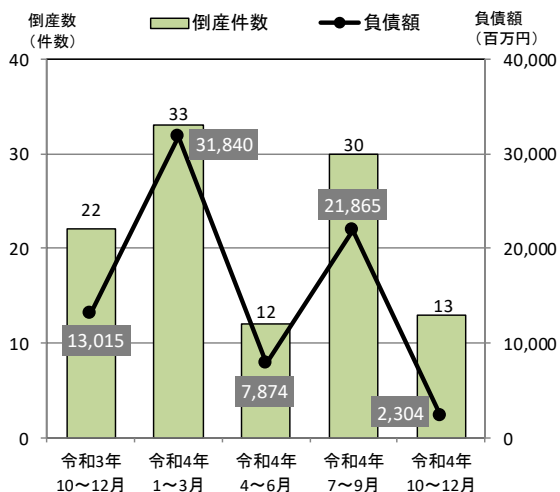
### [業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

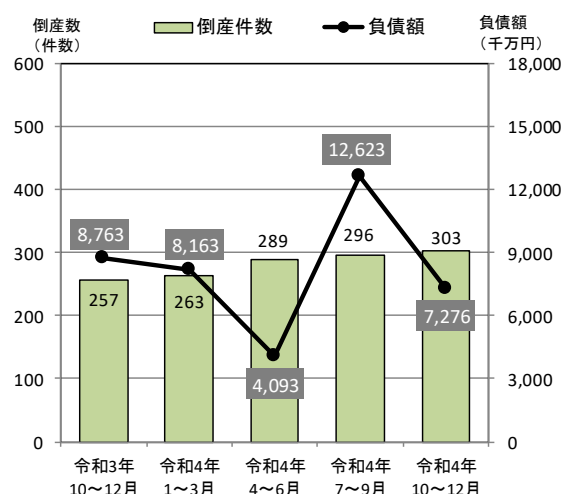
		令和3年	令和4年	令和4年		
		10~12月	7~9月	10~12月	前期比	前年同期比
千代田区	製造業	2	0	0	-	-100.0%
	卸売業	5	5	2	-60.0%	-60.0%
	小売業	2	3	1	-66.7%	-50.0%
	サービス業	8	11	5	-54.5%	-37.5%
	建設業	1	0	0	-	-100.0%
	不動産業	1	2	0	-100.0%	-100.0%
	情報通信業・運輸業	0	8	3	-62.5%	-
	宿泊業,飲食サービス業	3	0	2	-	-33.3%
	その他	0	1	0	-100.0%	-
	合計	22	30	13	-56.7%	-40.9%
東京都全体	製造業	26	25	23	-8.0%	-11.5%
	卸売業	45	48	65	35.4%	44.4%
	小売業	31	37	28	-24.3%	-9.7%
	サービス業	54	61	77	26.2%	42.6%
	建設業	30	40	26	-35.0%	-13.3%
	不動産業	16	11	13	18.2%	-18.8%
	情報通信業・運輸業	25	40	40	0.0%	60.0%
	宿泊業,飲食サービス業	19	15	20	33.3%	5.3%
	その他	11	19	11	-42.1%	0.0%
	合計	257	296	303	2.4%	17.9%

### [倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



## 2. 休廃業・解散動向

### [休廃業概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和3年 10～12月		令和4年 7～9月		令和4年 10～12月		前期比	前年同期比
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
千代田区	312	10.7%	318	11.0%	315	9.9%	-0.9%	1.0%
東京都全体	2,910	100.0%	2,878	100.0%	3,183	100.0%	10.6%	9.4%

### [業種別休廃業概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和3年 10～12月		令和4年 7～9月		令和4年 10～12月		前期比	前年同期比
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
千代田区	製造業	19	6.1%	15	4.7%	21	6.7%	40.0%	10.5%
	卸売業	19	6.1%	12	3.8%	16	5.1%	33.3%	-15.8%
	小売業	12	3.8%	12	3.8%	16	5.1%	33.3%	33.3%
	サービス業	84	26.9%	86	27.0%	81	25.7%	-5.8%	-3.6%
	建設業	4	1.3%	7	2.2%	5	1.6%	-28.6%	25.0%
	不動産業	56	17.9%	47	14.8%	43	13.7%	-8.5%	-23.2%
	情報通信業・運輸業	29	9.3%	49	15.4%	45	14.3%	-8.2%	55.2%
	宿泊業、飲食サービス業	11	3.5%	6	1.9%	9	2.9%	50.0%	-18.2%
	その他	78	25.0%	84	26.4%	79	25.1%	-6.0%	1.3%
	合計	312	100.0%	318	100.0%	315	100.0%	-0.9%	1.0%
東京都全体	製造業	298	10.2%	270	9.4%	304	9.6%	12.6%	2.0%
	卸売業	273	9.4%	254	8.8%	296	9.3%	16.5%	8.4%
	小売業	238	8.2%	205	7.1%	273	8.6%	33.2%	14.7%
	サービス業	725	24.9%	748	26.0%	868	27.3%	16.0%	19.7%
	建設業	198	6.8%	181	6.3%	180	5.7%	-0.6%	-9.1%
	不動産業	300	10.3%	306	10.6%	308	9.7%	0.7%	2.7%
	情報通信業・運輸業	380	13.1%	440	15.3%	433	13.6%	-1.6%	13.9%
	宿泊業、飲食サービス業	122	4.2%	122	4.2%	152	4.8%	24.6%	24.6%
	その他	376	12.9%	352	12.2%	369	11.6%	4.8%	-1.9%
	合計	2,910	100.0%	2,878	100.0%	3,183	100.0%	10.6%	9.4%

### 1. 企業倒産動向

令和4年10月～12月期の倒産件数は、千代田区では13件で前期比56.7%減、東京都全体では303件で前期比2.4%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”(5件)が最も多くなった。東京都全体では、“サービス業”(77件)が最も多く、次いで、“卸売業”(65件)、“情報通信業・運輸業”(40件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、東京都全体では“卸売業”で17件増加した。

### 2. 休廃業・解散動向

令和4年10月～12月期の休廃業・解散件数は、千代田区では315件で前期比0.9%減、東京都全体では3,183件で前期比10.6%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”(81件)が最も多く、次いで“その他”(79件)、“情報通信業・運輸業”(45件)と続いた。東京都全体では、“サービス業”(868件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”(433件)、“その他”(369件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、千代田区では“製造業”で6件増加、東京都全体では“サービス業”で120件増加となった。

## 特別調査「2023年（令和5年）の経営見通し」

（令和4年12月上旬調査）

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	①2023年の日本の景気見通し	『良い』 8.6%、『普通』 29.4%、『悪い』 61.9%
	②2023年の自社の業況見通し	『良い』 24.6%、『普通』 46.2%、『悪い』 29.2%
	③2023年の自社の売上額の対前年伸び率	『増加』 32.1%、『変わらない』 52.0%、『減少』 15.8%
	④自社の業況が上向く転換点	『短期』 47.1%、『中期』 28.1%、『長期』 24.8%
	⑤2023年の事業環境展望時の経営リスク	「原材料・仕入価格のさらなる高騰」 67.0% 「コロナなど感染症の感染再拡大」 29.9%

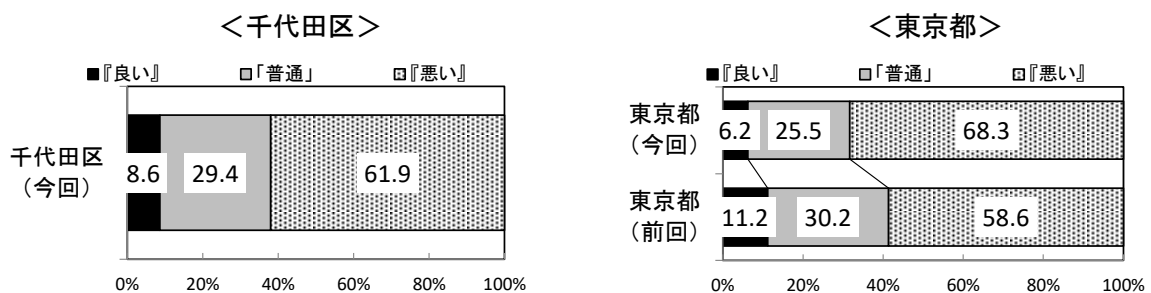
### 問1. 2023年の日本の景気見通しについて

千代田区内の中小企業を対象に2023年の日本の景気見通しについて調査した。「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は8.6%となり、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は61.9%となった。また、「普通」は29.4%であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は、小売業で16.0%、卸売業で14.2%と比較的高くなった。一方、『悪い』とする企業は、サービス業で59.4%とほぼ6割で、それ以外の業種では6割以上を占めた。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都（6.2%）より千代田区が2.4ポイント高く、『悪い』とした企業は東京都（68.3%）より千代田区が6.4ポイント低くなっている。

図表1 2023年の日本の景気見通し



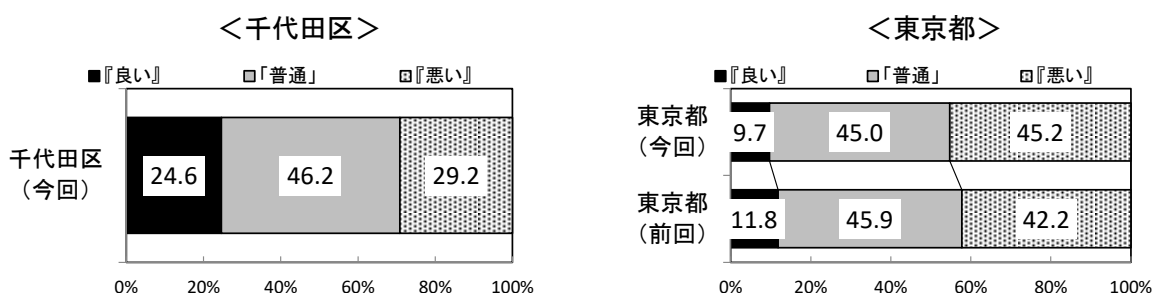
問2. 2023年の自社の業況見通しについて

自社の業況の見通しについては、「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は24.6%となり、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は29.2%となった。また、「普通」は46.2%であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は、卸売業で53.0%と半数を超えたが、それ以外の業種では1割強から2割弱にとどまった。一方、『悪い』とする企業は、製造業で46.9%と高く、不動産業では18.5%と低くなった。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都(9.7%)より千代田区が14.9ポイント高く、『悪い』とした企業は東京都(45.2%)より千代田区が16.0ポイント低くなっている。

図表2 2023年の自社の業況見通し



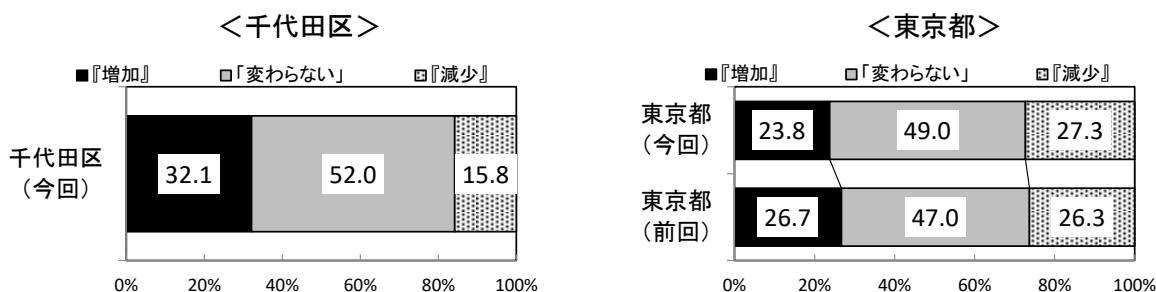
問3. 2023年の自社の売上額の対前年比伸び率について

2023年の自社の売上額の対前年比伸び率については、売上の『増加』(「30%以上の増加」「20~29%の増加」「10~19%の増加」「10%未満の増加」の合算値)を予想している企業は32.1%となった。一方、売上の『減少』(「30%以上の減少」「20~29%の減少」「10~19%の減少」「10%未満の減少」の合算値)を予想している企業は15.8%となった。また、「変わらない」は52.0%であった。

業種別にみると、売上の『増加』を予想している企業は、卸売業で42.9%、建設業で40.0%と高く、製造業で19.4%、小売業で20.0%と低くなった。一方、売上の『減少』を予想している企業は、製造業で25.8%と高く、卸売業で6.1%と低くなった。

なお、東京都と比較すると、売上の『増加』を予想している企業は、東京都(23.8%)より千代田区が8.3ポイント高く、売上の『減少』を予想している企業は東京都(27.3%)より千代田区が11.5ポイント低くなっている。

図表3 2023年の自社の売上額対前年比伸び率



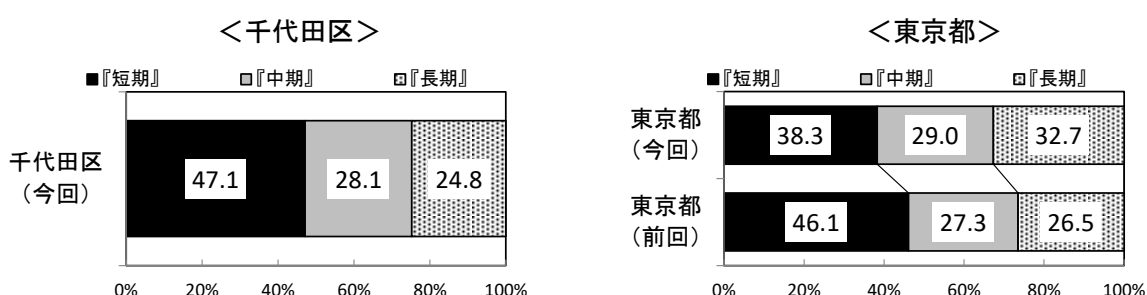
#### 問4. 自社の業況が上向く転換点について

自社の業況が『短期』（「すでに上向いている」「6か月以内」「1年後」の合算値）で上向くと予想する企業は47.1%となった。『中期』（「2年後」「3年後」の合算値）とする企業は28.1%となった。『長期』（「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の合算値）とする企業は24.8%となった。

業種別にみると、『短期』で上向くと予想する企業は、卸売業で71.7%、『中期』で上向くと予想する企業は、サービス業で43.8%、建設業で40.0%、『長期』で上向くと予想する企業は、製造業で40.6%、小売業で36.3%と、それぞれ高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、『短期』で上向くと予想する企業は、東京都（38.3%）より千代田区が8.8ポイント高く、『中期』で上向くと予想する企業は東京都（29.0%）より千代田区が0.9ポイント低く、『長期』で上向くと予想する企業は東京都（32.7%）より千代田区が7.9ポイント低くなっている。

図表4 自社の業況が上向く転換点



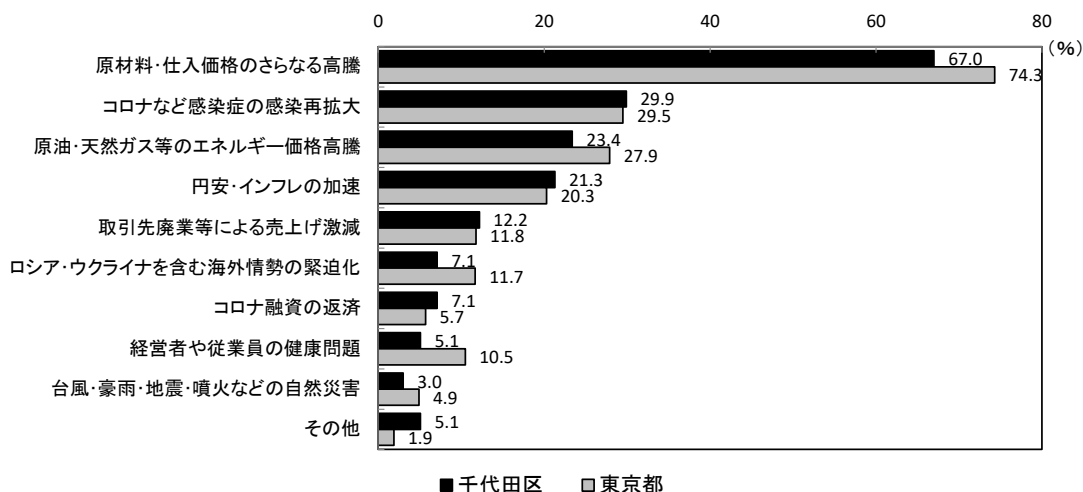
#### 問5. 2023年の事業環境展望時の経営リスクについて

2023年の事業環境展望時の自社の経営リスクについて、最大3つまで伺った。その結果、「原材料・仕入価格のさらなる高騰」が67.0%で最も高く、次いで「コロナなど感染症の感染再拡大」が29.9%、「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」が23.4%となった。

業種別にみると、サービス業では「コロナなど感染症の感染再拡大」が5割半ば、それ以外の業種では「原材料・仕入価格のさらなる高騰」が5割強から9割弱で、それぞれ最も高くなった。建設業では「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」が3割半ば、小売業では「円安・インフレの加速」が3割強、サービス業では「原材料・仕入価格のさらなる高騰」が4割強で、それぞれ比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「原材料・仕入価格のさらなる高騰」は、東京都（74.3%）より千代田区が7.3ポイント低く、「コロナなど感染症の感染再拡大」は、東京都（29.5%）と同水準となっている。

図表5 2023年の事業環境展望時の経営リスク

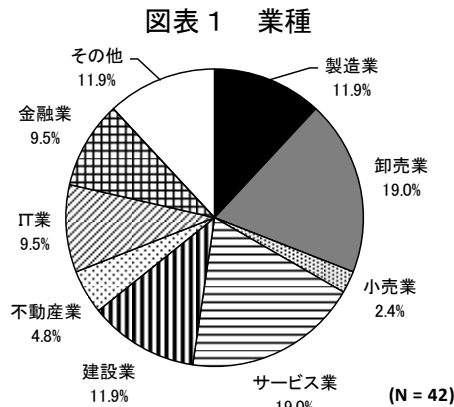


## 千代田区独自調査「現在のオフィス」に関するアンケート結果

東京商工会議所において、千代田区内の企業に対し、「現在のオフィス」に関するアンケートを実施し、42社より回答を得た。各設問の調査結果は以下の通り。

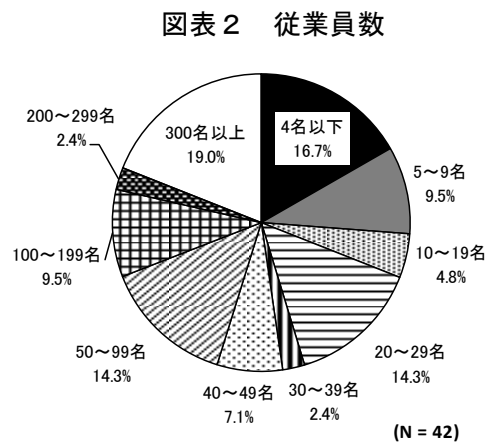
### 問1. 回答企業の業種

回答企業の業種は、「卸売業」及び「サービス業」（各19.0%）が最も高く、次いで、「製造業」と「建設業」（各11.9%）となった。



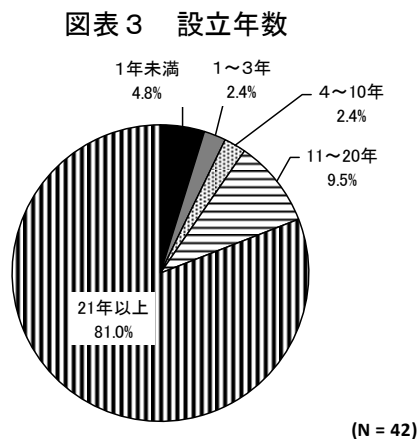
### 問2. 回答企業の従業員数

回答企業の従業員数は、「300名以上」（19.0%）が最も高く、次いで「4名以下」（16.7%）、「20～29名」「50～99名」（各14.3%）となった。



### 問3. 回答企業の設立年数

設立年数については、「21年以上」（81.0%）が最も高く、次いで「11～20年」が9.5%、「1年未満」が4.8%となった。

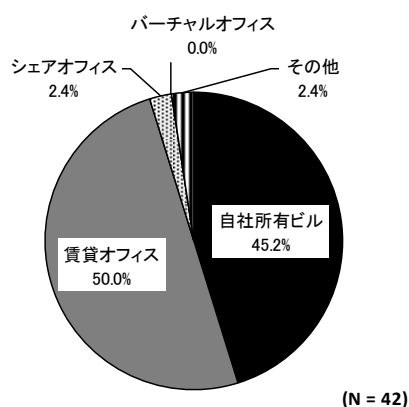




問4. 事業所の形態

事業所の形態は、「賃貸オフィス」(50.0%)が最も高く、次いで「自社所有ビル」(45.2%)、「シェアオフィス」「その他」(各2.4%)と続いた。

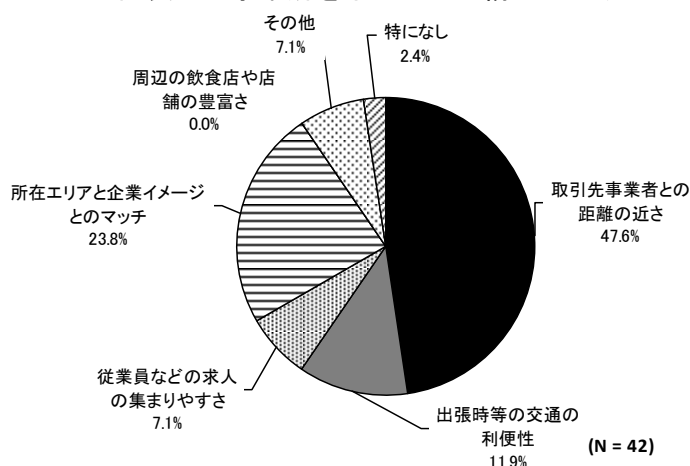
図表4 事業所の形態



問5. 事業所を千代田区に構えるメリット

事業所を千代田区に構えるメリットについては、「取引先事業者との距離の近さ」(47.6%)が最も高く、次いで「所在エリアと企業イメージとのマッチ」(23.8%)、「出張時等の交通の利便性」(11.9%)となった。

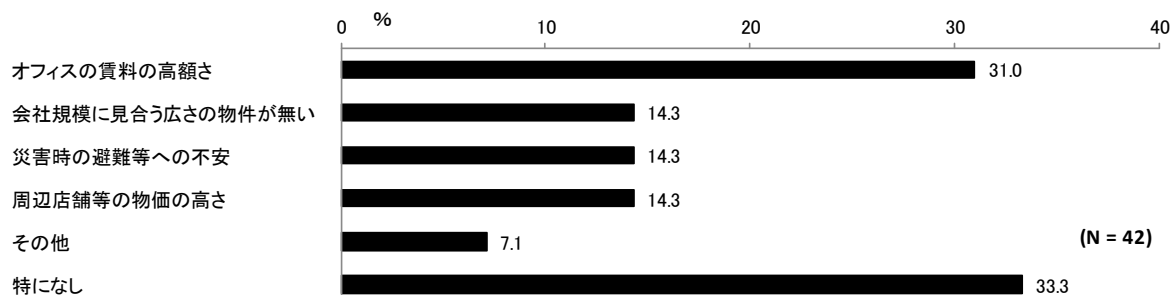
図表5 事業所を千代田区に構えるメリット



問6. 事業所を千代田区に構えることで不満に感じる点

事業所を千代田区に構えることで不満に感じる点は、「オフィスの賃料の高額さ」(31.0%)が最も高かった。なお、「特になし」が33.3%であった。

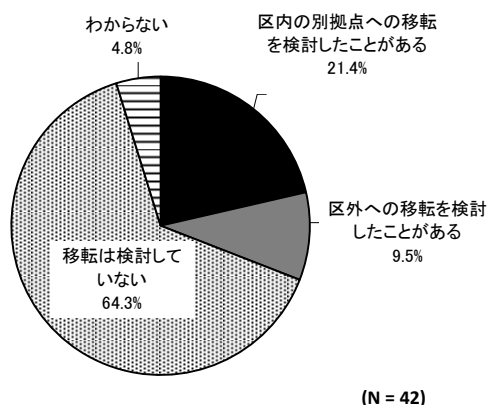
図表6 事業所を千代田区に構えることで不満に感じる点



問7. 事業所移転検討の有無

現在の事業所からの移転を検討したことがあるか（検討中の場合も含む）については、「移転は検討していない」（64.3%）が最も高く、次いで「区内の別拠点への移転を検討したことがある」（21.4%）、「区外への移転を検討したことがある」（9.5%）となった。

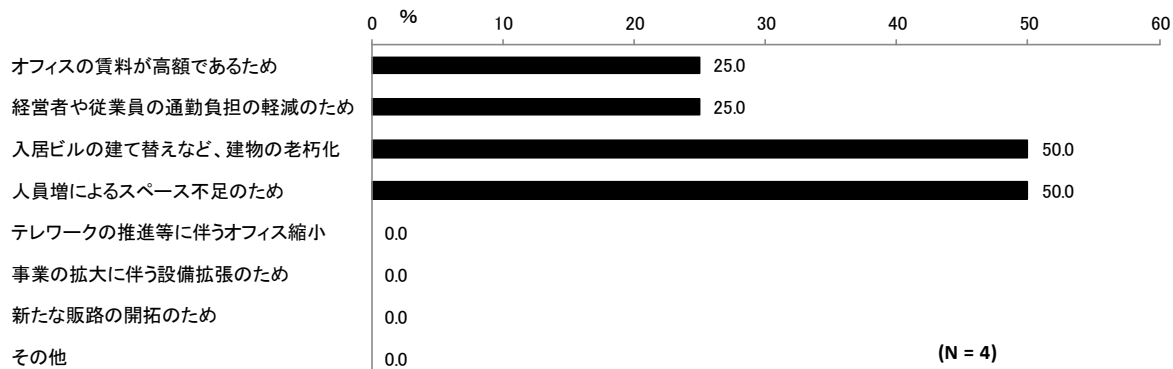
図表7 事業所移転検討の有無



問8. 区外への移転を検討した理由について

区外への移転を検討した理由については、「入居ビルの建て替えなど、建物の老朽化」「人員増によるスペース不足のため」（各 50.0%）が最も高く、次いで「オフィスの賃料が高額であるため」「経営者や従業員の通勤負担の軽減のため」（各 25.0%）となった。

図表8 区外への移転を検討した理由



# 中小企業景況調査 比較表

(令和4年10月～12月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-19	-17
売上額		-3	-7
受注残		-5	-6
収益		-9	-16
販売価格		21	18
原材料価格		44	51
原材料在庫		9	-1
資金繰り		-6	-12
雇用	残業時間	-6	-2
	人手	3	-10
同期比	売上額	-13	1
	収益	-19	-13
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	50	38
	② 原材料高	34	43
	③ 利幅の縮小	13	17
	④ 人手不足	13	13
	⑤ 同業者間の競争の激化	9	17
重点経営施策	① 販路を広げる	63	53
	② 経費を節減する	47	46
	③ 情報力を強化する	9	12
	④ 提携先を見つける	6	6
	⑤ 新製品・技術を開発する	6	11
借入の難易度		4	-4

### [来期の景況見通し]

業況		-22	-16
売上額		-5	-7
受注残		-12	-6
収益		-14	-14
販売価格		24	16
原材料価格		48	45
原材料在庫		8	-2
資金繰り		-12	-12
雇用	残業時間	-3	-3
	人手	0	-10

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		4	-18
売上額		11	-4
収益		-7	-17
販売価格		27	36
仕入価格		52	56
在庫		8	3
資金繰り		-3	-11
雇用	残業時間	-2	-1
	人手	-2	-10
同期比	売上額	22	6
	収益	-14	-15
経営上の問題点	販売価格	43	45
	① 売上の停滞・減少	47	38
	② 仕入先からの値上げ要請	33	30
	③ 利幅の縮小	28	27
	④ 同業者間の競争の激化	28	23
重点経営施策	⑤ 輸入品との競争の激化	14	6
	① 販路を広げる	69	58
	② 経費を節減する	47	46
	③ 提携先を見つける	18	7
	④ 品揃えを充実する	18	16
借入の難易度	⑤ 情報力を強化する	14	22
		21	2

### [来期の景況見通し]

業況		3	-17
売上額		9	-4
収益		-1	-17
販売価格		27	29
仕入価格		40	48
在庫		11	2
資金繰り		-6	-10
雇用	残業時間	-2	-2
	人手	-4	-10

\* 季節変動調整済D・を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-29	-29
売上額		-13	-20
収益		-17	-26
販売価格		1	16
仕入価格		21	37
在庫		4	0
資金繰り		-20	-18
雇用	残業時間	-4	-3
	人手	-12	-9
同期比	売上額	8	-11
	収益	-4	-22
	販売価格	12	22
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	40	42
	② 仕入先からの値上げ要請	24	24
	③ 大型店との競争の激化	24	18
	④ 同業者間の競争の激化	20	20
	⑤ 販売商品の不足	12	4
重点経営施策	① 経費を節減する	36	47
	② 品揃えを改善する	24	26
	③ 売れ筋商品を取り扱う	20	15
	④ 宣伝・広告を強化する	16	20
	⑤ 商店街事業を活性化させる	12	12
借入の難易度		6	-7

### [来期の景況見通し]

業況		-28	-28
売上額		-14	-19
収益		-16	-25
販売価格		8	16
仕入価格		11	34
在庫		1	-1
資金繰り		-19	-17
雇用	残業時間	-12	-4
	人手	-16	-9

## サービス業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-11	-22
売上額		-9	-10
収益		-11	-17
料金価格		11	11
材料価格		20	38
資金繰り		-14	-14
雇用	残業時間	-13	-1
	人手	-19	-19
同期比	売上額	-3	-4
	収益	-13	-14
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	53	39
	② 人件費の増加	25	14
	③ 人手不足	25	22
	④ 利幅の縮小	22	15
	⑤ 材料価格の上昇	13	26
重点経営施策	① 販路を広げる	59	38
	② 経費を節減する	56	47
	③ 人材を確保する	31	21
	④ 教育訓練を強化する	9	8
	⑤ 提携先を見つける	9	7
借入の難易度		-14	-5

### [来期の景況見通し]

業況		-6	-22
売上額		-5	-10
収益		-12	-15
料金価格		8	10
材料価格		23	35
資金繰り		-12	-14
雇用	残業時間	-16	-1
	人手	-19	-19

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		0	-6
売上額		-1	-1
受注残		3	-1
施工高		4	2
収益		2	-15
請負価格		6	16
材料価格		42	62
在庫		-20	-5
資金繰り		-10	-5
雇用	残業時間	17	-1
	人手	-23	-29
同期比	売上額	30	0
	収益	7	-17
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	43	60
	② 人手不足	30	32
	③ 売上の停滞・減少	27	26
	④ 利幅の縮小	20	19
	⑤ 同業者間の競争の激化	17	20
重点経営施策	① 販路を広げる	63	39
	② 経費を節減する	47	44
	③ 人材を確保する	30	37
	④ 技術力を高める	10	20
	⑤ 教育訓練を強化する	7	7
借入の難易度		0	3

### [来期の景況見通し]

業況		1	-4
売上額		4	0
受注残		1	0
施工高		6	4
収益		1	-13
請負価格		3	16
材料価格		39	57
在庫		-20	-4
資金繰り		5	-5
雇用	残業時間	10	0
	人手	-27	-31

## 不動産業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-6	-2
売上額		0	2
収益		-5	0
販売価格		12	23
仕入価格		23	31
在庫		-16	-14
資金繰り		-16	-1
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-10	-7
同期比	売上額	14	3
	収益	-10	0
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	38	28
	② 売上の停滞・減少	38	21
	③ 同業者間の競争の激化	21	30
	④ 商品物件の不足	17	31
	⑤ 利幅の縮小	10	14
重点経営施策	① 情報力を強化する	52	40
	② 販路を広げる	48	31
	③ 経費を節減する	21	26
	④ 提携先を見つける	14	8
	⑤ 宣伝・広告を強化する	14	19
借入の難易度		0	4

### [来期の景況見通し]

業況		-4	-3
売上額		-11	-3
収益		-18	-4
販売価格		6	18
仕入価格		21	26
在庫		-10	-14
資金繰り		-18	-1
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-11	-7

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業景況調査 転記表

(令和4年10月~12月期)

製造業  
地域名:千代田区  
中分類:業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月~12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年 1月~3月期	
	1月~3月期	4月~6月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	11月	12月	10月~12月期				
業況	良い	4.3	-	5.6	6.5	13.9	5.4	6.3	8.8	11.4	6.3	11.8	6.1	12.1	15.2	15.6	16.7			15.6	
	普通	42.6	47.7	52.7	43.5	50.0	56.8	46.8	64.7	37.1	56.2	47.0	51.5	51.5	51.5	46.9	43.3			46.9	
	悪い	53.1	52.3	41.7	50.0	36.1	37.8	46.9	26.5	51.5	37.5	41.2	42.4	36.4	33.3	37.5	40.0			37.5	
	D・I	-48.8	-52.3	-36.1	-43.5	-22.2	-32.4	-40.6	-17.7	-40.1	-31.2	-29.4	-36.3	-24.3	-18.1	-21.9	-23.3			-21.9	
	修正値	<b>-49.4</b>	<b>-52.4</b>	<b>-34.4</b>	<b>-41.3</b>	<b>-19.6</b>	<b>-26.8</b>	<b>-37.6</b>	<b>-18.8</b>	<b>-40.0</b>	<b>-32.1</b>	<b>-27.4</b>	<b>-34.1</b>	<b>-24.4</b>	<b>-14.2</b>	<b>-18.8</b>	<b>-25.5</b>	<b>5.6</b>			<b>-22.0</b>
	傾向値	-50.2	-51.5	-45.4	-45.4	-45.4	-39.2	-35.8	-33.9	-33.3	-33.3	-33.3	-33.3	-33.3	-31.3						
売上額	増加	6.4	2.3	16.2	12.8	10.8	5.4	15.2	8.1	17.1	15.2	11.8	14.3	9.1	11.8	18.8	21.2			18.8	
	変らず	38.3	40.9	46.0	42.6	54.1	62.2	51.5	62.2	42.9	54.5	58.8	48.6	54.5	67.6	59.3	48.5			59.3	
	減少	55.3	56.8	37.8	44.6	35.1	32.4	33.3	29.7	40.0	30.3	29.4	37.1	36.4	20.6	21.9	30.3			21.9	
	D・I	-48.9	-54.5	-21.6	-31.8	-24.3	-27.0	-18.1	-21.6	-22.9	-15.1	-17.6	-22.8	-27.3	-8.8	-3.1	-9.1			-3.1	
	修正値	<b>-50.0</b>	<b>-53.0</b>	<b>-19.8</b>	<b>-31.3</b>	<b>-25.2</b>	<b>-20.6</b>	<b>-13.2</b>	<b>-23.7</b>	<b>-24.2</b>	<b>-15.5</b>	<b>-16.8</b>	<b>-23.0</b>	<b>-26.5</b>	<b>-4.3</b>	<b>-2.6</b>	<b>-11.0</b>	<b>23.9</b>			<b>-4.7</b>
	傾向値	-52.7	-52.1	-44.4	-44.4	-44.4	-34.8	-25.0	-21.2	-21.2	-21.2	-21.2	-21.2	-21.2	-19.6						
受注残	増加	4.3	-	10.8	10.6	8.1	8.1	9.1	5.4	8.6	15.2	14.7	8.6	6.1	2.9	12.5	18.2			9.4	
	変らず	38.3	47.7	51.4	46.8	56.8	59.5	57.6	67.6	57.1	57.5	64.7	62.8	63.6	82.4	71.9	57.6			71.8	
	減少	57.4	52.3	37.8	42.6	35.1	32.4	33.3	27.0	34.3	27.3	20.6	28.6	30.3	14.7	15.6	24.2			18.8	
	D・I	-53.1	-52.3	-27.0	-32.0	-27.0	-24.3	-24.2	-21.6	-25.7	-12.1	-5.9	-20.0	-24.2	-11.8	-3.1	-6.0			-9.4	
	修正値	<b>-55.2</b>	<b>-51.1</b>	<b>-21.5</b>	<b>-30.0</b>	<b>-26.9</b>	<b>-19.6</b>	<b>-21.5</b>	<b>-23.7</b>	<b>-27.4</b>	<b>-14.4</b>	<b>-3.5</b>	<b>-18.5</b>	<b>-22.7</b>	<b>-7.4</b>	<b>-4.5</b>	<b>-7.2</b>	<b>18.2</b>			<b>-11.7</b>
	傾向値	-48.9	-50.7	-44.3	-44.3	-44.3	-37.2	-29.4	-23.3	-23.3	-23.3	-23.3	-23.3	-20.4	-17.4						
収益	増加	8.5	2.3	18.9	14.9	16.2	13.5	12.1	16.2	17.1	18.2	14.7	20.0	15.2	8.8	18.8	21.2			15.6	
	変らず	40.4	45.5	40.6	44.7	54.1	48.7	54.6	56.8	42.9	54.5	58.8	40.0	48.4	67.7	53.1	45.5			56.3	
	減少	51.1	52.2	40.5	40.4	29.7	37.8	33.3	27.0	40.0	27.3	26.5	40.0	36.4	23.5	28.1	33.3			28.1	
	D・I	-42.6	-49.9	-21.6	-25.5	-13.5	-24.3	-21.2	-10.8	-22.9	-9.1	-11.8	-20.0	-21.2	-14.7	-9.3	-12.1			-12.5	
	修正値	<b>-43.8</b>	<b>-49.3</b>	<b>-20.0</b>	<b>-28.6</b>	<b>-14.1</b>	<b>-19.5</b>	<b>-17.7</b>	<b>-9.2</b>	<b>-22.4</b>	<b>-9.4</b>	<b>-11.3</b>	<b>-22.7</b>	<b>-21.9</b>	<b>-10.2</b>	<b>-8.6</b>	<b>-11.1</b>	<b>13.3</b>			<b>-13.5</b>
	傾向値	-47.8	-47.6	-38.9	-38.9	-38.9	-29.5	-22.3	-18.6	-18.6	-18.6	-18.6	-18.6	-18.3	-17.8						
価格動向	販売価格	-12.7	-16.0	-8.1	-12.7	-5.4	-10.8	-6.1	0.0	0.0	0.0	11.7	5.7	-3.0	14.7	25.0	3.0			28.2	
	修正値	<b>-14.2</b>	<b>-13.7</b>	<b>-8.0</b>	<b>-12.9</b>	<b>-5.6</b>	<b>-11.1</b>	<b>-6.5</b>	<b>-2.2</b>	<b>-2.4</b>	<b>-0.2</b>	<b>9.3</b>	<b>3.8</b>	<b>-1.1</b>	<b>12.3</b>	<b>21.2</b>	<b>2.8</b>	<b>22.3</b>			<b>24.3</b>
	傾向値	-16.7	-16.4	-13.5	-13.5	-9.9	-9.9	-6.5	-2.4	-2.4	-2.4	-2.4	-2.4	0.4	4.5						
	原材料価格	-6.4	-18.2	2.7	0.0	10.8	0.0	3.0	8.1	22.8	15.1	32.4	31.4	39.4	41.1	40.7	42.5			46.9	
	修正値	<b>-8.7</b>	<b>-14.3</b>	<b>2.2</b>	<b>-3.6</b>	<b>9.7</b>	<b>-0.4</b>	<b>6.3</b>	<b>7.6</b>	<b>18.9</b>	<b>16.9</b>	<b>28.4</b>	<b>24.5</b>	<b>34.6</b>	<b>35.8</b>	<b>43.7</b>	<b>40.4</b>	<b>9.1</b>			<b>48.2</b>
	傾向値	-8.4	-9.0	-4.7	-4.7	0.4	0.4	6.2	13.5	13.5	13.5	13.5	20.8	29.1							
在庫・繰り	原材料在庫数量	0.0	-11.4	13.5	4.3	16.2	13.5	9.1	13.5	5.7	3.1	-3.0	5.7	0.0	0.0	9.4	0.0			6.3	
	修正値	<b>-1.2</b>	<b>-10.3</b>	<b>10.2</b>	<b>1.5</b>	<b>15.4</b>	<b>10.8</b>	<b>9.9</b>	<b>13.0</b>	<b>5.3</b>	<b>5.1</b>	<b>-4.3</b>	<b>3.5</b>	<b>0.4</b>	<b>-1.7</b>	<b>8.6</b>	<b>0.5</b>	<b>8.2</b>			<b>7.9</b>
	資金繰り	-31.9	-31.9	-5.4	-27.7	-10.8	-8.1	-3.0	-10.8	-17.2	-3.0	-17.6	-14.3	-6.1	-14.7	-3.2	-15.2			-6.3	
修正値	<b>-30.9</b>	<b>-33.7</b>	<b>-6.2</b>	<b>-27.1</b>	<b>-12.4</b>	<b>-5.4</b>	<b>-3.7</b>	<b>-10.3</b>	<b>-14.6</b>	<b>-7.6</b>	<b>-16.2</b>	<b>-12.4</b>	<b>-8.2</b>	<b>-11.8</b>	<b>-6.2</b>	<b>-14.3</b>	<b>2.0</b>			<b>-11.9</b>	
前年同期比	売上額	-61.8		-29.7		-32.4		-18.2		-28.6		-14.7		-24.2		-12.5					
	収益	-55.4		-24.3		-32.4		-33.4		-31.5		-29.4		-27.2		-18.7					
雇用	残業時間	-21.3	-25.6	-16.2	-26.1	-13.5	-13.5	-12.1	-10.8	-11.4	-12.1	-5.9	-8.6	-3.0	-3.0	-6.3	-6.1			-3.2	
	人手	-6.3	-2.3	-5.4	-8.7	-2.7	-2.8	0.0	-2.7	-5.7	-3.0	-5.9	-8.5	-3.1	-5.9	3.2	-6.1			0.0	
借入金	借入をした/借入の予定あり (%)	39.1	23.3	24.3	30.4	27.0	19.4	21.2	27.0	22.9	21.2	38.2	22.9	36.4	33.3	28.1	33.3			31.3	
	借入しない/借入の予定なし (%)	60.9	76.7	75.7	69.6	73.0	80.6	78.8	73.0	77.1	78.8	61.8	77.1	63.6	66.7	71.9	66.7			68.7	
借入難易度	-6.7	-5.7	0.0	0.0	-13.8	-12.1	-3.1	-6.4	3.5												
有効回答事業所数	47	37	37	33	35	34	33	32													

製造業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月~12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年1月~3月期	
	1月~3月期	4月~6月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.1	0.0	-2.7	-4.3	0.0	-2.8	0.0	0.0	-2.8	-3.1	-3.1	-2.8	3.0	-9.1	-9.4	0.0			-9.7	
	実施した・予定あり	4.3	0.0	2.8	2.3	5.4	5.9	6.1	2.9	11.4	3.2	12.1	8.8	3.0	12.1	12.5	3.0			13.3	
	事業用地・建物	50.0	-	100.0	-	50.0	50.0	-	-	25.0	-	50.0	-	-	-	25.0	-	-			-
	機械・設備の新・増設	-	-	100.0	-	50.0	100.0	100.0	-	-	100.0	75.0	33.3	100.0	75.0	25.0	100.0	-			25.0
	投資内容																				
	機械・設備の更改	50.0	-	-	100.0	-	-	50.0	100.0	25.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-			75.0
	事務機器	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	25.0	66.7	100.0	50.0	50.0	100.0	-			25.0
	車両	-	-	100.0	-	-	50.0	-	-	25.0	-	-	-	100.0	25.0	-	100.0	-			-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	
実施しない・予定なし	95.7	100.0	97.2	97.7	94.6	94.1	93.9	97.1	88.6	96.8	87.9	91.2	97.0	87.9	87.5	97.0				86.7	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	70.2		67.6		62.2		60.6		57.1		44.1		51.5		50.0					
	人手不足	6.4		5.4		-		6.1		2.9		8.8		12.1		12.5					
	大手企業との競争の激化	6.4		8.1		8.1		9.1		8.6		5.9		12.1		3.1					
	同業者間の競争の激化	14.9		18.9		16.2		18.2		22.9		14.7		15.2		9.4					
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	輸入製品との競争の激化	2.1		5.4		8.1		6.1		5.7		2.9		3.0		3.1					
	合理化の不足	4.3		-		2.7		6.1		2.9		2.9		3.0		-					
	利幅の縮小	14.9		16.2		13.5		21.2		17.1		8.8		18.2		12.5					
	原材料高	2.1		2.7		8.1		9.1		20.0		26.5		33.3		34.4					
	販売納入先からの値下げ要請	10.6		2.7		8.1		3.0		5.7		2.9		-		-					
	仕入先からの値上げ要請	2.1		2.7		-		6.1		8.6		11.8		9.1		6.3					
	人件費の増加	-		-		-		-		-		2.9		-		-					
	人件費以外の経費の増加	2.1		-		-		-		-		-		-		3.1					
	工場・機械の狭小・老朽化	-		-		-		3.0		-		2.9		-		-					
	生産能力の不足	2.1		8.1		-		3.0		-		2.9		3.0		6.3					
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地場産業の衰退	4.3		8.1		8.1		3.0		2.9		2.9		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		3.0		-		-		-		-						
為替レートの変動	4.3		5.4		5.4		3.0		2.9		8.8		9.1		6.3						
その他	-		2.7		2.7		-		2.9		11.8		-		-						
問題なし	10.6		13.5		13.5		12.1		11.4		11.8		9.1		12.5						
重点経営施策(%)	販路を広げる	57.4		54.1		51.4		45.5		54.3		55.9		57.6		62.5					
	経費を削減する	40.4		59.5		59.5		54.5		48.6		47.1		51.5		46.9					
	情報力を強化する	17.0		13.5		5.4		24.2		22.9		23.5		27.3		9.4					
	新製品・技術を開発する	10.6		5.4		8.1		3.0		5.7		5.9		3.0		6.3					
	不採算部門を整理・縮小する	2.1		-		2.7		-		2.9		-		3.0		3.1					
	提携先を見つける	2.1		8.1		5.4		6.1		5.7		-		-		6.3					
	機械化を推進する	2.1		2.7		-		6.1		2.9		8.8		6.1		3.1					
	人材を確保する	6.4		5.4		2.7		3.0		2.9		2.9		6.1		3.1					
	パート化を図る	-		-		-		-		2.9		-		-		-					
	教育訓練を強化する	2.1		5.4		5.4		3.0		2.9		-		-		-					
	労働条件を改善する	-		-		2.7		-		-		-		3.0		-					
	工場・機械を増設・移転する	-		-		-		-		-		2.9		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		-		2.7		3.0		-		-		3.0		3.1					
	その他	-		-		2.7		-		-		2.9		-		-					
特になし	12.8		13.5		16.2		15.2		17.1		14.7		12.1		18.8						
有効回答事業所数	47		37		37		33		35		34		33		32						

## 卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月~12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和5年 1月~3月期
		1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期				
業況	良	10.2	10.2	18.9	13.8	18.9	18.9	22.2	18.9	21.2	25.9	21.2	22.0	22.4	23.5	22.0	26.5		26.0
	普	49.1	54.2	54.7	51.7	54.7	52.8	51.9	58.5	57.6	48.2	59.6	54.0	61.3	47.1	60.0	55.1		52.0
	悪	40.7	35.6	26.4	34.5	26.4	28.3	25.9	22.6	21.2	25.9	19.2	24.0	16.3	29.4	18.0	18.4		22.0
	D・I	-30.5	-25.4	-7.5	-20.7	-7.5	-9.4	-3.7	-3.7	0.0	0.0	2.0	-2.0	6.1	-5.9	4.0	8.1		4.0
	修正値	<b>-30.4</b>	<b>-25.7</b>	<b>-6.6</b>	<b>-23.0</b>	<b>-8.2</b>	<b>-2.9</b>	<b>-3.8</b>	<b>-0.5</b>	<b>-2.2</b>	<b>2.4</b>	<b>-4.3</b>	<b>5.4</b>	<b>0.3</b>	<b>4.2</b>	<b>5.4</b>	<b>-1.2</b>		<b>3.2</b>
	傾向値	-34.1		-31.8		-23.5		-15.9		-8.5		-3.5		-0.6		2.1			
売上額	増	3.4	6.8	17.0	6.9	18.9	17.0	27.8	18.9	28.8	24.1	28.8	21.2	24.0	28.8	27.5	32.0		25.5
	変	50.8	47.4	52.8	62.1	58.5	56.6	44.4	60.3	48.1	55.5	52.0	61.5	56.0	52.0	56.8	50.0		58.8
	減	45.8	45.8	30.2	31.0	22.6	26.4	27.8	20.8	23.1	20.4	19.2	17.3	20.0	19.2	15.7	18.0		15.7
	D・I	-42.4	-39.0	-13.2	-24.1	-3.7	-9.4	0.0	-1.9	5.7	3.7	9.6	3.9	4.0	9.6	11.8	14.0		9.8
	修正値	<b>-41.6</b>	<b>-37.8</b>	<b>-15.4</b>	<b>-26.7</b>	<b>-4.8</b>	<b>-4.7</b>	<b>0.3</b>	<b>-1.0</b>	<b>6.6</b>	<b>3.1</b>	<b>7.6</b>	<b>0.4</b>	<b>3.4</b>	<b>13.1</b>	<b>11.0</b>	<b>12.1</b>	<b>7.6</b>	<b>8.9</b>
	傾向値	-40.7		-41.0		-32.3		-21.0		-8.8		0.1		3.9		6.3			
収益	増	1.7	6.8	15.1	3.4	13.2	17.0	24.1	15.1	25.0	25.9	21.2	15.4	22.0	19.2	19.6	26.0		19.6
	変	50.8	47.4	56.6	62.1	62.3	62.3	46.3	64.1	55.8	51.9	55.7	63.4	56.0	57.7	52.9	54.0		60.8
	減	47.5	45.8	28.3	34.5	24.5	20.8	29.6	20.8	19.2	22.2	23.1	21.2	22.0	23.1	27.5	20.0		19.6
	D・I	-45.8	-39.0	-13.2	-31.1	-11.3	-3.8	-5.5	-5.7	5.8	3.7	-1.9	-5.8	0.0	-3.9	-7.9	6.0		0.0
	修正値	<b>-44.5</b>	<b>-37.7</b>	<b>-14.7</b>	<b>-32.4</b>	<b>-10.5</b>	<b>-1.4</b>	<b>-6.3</b>	<b>-3.7</b>	<b>6.8</b>	<b>2.6</b>	<b>-3.0</b>	<b>-6.8</b>	<b>0.8</b>	<b>-2.0</b>	<b>-6.8</b>	<b>5.2</b>	<b>-7.6</b>	<b>-0.8</b>
	傾向値	-39.3		-40.4		-33.0		-24.0		-12.5		-4.6		-1.8		-0.7			
価格動向	販	-6.8	-6.8	9.4	-5.2	5.6	1.9	20.4	1.9	27.0	24.0	28.8	23.1	36.0	27.0	29.4	36.0		29.4
	修正値	<b>-6.4</b>	<b>-6.2</b>	<b>7.8</b>	<b>-6.9</b>	<b>4.6</b>	<b>2.8</b>	<b>17.0</b>	<b>2.6</b>	<b>24.5</b>	<b>20.5</b>	<b>25.3</b>	<b>17.6</b>	<b>33.2</b>	<b>25.4</b>	<b>27.4</b>	<b>34.8</b>	<b>-5.8</b>	<b>27.1</b>
	傾向値	-7.3		-5.8		-2.0		3.3		11.4		18.0		24.3		29.2			
	仕	1.7	-5.1	9.4	1.7	20.8	7.5	37.0	17.0	44.3	42.6	50.1	40.4	50.0	46.2	58.7	48.0		45.1
	修正値	<b>1.1</b>	<b>-5.2</b>	<b>8.9</b>	<b>-0.2</b>	<b>18.8</b>	<b>8.3</b>	<b>31.7</b>	<b>15.5</b>	<b>39.4</b>	<b>35.8</b>	<b>46.6</b>	<b>34.0</b>	<b>46.2</b>	<b>44.5</b>	<b>51.7</b>	<b>45.7</b>	<b>5.5</b>	<b>39.5</b>
	傾向値	-0.5		0.5		4.7		12.4		22.6		33.0		41.7		48.1			
在庫金繰り	在	-3.4	-3.4	3.8	-5.2	-3.7	1.9	-5.6	-3.8	-9.6	-9.3	5.7	-7.7	8.0	1.9	9.8	8.0		11.8
	修正値	<b>-2.2</b>	<b>-2.9</b>	<b>3.9</b>	<b>-3.9</b>	<b>-2.4</b>	<b>0.6</b>	<b>-5.7</b>	<b>-2.8</b>	<b>-7.6</b>	<b>-8.4</b>	<b>3.4</b>	<b>-6.0</b>	<b>7.4</b>	<b>-1.4</b>	<b>8.2</b>	<b>6.6</b>	<b>0.8</b>	<b>11.4</b>
	資	-5.1	-11.8	5.7	-5.2	5.7	1.9	7.4	5.7	3.8	1.9	3.8	0.0	-2.0	-7.7	-3.9	0.0		-7.8
修正値	<b>-5.4</b>	<b>-9.2</b>	<b>5.2</b>	<b>-4.7</b>	<b>5.6</b>	<b>3.0</b>	<b>7.9</b>	<b>2.8</b>	<b>2.7</b>	<b>4.3</b>	<b>2.7</b>	<b>0.1</b>	<b>-1.4</b>	<b>-5.5</b>	<b>-2.8</b>	<b>-2.6</b>	<b>-1.4</b>	<b>-5.9</b>	
前年同期比	売	-37.2		0.0		5.7		7.4		11.5		23.1		16.0		21.6			
	収	-37.3		1.9		-3.7		-3.7		3.9		13.5		16.0		-13.8			
	販	-5.1		15.1		7.5		27.7		28.9		32.7		36.0		43.1			
雇用	残	-20.3	-13.6	-9.4	-18.6	-1.9	-5.6	-5.5	-3.7	-5.8	0.0	-1.9	-3.8	-4.0	-3.8	-2.0	-4.0		-2.0
	人	-5.1	-1.7	3.8	-3.4	-1.8	1.9	-3.7	-3.7	-11.6	-3.7	-7.7	-11.6	0.0	-7.7	-2.0	-2.0		-3.9
借入金	借	40.7	33.9	47.2	33.9	43.4	34.0	51.9	32.1	46.2	40.7	44.2	36.5	56.0	32.7	52.9	40.0		33.3
	借	59.3	66.1	52.8	66.1	56.6	66.0	48.1	67.9	53.8	59.3	55.8	63.5	44.0	67.3	47.1	60.0		66.7
	借	14.8		23.0		23.0		25.0		18.8		22.5		26.6		21.3			
有効回答事業所数		59		53		53		54		52		52		50		51			



## 卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		対	令和5年	
	1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		前期比	1月～3月期	
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-3.5	0.0	-1.7	-3.8	-1.9	1.9	-1.9	0.0	1.9	0.0	1.9	-4.0	1.9	0.0	-4.0	0.0	
	実施した・予定あり	6.8	7.0	7.7	3.5	9.8	11.5	5.8	13.7	7.7	9.6	5.8	7.7	10.0	5.8	8.0	10.0	10.0	
	事業用地・建物	25.0	-	25.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	50.0	75.0	25.0	100.0	40.0	33.3	66.7	42.9	25.0	60.0	66.7	75.0	60.0	66.7	100.0	60.0	80.0	
	機械・設備の更改	75.0	50.0	50.0	100.0	60.0	50.0	66.7	57.1	50.0	80.0	100.0	50.0	80.0	66.7	50.0	80.0	60.0	
	事務機器	50.0	25.0	50.0	50.0	40.0	50.0	66.7	14.3	75.0	20.0	33.3	50.0	20.0	66.7	25.0	20.0	20.0	
	車両	-	25.0	50.0	50.0	20.0	33.3	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	-	-	33.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	実施しない・予定なし	93.2	93.0	92.3	96.5	90.2	88.5	94.2	86.3	92.3	90.4	94.2	92.3	90.0	94.2	92.0	90.0	90.0	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	55.9	-	60.4	-	47.2	-	53.7	-	51.9	-	55.8	-	50.0	-	47.1	-	-
人手不足		5.1	-	1.9	-	7.5	-	11.1	-	7.7	-	7.7	-	4.0	-	5.9	-	-	
同業者間の競争の激化		37.3	-	37.7	-	37.7	-	33.3	-	28.8	-	32.7	-	30.0	-	27.5	-	-	
輸入品との競争の激化		10.2	-	13.2	-	13.2	-	16.7	-	13.5	-	11.5	-	18.0	-	13.7	-	-	
流通経路の変化による競争の激化		5.1	-	5.7	-	5.7	-	5.6	-	1.9	-	7.7	-	8.0	-	2.0	-	-	
合理化の不足		3.4	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	3.8	-	4.0	-	2.0	-	-	
小口注文・多頻度配送の増加		3.4	-	-	-	-	-	1.9	-	1.9	-	-	-	2.0	-	2.0	-	-	
利幅の縮小		11.9	-	11.3	-	9.4	-	14.8	-	9.6	-	13.5	-	14.0	-	27.5	-	-	
取扱商品の陳腐化		-	-	1.9	-	-	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	4.0	-	2.0	-	-	
販売商品の不足		3.4	-	9.4	-	13.2	-	13.0	-	15.4	-	11.5	-	12.0	-	11.8	-	-	
販売納入先からの値下げ要請		1.7	-	1.9	-	3.8	-	1.9	-	-	-	1.9	-	2.0	-	2.0	-	-	
仕入先からの値上げ要請		1.7	-	5.7	-	11.3	-	14.8	-	26.9	-	23.1	-	18.0	-	33.3	-	-	
人件費の増加		3.4	-	1.9	-	3.8	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	6.0	-	3.9	-	-	
人件費以外の経費の増加		-	-	1.9	-	-	-	-	-	1.9	-	1.9	-	2.0	-	2.0	-	-	
取引先の減少		3.4	-	5.7	-	5.7	-	5.6	-	5.8	-	7.7	-	2.0	-	2.0	-	-	
店舗の狭小・老朽化		-	-	-	-	-	-	1.9	-	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
駐車場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
天候の不順		-	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	2.0	-	-	-	-	
地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-		
為替レートの変動	3.4	-	5.7	-	3.8	-	5.6	-	7.7	-	13.5	-	12.0	-	9.8	-	-		
大手企業・工場への縮小・撤退	1.7	-	1.9	-	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
問題なし	13.6	-	9.4	-	7.5	-	7.4	-	7.7	-	7.7	-	8.0	-	7.8	-	-		
重点経営施策(%)	販路を広げる	69.5	-	64.2	-	67.9	-	57.4	-	61.5	-	63.5	-	58.0	-	68.6	-	-	
	経費を節減する	44.1	-	50.9	-	49.1	-	50.0	-	40.4	-	48.1	-	40.0	-	47.1	-	-	
	品揃えを充実する	13.6	-	13.2	-	17.0	-	24.1	-	17.3	-	15.4	-	18.0	-	17.6	-	-	
	情報力を強化する	8.5	-	9.4	-	3.8	-	7.4	-	7.7	-	11.5	-	14.0	-	13.7	-	-	
	新しい事業を始める	3.4	-	1.9	-	3.8	-	-	-	3.8	-	5.8	-	2.0	-	3.9	-	-	
	提携先を見つける	13.6	-	17.0	-	18.9	-	18.5	-	19.2	-	21.2	-	22.0	-	17.6	-	-	
	機械化を推進する	1.7	-	1.9	-	3.8	-	3.7	-	1.9	-	1.9	-	4.0	-	5.9	-	-	
	人材を確保する	5.1	-	3.8	-	7.5	-	11.1	-	11.5	-	7.7	-	8.0	-	9.8	-	-	
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	教育訓練を強化する	3.4	-	1.9	-	3.8	-	3.7	-	3.8	-	1.9	-	2.0	-	2.0	-	-	
	流通経路の見直しをする	5.1	-	9.4	-	7.5	-	9.3	-	11.5	-	7.7	-	10.0	-	11.8	-	-	
	取引先を支援する	-	-	1.9	-	-	-	1.9	-	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	
	輸入品の取扱いを増やす	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	
	労働条件を改善する	-	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	1.9	-	2.0	-	-	-	-	
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
特になし	6.8	-	3.8	-	3.8	-	3.7	-	1.9	-	1.9	-	4.0	-	2.0	-	-		
有効回答事業所数	59		53		53		54		52		52		50		51				

小売業

地域名:千代田区  
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月~12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年 1月~3月期
		1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期						
業況	良い	3.2	6.7	3.8	-	7.7	7.7	12.0	7.7	22.2	12.0	7.4	14.8	4.0	7.4	8.0	4.2		8.0
	普通	35.5	43.3	46.2	58.1	53.8	53.8	40.0	61.5	37.0	40.0	59.3	44.5	64.0	59.3	56.0	62.5		56.0
	悪い	61.3	50.0	50.0	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	48.0	33.3	40.7	32.0	33.3	36.0	33.3		36.0
	D・I	-58.1	-43.3	-46.2	-41.9	-30.8	-30.8	-36.0	-23.1	-18.6	-36.0	-25.9	-25.9	-28.0	-25.9	-28.0	-29.1		-28.0
	修正値	<b>-60.9</b>	<b>-42.3</b>	<b>-41.4</b>	<b>-44.7</b>	<b>-26.9</b>	<b>-29.5</b>	<b>-38.9</b>	<b>-22.2</b>	<b>-24.9</b>	<b>-35.5</b>	<b>-22.1</b>	<b>-28.1</b>	<b>-24.8</b>	<b>-25.1</b>	<b>-28.9</b>	<b>-25.8</b>	<b>-4.1</b>	<b>-27.5</b>
傾向値	-45.8		-51.3		-48.6		-44.5		-37.8		-30.4		-27.5		-26.1				
売上額	増加	6.5	-	15.4	3.2	15.4	7.7	16.0	3.8	22.2	20.0	11.1	14.8	8.0	14.8	16.0	8.0		12.0
	変らず	29.0	43.8	38.5	54.9	46.1	53.8	36.0	65.4	37.0	36.0	55.6	51.9	60.0	59.3	56.0	64.0		60.0
	減少	64.5	56.2	46.1	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	44.0	33.3	33.3	32.0	25.9	28.0	28.0		28.0
	D・I	-58.0	-56.2	-30.7	-38.7	-23.1	-30.8	-32.0	-27.0	-18.6	-24.0	-22.2	-18.5	-24.0	-11.1	-12.0	-20.0		-16.0
	修正値	<b>-59.8</b>	<b>-53.4</b>	<b>-29.3</b>	<b>-41.5</b>	<b>-19.6</b>	<b>-29.9</b>	<b>-32.7</b>	<b>-25.7</b>	<b>-23.5</b>	<b>-21.6</b>	<b>-21.1</b>	<b>-23.3</b>	<b>-22.7</b>	<b>-13.4</b>	<b>-13.0</b>	<b>-17.2</b>	<b>9.7</b>	<b>-13.8</b>
傾向値	-57.3		-57.6		-48.9		-40.2		-31.0		-25.0		-24.1		-21.7				
収益	増加	3.2	6.3	11.5	6.5	11.5	7.7	12.0	7.7	14.8	12.0	7.4	11.1	-	11.1	12.0	-		8.0
	変らず	38.7	46.8	46.2	51.6	50.0	53.8	40.0	61.5	44.5	44.0	59.3	55.6	64.0	63.0	64.0	72.0		68.0
	減少	58.1	46.9	42.3	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.7	44.0	33.3	33.3	36.0	25.9	24.0	28.0		24.0
	D・I	-54.9	-40.6	-30.8	-35.4	-27.0	-30.8	-36.0	-23.1	-25.9	-32.0	-25.9	-22.2	-36.0	-14.8	-12.0	-28.0		-16.0
	修正値	<b>-58.0</b>	<b>-37.9</b>	<b>-28.3</b>	<b>-39.3</b>	<b>-21.6</b>	<b>-28.4</b>	<b>-38.5</b>	<b>-21.4</b>	<b>-30.2</b>	<b>-29.8</b>	<b>-22.9</b>	<b>-27.5</b>	<b>-32.6</b>	<b>-13.8</b>	<b>-17.2</b>	<b>-24.9</b>	<b>15.4</b>	<b>-15.6</b>
傾向値	-45.1		-48.2		-42.8		-38.5		-33.6		-29.3		-29.8		-28.0				
価格動向	販売価格	-22.6	-28.1	-15.4	-16.1	-15.4	-15.4	-12.0	-11.6	-14.8	-12.0	-7.4	-14.8	4.0	7.4	0.0	12.0		4.0
	修正値	<b>-25.1</b>	<b>-26.6</b>	<b>-14.5</b>	<b>-17.4</b>	<b>-15.1</b>	<b>-14.5</b>	<b>-11.3</b>	<b>-13.2</b>	<b>-17.1</b>	<b>-10.3</b>	<b>-6.7</b>	<b>-16.1</b>	<b>2.2</b>	<b>4.9</b>	<b>0.9</b>	<b>7.5</b>	<b>-1.3</b>	<b>7.7</b>
	傾向値	-24.9		-26.0		-23.5		-19.2		-15.4		-13.4		-10.0		-6.1			
	仕入価格	-16.1	-9.3	-7.7	-9.7	-3.9	-7.7	8.0	-3.8	0.0	8.0	7.4	-3.7	28.0	18.5	24.0	32.0		12.0
	修正値	<b>-17.0</b>	<b>-11.5</b>	<b>-4.7</b>	<b>-10.7</b>	<b>-2.7</b>	<b>-3.5</b>	<b>6.3</b>	<b>-3.0</b>	<b>-1.7</b>	<b>4.8</b>	<b>7.7</b>	<b>-4.6</b>	<b>23.6</b>	<b>17.9</b>	<b>21.2</b>	<b>26.9</b>	<b>-2.4</b>	<b>10.6</b>
傾向値	-18.2		-18.7		-15.4		-9.1		-2.9		1.0		6.9		12.9				
在庫金繰り	在庫数量	-22.6	-6.2	-3.9	-9.7	-11.5	3.9	-4.0	-3.9	-22.2	4.0	-3.7	-29.6	-4.0	-7.4	8.0	0.0		4.0
	修正値	<b>-20.9</b>	<b>-6.7</b>	<b>-5.2</b>	<b>-8.7</b>	<b>-9.1</b>	<b>2.9</b>	<b>-3.7</b>	<b>-2.4</b>	<b>-17.8</b>	<b>3.7</b>	<b>-6.0</b>	<b>-25.0</b>	<b>-4.6</b>	<b>-9.0</b>	<b>4.3</b>	<b>-2.0</b>	<b>8.9</b>	<b>1.0</b>
	資金繰り	-32.2	-21.9	-19.3	-22.5	-15.4	-15.4	-8.0	-12.0	-11.1	-12.0	0.0	-11.1	-24.0	-7.4	-16.0	-24.0		-16.0
修正値	<b>-34.1</b>	<b>-23.8</b>	<b>-21.3</b>	<b>-26.3</b>	<b>-12.8</b>	<b>-17.1</b>	<b>-12.4</b>	<b>-8.1</b>	<b>-12.1</b>	<b>-15.0</b>	<b>-4.2</b>	<b>-13.8</b>	<b>-19.6</b>	<b>-10.2</b>	<b>-19.6</b>	<b>-19.1</b>	<b>0.0</b>	<b>-18.5</b>	
前年同期比	売上額	-54.7		-27.0		-11.5		-12.0		-11.1		-11.1		-4.0		8.0			
	収益	-51.5		-27.0		-11.5		-20.0		-14.8		-3.7		-12.0		-4.2			
	販売価格	-16.2		0.0		-3.9		4.0		0.0		3.7		28.0		12.0			
雇用	残業時間	-19.4	-19.4	-15.4	-20.0	-23.1	-19.3	-8.0	-26.9	-11.1	-8.3	-11.1	-7.4	-8.0	-11.1	-4.0	-8.0		-12.0
	人手	-6.5	-6.5	-3.9	-10.0	-3.9	-7.7	-16.0	-3.9	-7.4	-16.7	-11.1	-7.4	-16.0	-14.8	-12.0	-16.0		-16.0
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	29.0	18.8	30.8	3.2	15.4	15.4	16.7	11.5	19.2	16.7	23.1	23.1	16.7	19.2	20.8	16.7		20.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	71.0	81.2	69.2	96.8	84.6	84.6	83.3	88.5	80.8	83.3	76.9	76.9	83.3	80.8	79.2	83.3		79.2
	借入難易度	-7.4		-4.3		-4.6		-5.0		-10.0		-10.0		-11.1		5.5			
有効回答事業所数		31		26		26		25		27		27		25		25			

小売業

地域名：千代田区  
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和5年 1月～3月期		
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向（％）	現在の設備	3.2	-3.1	-7.7	0.0	-11.5	-7.7	-12.0	-11.5	0.0	-12.0	-11.1	0.0	-12.0	-11.1	-8.0	-12.0		-8.0	
	実施した・予定あり	3.3	3.3	4.0	3.3	4.3	0.0	8.7	4.3	7.4	4.3	11.5	7.4	4.0	11.5	8.3	8.0		8.7	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事務機器	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	50.0	-	66.7	50.0	-	66.7	100.0	-	-	50.0	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	投資内容																			
	その他	-	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	100.0	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	-	50.0	
	実施しない・予定なし	96.7	96.7	96.0	96.7	95.7	100.0	91.3	95.7	92.6	95.7	88.5	92.6	96.0	88.5	91.7	92.0		91.3	
	経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	58.1		61.5		50.0		52.0		51.9		40.7		48.0		40.0			
		人手不足	3.2		-		-		-		-		-		16.0		8.0			
同業者間の競争の激化		19.4		15.4		15.4		24.0		22.2		22.2		28.0		20.0				
大型店との競争の激化		22.6		23.1		30.8		12.0		22.2		14.8		20.0		24.0				
輸入製品との競争の激化		3.2		3.8		3.8		8.0		-		3.7		4.0		4.0				
利幅の縮小		12.9		7.7		7.7		12.0		7.4		3.7		8.0		4.0				
取扱商品の陳腐化		3.2		-		-		-		3.7		-		-		-				
販売商品の不足		3.2		7.7		7.7		8.0		7.4		7.4		12.0		12.0				
販売納入先からの値下げ要請		-		3.8		3.8		-		-		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請		3.2		3.8		-		20.0		11.1		11.1		8.0		24.0				
人件費の増加		3.2		-		-		-		-		3.7		-		-				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		-		8.0				
取引先の減少		3.2		3.8		7.7		12.0		14.8		3.7		4.0		4.0				
商圏人口の減少		3.2		7.7		3.8		8.0		-		-		4.0		4.0				
商店街の集客力の低下		3.2		3.8		3.8		4.0		3.7		11.1		4.0		-				
店舗の狭小・老朽化		-		3.8		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		3.7		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		-		7.7		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		8.0		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		3.7		-		-		4.0					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	22.6		11.5		19.2		16.0		18.5		18.5		12.0		24.0					
重点経営施策（％）	品揃えを改善する	19.4		23.1		19.2		28.0		7.4		14.8		24.0		24.0				
	経費を節減する	32.3		34.6		34.6		28.0		29.6		22.2		32.0		36.0				
	宣伝・広告を強化する	12.9		11.5		15.4		24.0		18.5		11.1		32.0		16.0				
	新しい事業を始める	3.2		7.7		-		8.0		7.4		11.1		8.0		4.0				
	店舗・設備を改善する	3.2		3.8		3.8		4.0		7.4		3.7		-		4.0				
	仕入先を開拓・選別する	6.5		11.5		11.5		8.0		7.4		7.4		12.0		8.0				
	営業時間を延長する	3.2		-		-		-		-		-		-		-				
	売れ筋商品を取り扱う	19.4		11.5		15.4		20.0		7.4		22.2		12.0		20.0				
	商店街事業を活性化させる	16.1		23.1		23.1		28.0		7.4		11.1		16.0		12.0				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		3.7		4.0		-				
	人材を確保する	3.2		3.8		3.8		4.0		3.7		3.7		4.0		8.0				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		3.7		4.0		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		4.0		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		3.7		-		-		-				
その他	-		3.8		3.8		4.0		-		-		-		-					
特になし	29.0		19.2		19.2		20.0		29.6		29.6		20.0		28.0					
有効回答事業所数	31		26		26		25		27		27		25		25					

サービス業  
 地域名：千代田区  
 中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和5年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期				
業況	良	2.9	9.1	6.5	-	-	-	16.2	-	12.1	16.2	9.4	18.8	6.3	18.8	9.4	16.1		16.1	
	普通	48.5	39.4	61.2	51.4	63.6	54.8	54.1	57.6	54.6	48.7	59.3	62.4	71.8	49.9	68.7	67.8		61.3	
	悪い	48.6	51.5	32.3	48.6	36.4	45.2	29.7	42.4	33.3	35.1	31.3	18.8	21.9	31.3	21.9	16.1		22.6	
	D・I	-45.7	-42.4	-25.8	-48.6	-36.4	-45.2	-13.5	-42.4	-21.2	-18.9	-21.9	0.0	-15.6	-12.5	-12.5	0.0		-6.5	
	修正値	<b>-47.5</b>	<b>-38.9</b>	<b>-26.5</b>	<b>-50.1</b>	<b>-33.4</b>	<b>-40.8</b>	<b>-11.3</b>	<b>-41.6</b>	<b>-23.5</b>	<b>-18.8</b>	<b>-21.3</b>	<b>-8.3</b>	<b>-9.3</b>	<b>-4.3</b>	<b>-10.8</b>	<b>1.7</b>	<b>-1.5</b>		<b>-6.2</b>
	傾向値	-35.0		-41.5		-39.5		-34.2		-27.3		-23.7		-20.7		-17.9				
売上額	増	8.6	8.8	9.7	8.6	9.1	3.2	21.6	6.1	12.1	16.2	9.1	18.2	9.4	12.1	15.6	21.9		15.6	
	変らず	28.6	35.3	45.1	31.4	54.5	48.4	48.7	54.5	45.5	54.1	63.6	51.5	62.5	66.7	62.5	68.7		62.5	
	減	62.8	55.9	45.2	60.0	36.4	48.4	29.7	39.4	42.4	29.7	27.3	30.3	28.1	21.2	21.9	9.4		21.9	
	D・I	-54.2	-47.1	-35.5	-51.4	-27.3	-45.2	-8.1	-33.3	-30.3	-13.5	-18.2	-12.1	-18.7	-9.1	-6.3	12.5		-6.3	
	修正値	<b>-55.1</b>	<b>-42.4</b>	<b>-33.2</b>	<b>-53.4</b>	<b>-26.7</b>	<b>-42.4</b>	<b>-8.1</b>	<b>-32.1</b>	<b>-30.6</b>	<b>-12.4</b>	<b>-14.0</b>	<b>-17.5</b>	<b>-14.4</b>	<b>-3.4</b>	<b>-8.9</b>	<b>12.7</b>	<b>5.5</b>		<b>-5.1</b>
	傾向値	-41.8		-48.1		-44.0		-36.2		-28.3		-23.1		-19.9		-18.6				
収益	増	8.6	8.8	9.7	8.6	12.1	-	16.2	9.1	9.1	18.9	6.1	15.2	15.6	12.1	12.5	21.9		15.6	
	変らず	31.4	38.2	45.1	34.3	54.6	51.6	43.3	51.5	54.5	51.4	63.6	48.4	59.4	63.7	65.6	68.7		59.4	
	減	60.0	53.0	45.2	57.1	33.3	48.4	40.5	39.4	36.4	29.7	30.3	36.4	25.0	24.2	21.9	9.4		25.0	
	D・I	-51.4	-44.2	-35.5	-48.5	-21.2	-48.4	-24.3	-30.3	-27.3	-10.8	-24.2	-21.2	-9.4	-12.1	-9.4	12.5		-9.4	
	修正値	<b>-52.8</b>	<b>-42.1</b>	<b>-32.4</b>	<b>-49.6</b>	<b>-22.7</b>	<b>-43.5</b>	<b>-23.1</b>	<b>-30.6</b>	<b>-28.7</b>	<b>-12.9</b>	<b>-18.3</b>	<b>-24.5</b>	<b>-8.6</b>	<b>-1.5</b>	<b>-11.4</b>	<b>9.6</b>	<b>-2.8</b>		<b>-11.6</b>
	傾向値	-42.3		-47.1		-40.7		-34.5		-30.1		-25.7		-22.8		-19.4				
価格動向	料	-11.4	-17.6	-6.4	-17.1	-3.0	-6.4	2.7	-3.0	6.1	5.5	6.1	3.1	0.0	9.1	12.5	3.2		9.4	
	修正値	<b>-10.1</b>	<b>-15.5</b>	<b>-6.5</b>	<b>-17.0</b>	<b>-4.6</b>	<b>-7.0</b>	<b>1.6</b>	<b>-4.9</b>	<b>4.2</b>	<b>5.0</b>	<b>5.8</b>	<b>1.8</b>	<b>-0.1</b>	<b>8.9</b>	<b>11.1</b>	<b>2.2</b>	<b>11.2</b>		<b>8.4</b>
	傾向値	-9.7		-10.9		-9.6		-6.7		-2.3		1.4		3.4		5.0				
	材	-5.7	-11.8	-6.5	-11.4	-3.1	-6.5	11.4	-6.1	15.2	5.7	24.2	18.2	3.2	33.3	21.9	6.3		25.0	
	修正値	<b>-7.5</b>	<b>-10.6</b>	<b>-5.7</b>	<b>-11.0</b>	<b>-2.3</b>	<b>-7.4</b>	<b>10.3</b>	<b>-5.8</b>	<b>9.9</b>	<b>4.9</b>	<b>23.3</b>	<b>15.4</b>	<b>6.3</b>	<b>28.4</b>	<b>20.1</b>	<b>8.6</b>	<b>13.8</b>		<b>23.0</b>
	傾向値	-7.0		-8.3		-7.5		-3.9		1.6		8.1		12.7		14.8				
在資産 ・繰り	資	-14.3	-23.5	-9.7	-17.2	3.0	-9.7	10.8	9.1	-12.1	10.8	-6.1	-12.1	-18.8	-3.1	-12.5	-6.2		-9.3	
	修正値	<b>-14.0</b>	<b>-23.6</b>	<b>-10.6</b>	<b>-17.6</b>	<b>1.5</b>	<b>-7.9</b>	<b>8.5</b>	<b>5.7</b>	<b>-10.4</b>	<b>7.4</b>	<b>-3.6</b>	<b>-10.6</b>	<b>-15.7</b>	<b>2.1</b>	<b>-14.0</b>	<b>-6.3</b>	<b>1.7</b>		<b>-12.0</b>
前同 年比	売	-59.9		-25.7		-27.3		-13.5		-33.2		-21.2		-15.6		-3.1				
	収	-62.8		-25.8		-27.3		-27.1		-30.2		-24.2		-6.2		-12.5				
雇用	残	-25.7	-15.7	-12.9	-24.2	-15.2	0.0	-16.2	-18.2	-3.0	-24.3	-21.2	-3.0	-16.1	-15.2	-12.5	-12.9		-15.6	
	人	-11.4	-21.9	-9.7	-12.1	-18.2	-16.1	-29.7	-18.2	-21.2	-27.0	-18.2	-24.2	-15.6	-21.2	-19.4	-15.6		-19.4	
借入金	借	42.9	18.2	32.3	22.9	33.3	16.1	50.0	42.4	33.3	33.3	33.3	39.4	37.5	27.3	43.8	37.5		28.1	
	借	57.1	81.8	67.7	77.1	66.7	83.9	50.0	57.6	66.7	66.7	66.7	60.6	62.5	72.7	56.2	62.5		71.9	
	借	14.7		0.0		10.4		-9.1		-16.7		-13.4		-22.2		-14.3				
有効回答事業所数		35		31		33		37		33		34		32		32				

サービス業  
地域名：千代田区  
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対	令和5年
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	11月～12月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	-3.1	-3.0	0.0	-3.1	0.0	-3.1		-3.2
	実施した・予定あり	11.8	8.8	12.9	9.1	12.5	6.7	18.9	12.5	21.9	19.4	15.6	16.1	9.7	15.6	12.5	6.5		9.7
	事業用地・建物	-	-	25.0	-	-	-	14.3	-	-	14.3	40.0	-	33.3	20.0	25.0	-		-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	28.6	25.0	14.3	42.9	20.0	60.0	-	40.0	25.0	-		33.3
	機械・設備の更改	25.0	33.3	-	33.3	25.0	-	-	50.0	42.9	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-		-
	事務機器	100.0	66.7	75.0	100.0	100.0	100.0	85.7	50.0	57.1	85.7	40.0	40.0	100.0	60.0	75.0	100.0		100.0
	車両	50.0	-	-	66.7	-	-	14.3	-	42.9	14.3	20.0	40.0	33.3	-	25.0	-		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	88.2	91.2	87.1	90.9	87.5	93.3	81.1	87.5	78.1	80.6	84.4	83.9	90.3	84.4	87.5	93.5		90.3
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	51.4		48.4		39.4		43.2		51.5		41.2		50.0		53.1		
人手不足		8.6		9.7		18.2		16.2		18.2		17.6		21.9		25.0			
同業者間の競争の激化		28.6		41.9		27.3		29.7		21.2		20.6		15.6		12.5			
大企業との競争の激化		2.9		3.2		-		-		-		-		3.1		-			
合理化の不足		-		-		-		-		6.1		2.9		6.3		-			
利幅の縮小		8.6		19.4		18.2		18.9		15.2		20.6		25.0		21.9			
取扱事務の陳腐化		-		-		-		2.7		3.0		-		3.1		3.1			
材料価格の上昇		-		3.2		-		2.7		6.1		14.7		9.4		12.5			
料金の値下げ要請		2.9		3.2		-		2.7		3.0		-		-		-			
人件費の増加		5.7		6.5		6.1		21.6		15.2		11.8		9.4		25.0			
人件費以外の経費の増加		-		-		3.0		2.7		-		2.9		3.1		3.1			
技術力の不足		5.7		6.5		18.2		10.8		12.1		5.9		6.3		6.3			
取引先の減少		14.3		9.7		9.1		13.5		12.1		11.8		6.3		6.3			
商圏人口の減少		5.7		3.2		3.0		2.7		3.0		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		2.9		-		-			
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
店舗・設備の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-			
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		-		-		-		-		-		-		3.1		-			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		3.1				
その他	-		-		-		-		6.1		-		3.1		-				
問題なし	22.9		19.4		24.2		16.2		9.1		14.7		18.8		15.6				
重点経営施策(%)	販路を広げる	65.7		77.4		69.7		59.5		63.6		61.8		65.6		59.4			
	経費を節減する	37.1		48.4		42.4		37.8		39.4		44.1		50.0		56.3			
	宣伝・広告を強化する	8.6		3.2		12.1		10.8		9.1		8.8		28.1		9.4			
	新しい事業を始める	5.7		3.2		6.1		5.4		9.1		5.9		6.3		-			
	店舗・設備を改善する	-		-		3.0		-		-		-		-		-			
	提携先を見つける	17.1		12.9		12.1		10.8		12.1		14.7		9.4		9.4			
	技術力を強化する	14.3		12.9		18.2		27.0		18.2		8.8		12.5		6.3			
	機械化を推進する	2.9		-		-		-		-		-		3.1		-			
	人材を確保する	11.4		16.1		18.2		27.0		33.3		14.7		15.6		31.3			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	5.7		9.7		9.1		8.1		9.1		5.9		6.3		9.4			
	労働条件を改善する	-		-		-		2.7		3.0		-		-		6.3			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		2.7		3.0		2.9		3.1		3.1			
	その他	-		-		-		-		3.0		-		-		-			
特になし	17.1		9.7		15.2		5.4		6.1		8.8		12.5		12.5				
有効回答事業所数		35		31		33		37		33		34		32		32			

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月~12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年	
	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期						
業況	良い	16.7	16.7	16.7	-	14.3	-	22.6	14.3	21.9	23.3	16.1	25.0	25.0	25.8	26.7	25.0	23.3	
	普通	33.3	50.0	66.6	33.3	57.1	80.0	51.6	57.1	53.1	60.0	67.8	56.2	68.7	71.0	53.3	65.6	63.4	
	悪い	50.0	33.3	16.7	66.7	28.6	20.0	25.8	28.6	25.0	16.7	16.1	18.8	6.3	3.2	20.0	9.4	13.3	
	D・I	-33.3	-16.6	0.0	-66.7	-14.3	-20.0	-3.2	-14.3	-3.1	6.6	0.0	6.2	18.7	22.6	6.7	15.6	10.0	
	修正値	-36.0	-18.5	15.6	-68.2	-3.4	-6.2	-7.2	-1.9	-5.2	1.8	9.5	3.5	23.3	37.1	0.3	23.5	-23.0	0.8
	傾向値	-20.2		-25.3		-15.5		-12.3		-8.9		-5.2		-1.0		4.3			
売上額	増加	16.7	16.7	-	-	-	16.7	19.4	14.3	28.1	19.4	19.4	18.8	21.9	25.8	30.0	15.6	23.3	
	変らず	33.3	16.7	33.3	50.0	28.6	66.6	54.8	14.3	43.8	67.7	51.6	59.3	65.6	61.3	60.0	75.0	63.4	
	減少	50.0	66.6	66.7	50.0	71.4	16.7	25.8	71.4	28.1	12.9	29.0	21.9	12.5	12.9	10.0	9.4	13.3	
	D・I	-33.3	-49.9	-66.7	-50.0	-71.4	0.0	-6.4	-57.1	0.0	6.5	-9.6	-3.1	9.4	12.9	20.0	6.2	10.0	
	修正値	-29.3	-46.7	-56.0	-49.8	-67.4	1.8	-19.3	-49.6	-4.5	9.2	14.7	-2.5	17.3	9.5	-1.3	19.3	-18.6	4.1
	傾向値	-41.7		-43.4		-41.1		-43.7		-40.3		-29.0		-11.8		1.7			
受注残	増加	-	16.7	16.7	-	-	16.7	19.4	14.3	25.0	25.8	16.1	18.8	21.9	22.6	26.7	21.9	20.0	
	変らず	50.0	33.3	50.0	66.7	71.4	33.3	61.2	42.8	53.1	64.5	61.3	62.4	71.8	67.7	63.3	71.8	66.7	
	減少	50.0	50.0	33.3	33.3	28.6	50.0	19.4	42.9	21.9	9.7	22.6	18.8	6.3	9.7	10.0	6.3	13.3	
	D・I	-50.0	-33.3	-16.6	-33.3	-28.6	-33.3	0.0	-28.6	3.1	16.1	-6.5	0.0	15.6	12.9	16.7	15.6	6.7	
	修正値	-43.6	-29.9	-12.5	-33.8	-22.6	-31.9	-5.0	-15.7	10.3	16.1	0.6	-0.7	18.2	14.2	2.8	28.9	-15.4	0.8
	傾向値	-14.0		-21.7		-19.6		-21.7		-17.2		-9.3		-2.5		5.1			
施工高	増加	-	16.7	16.7	-	-	16.7	16.1	14.3	12.5	12.9	9.4	21.9	19.4	26.7	18.8		16.7	
	変らず	50.0	33.3	50.0	66.7	57.1	50.0	64.5	57.1	68.7	77.4	67.7	75.0	68.7	74.1	63.3	74.9	70.0	
	減少	50.0	50.0	33.3	33.3	42.9	33.3	19.4	28.6	18.8	9.7	19.4	15.6	9.4	6.5	10.0	6.3	13.3	
	D・I	-50.0	-33.3	-16.6	-33.3	-42.9	-16.6	-3.3	-14.3	-6.3	3.2	-6.5	-6.2	12.5	12.9	16.7	12.5	3.4	
	修正値	-43.4	-28.6	-2.2	-28.3	-43.7	-18.1	-10.9	-11.7	0.0	10.7	8.0	2.3	8.0	8.8	3.5	9.9	-4.5	6.4
	傾向値	-18.2		-21.7		-17.3		-23.6		-22.7		-16.0		-7.8		1.6			
収益	増加	-	16.7	-	-	-	16.1	-	15.6	12.9	9.7	12.5	12.5	9.7	26.7	12.5		20.0	
	変らず	66.7	33.3	83.3	66.7	71.4	83.3	58.1	57.1	59.4	67.7	67.7	68.7	75.0	80.6	63.3	78.1	60.0	
	減少	33.3	50.0	16.7	33.3	28.6	16.7	25.8	42.9	25.0	19.4	22.6	18.8	12.5	9.7	10.0	9.4	20.0	
	D・I	-33.3	-33.3	-16.7	-33.3	-28.6	-16.7	-9.7	-42.9	-9.4	-6.5	-12.9	-6.3	0.0	0.0	16.7	3.1	0.0	
	修正値	-27.4	-27.9	-12.2	-32.6	-20.6	-23.4	-15.5	-30.1	-5.7	0.0	-2.7	-7.4	5.0	-8.8	2.2	19.7	-2.8	1.1
	傾向値	-14.9		-18.2		-13.7		-18.8		-19.1		-15.6		-11.6		-4.7			
価格動向	請負価格	-16.6	-16.7	0.0	-16.6	-28.6	0.0	9.7	-28.6	0.0	6.4	-3.2	0.0	6.2	6.4	13.4	3.1	3.3	
	修正値	-12.0	-6.1	12.2	-9.4	-33.5	-4.2	7.2	-27.5	-2.2	9.9	12.8	0.0	-0.2	4.4	5.8	5.9	6.0	2.9
	傾向値	-11.0		-12.5		-11.9		-12.2		-6.8		-5.1		-1.2		3.6			
	材料価格	16.6	0.0	0.0	0.0	28.5	0.0	45.2	14.3	43.8	51.6	35.5	37.5	46.9	38.7	50.0	43.8	36.7	
	修正値	15.7	13.1	13.6	3.3	23.0	0.1	39.2	11.8	38.0	54.1	58.1	34.8	40.3	39.4	42.0	40.8	1.7	39.2
	傾向値	4.5		7.1		11.3		16.9		26.0		33.8		40.6		43.5			
在庫・繰り	在庫数量	-16.7	-33.3	-33.3	-16.7	-14.3	-33.3	0.0	-14.3	-6.3	3.2	-3.2	-6.3	-3.2	-3.2	-23.3	-3.2	-23.3	
	修正値	-12.7	-29.9	-32.7	-16.0	-18.4	-29.5	2.5	-18.4	-3.2	4.7	-2.8	-6.8	-5.8	2.0	-19.7	-5.7	-13.9	-20.4
	資金繰り	-16.6	-33.3	16.6	0.0	-14.3	16.6	0.0	0.0	-6.2	3.2	0.0	0.0	6.3	3.3	-3.3	3.1	6.7	
修正値	-18.0	-36.4	25.4	-7.1	-7.3	24.3	-6.7	5.5	-8.6	2.2	1.6	-7.1	10.3	7.5	-9.9	7.3	-20.2	4.8	
前年同期比	売上額	-33.3		-33.3		-42.9		-6.4		-3.2		9.7		18.8		30.0			
	収益	-16.7		-16.7		-28.6		-6.4		-9.4		-3.3		6.3		6.7			
雇用	残業時間	-33.3	-16.7	-33.3	-16.7	-14.3	-50.0	-9.7	-14.3	-3.1	-3.2	-9.7	-6.3	3.1	-6.5	16.7	-3.1	10.0	
	人手	0.0	-16.7	-33.3	0.0	-28.6	-16.7	-19.3	-28.6	-15.6	-19.3	-19.4	-15.6	-18.8	-19.4	-23.3	-21.9	-26.7	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	33.3	50.0	16.7	33.3	28.6	33.3	32.3	42.9	25.0	16.1	25.8	18.8	28.1	19.4	31.0	21.9	24.1	
	借入しない/借入の予定なし(%)	66.7	50.0	83.3	66.7	71.4	66.7	67.7	57.1	75.0	83.9	74.2	81.2	71.9	80.6	69.0	78.1	75.9	
	借入難易度	0.0		16.7		0.0		0.0		-3.5		0.0		-6.9		0.0			
有効回答事業所数		6		6		7		31		32		31		32		30			

建設業

地域名:千代田区  
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月~12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年		
	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期							
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.5	0.0	0.0	-3.3	0.0	-3.1	0.0		
	実施した・予定あり	33.3	0.0	16.7	33.3	28.6	33.3	3.2	28.6	6.3	3.3	3.2	3.2	9.4	3.3	6.7	3.1	6.7		
	事業用地・建物	-	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	機械・設備の新・増設	50.0	-	100.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-	100.0	-	100.0	-	50.0	100.0	-	-	
	機械・設備の更改	-	-	100.0	-	-	50.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	33.3	-	50.0	-	100.0	
	事務機器	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	100.0	-	100.0	33.3	-	50.0	-	50.0
	車両	50.0	-	-	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	
	実施しない・予定なし	66.7	100.0	83.3	66.7	71.4	66.7	96.8	71.4	93.7	96.7	96.8	96.8	90.6	96.7	93.3	96.9	93.3		
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	50.0	-	16.7	-	28.6	-	22.6	-	21.9	-	19.4	-	28.1	-	26.7	-	-	
人手不足		33.3	-	50.0	-	57.1	-	25.8	-	28.1	-	19.4	-	37.5	-	30.0	-	-		
大手企業との競争の激化		-	-	16.7	-	28.6	-	19.4	-	18.8	-	12.9	-	15.6	-	13.3	-	-		
同業者間の競争の激化		33.3	-	66.7	-	42.9	-	29.0	-	31.3	-	22.6	-	18.8	-	16.7	-	-		
親企業による選別の強化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
合理化の不足		16.7	-	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-		
利幅の縮小		16.7	-	-	-	-	-	12.9	-	9.4	-	3.2	-	25.0	-	20.0	-	-		
材料価格の上昇		33.3	-	16.7	-	28.6	-	32.3	-	37.5	-	41.9	-	40.6	-	43.3	-	-		
下請の確保難		16.7	-	50.0	-	14.3	-	6.5	-	9.4	-	6.5	-	12.5	-	10.0	-	-		
駐車場・資材置場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-		
人件費の増加		16.7	-	16.7	-	-	-	9.7	-	6.3	-	9.7	-	6.3	-	10.0	-	-		
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
技術力の不足		-	-	-	-	14.3	-	3.2	-	-	-	3.2	-	-	-	3.3	-	-		
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	6.5	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-		
天候の不順		16.7	-	-	-	14.3	-	3.2	-	3.1	-	3.2	-	6.3	-	-	-	-		
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
問題なし	-	-	-	14.3	-	12.9	-	9.4	-	22.6	-	9.4	-	13.3	-	-	-			
重点経営施策(%)	販路を広げる	66.7	-	50.0	-	28.6	-	51.6	-	59.4	-	35.5	-	56.3	-	63.3	-	-		
	経費を削減する	66.7	-	33.3	-	42.9	-	35.5	-	43.8	-	41.9	-	40.6	-	46.7	-	-		
	情報力を強化する	16.7	-	16.7	-	-	-	29.0	-	15.6	-	12.9	-	28.1	-	6.7	-	-		
	新しい工法を導入する	16.7	-	16.7	-	14.3	-	6.5	-	6.3	-	3.2	-	3.1	-	-	-	-		
	新しい事業を始める	-	-	-	-	-	-	6.5	-	3.1	-	6.5	-	3.1	-	-	-	-		
	技術力を高める	16.7	-	33.3	-	42.9	-	19.4	-	25.0	-	25.8	-	28.1	-	10.0	-	-		
	人材を確保する	50.0	-	50.0	-	57.1	-	32.3	-	21.9	-	25.8	-	25.0	-	30.0	-	-		
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.2	-	3.1	-	-	-	-		
	教育訓練を強化する	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	3.2	-	-	-	6.7	-	-		
	労働条件を改善する	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.3	-	-		
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
特になし	-	-	-	14.3	-	6.5	-	3.1	-	19.4	-	9.4	-	3.3	-	-	-			
有効回答事業所数	6	6	6	7	31	32	31	32	30											

不動産業

地域名:千代田区  
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月~12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和5年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期				
業況	良	い	-	-	-	-	-	16.7	-	9.7	16.7	13.8	19.4	13.8	14.3	3.4	14.8		14.8	
	普	通	60.0	33.3	50.0	60.0	50.0	50.0	50.0	58.0	53.3	62.1	54.8	62.1	64.3	82.8	66.7		70.4	
	悪	い	40.0	66.7	50.0	40.0	50.0	50.0	33.3	50.0	32.3	30.0	24.1	25.8	24.1	21.4	13.8	18.5		14.8
	D	・I	-40.0	-66.7	-50.0	-40.0	-50.0	-50.0	-16.6	-50.0	-22.6	-13.3	-10.3	-6.4	-10.3	-7.1	-10.4	-3.7		0.0
	修	正値	-46.0	-65.4	-51.4	-45.5	-45.9	-44.6	-9.4	-47.2	-28.3	-16.3	-13.2	-17.8	-8.7	0.0	-6.4	-2.7	2.3	-4.1
傾	向値	-32.9		-46.1		-50.4		-45.4		-37.0		-29.8		-19.9		-14.2				
売上額	増	加	-	-	-	-	-	20.0	-	12.9	20.0	20.7	22.6	6.9	6.9	17.2	13.8		10.7	
	変	らず	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	50.0	43.3	50.0	48.4	53.3	44.8	48.4	62.1	65.5	69.0	62.1		78.6
	減	少	20.0	33.3	50.0	20.0	50.0	50.0	36.7	50.0	38.7	26.7	34.5	29.0	31.0	27.6	13.8	24.1		10.7
	D	・I	-20.0	-33.3	-50.0	-20.0	-50.0	-50.0	-16.7	-50.0	-25.8	-6.7	-13.8	-6.4	-24.1	-20.7	3.4	-10.3		0.0
	修	正値	-31.6	-35.4	-46.5	-26.6	-40.7	-36.3	-14.4	-47.5	-37.8	-18.0	-8.4	-20.5	-14.6	-3.5	0.2	-7.0	14.8	-11.4
傾	向値	-33.3		-40.8		-39.6		-36.3		-34.9		-31.1		-23.3		-17.6				
収益	増	加	-	-	-	-	-	16.7	-	12.9	20.0	13.8	19.4	6.9	3.4	13.8	6.9		7.1	
	変	らず	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	50.0	43.3	50.0	51.6	53.3	55.2	58.0	65.5	69.0	65.5	72.4		75.0
	減	少	20.0	33.3	50.0	20.0	50.0	50.0	40.0	50.0	35.5	26.7	31.0	22.6	27.6	27.6	20.7	20.7		17.9
	D	・I	-20.0	-33.3	-50.0	-20.0	-50.0	-50.0	-23.3	-50.0	-22.6	-6.7	-17.2	-3.2	-20.7	-24.2	-6.9	-13.8		-10.8
	修	正値	-31.2	-34.9	-50.7	-26.1	-39.2	-46.3	-18.3	-42.9	-34.0	-15.7	-18.2	-16.0	-9.6	-20.0	-4.9	-2.6	4.7	-17.6
傾	向値	-27.1		-37.7		-39.6		-37.1		-36.2		-32.4		-24.6		-18.9				
価格動向	販	売 価 格	0.0	0.0	-25.0	0.0	-25.0	-25.0	3.4	-25.0	6.5	3.3	10.4	6.4	0.0	0.0	17.2	0.0		14.3
	〃	修正値	-3.6	-3.3	-22.7	-6.9	-16.8	-21.7	-4.1	-16.3	-1.5	-6.1	13.1	-3.5	12.9	6.8	11.5	14.7	-1.4	6.4
	〃	傾向値	-7.5		-13.1		-14.4		-12.1		-10.8		-5.6		2.0		6.8			
	仕	入 価 格	-20.0	0.0	0.0	-20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	32.2	23.4	24.1	35.5	27.6	24.1	27.6	27.6		25.0
	〃	修正値	-17.1	-3.4	1.8	-18.5	-1.8	-3.3	13.2	4.8	32.5	14.8	25.1	34.2	28.4	20.4	23.2	33.2	-5.2	20.8
〃	傾向値	0.0		-5.0		-5.0		-2.5		6.5		16.1		22.5		26.9				
在庫金繰り	在	庫 数 量	-20.0	-66.7	-25.0	-20.0	0.0	-25.0	-20.0	0.0	-32.3	-23.4	-27.6	-25.8	-17.2	-24.1	-24.1	-17.2		-21.4
	〃	修正値	-20.2	-63.3	-15.8	-18.7	-16.1	-19.4	-10.1	-16.2	-31.0	-10.8	-18.5	-24.0	-32.6	-18.6	-15.9	-32.5	16.7	-9.9
	資	金 繰 り	20.0	66.7	25.0	20.0	0.0	25.0	-3.4	0.0	-9.6	0.0	-10.4	-6.4	-3.5	-10.4	-6.9	-3.5		-7.2
〃	修正値	8.7	41.4	29.7	8.0	18.3	35.4	-15.8	22.1	-14.4	-15.0	-4.7	-13.4	11.7	-1.6	-15.9	14.5	-27.6	-18.0	
前年同期比	売	上 額	-40.0		-25.0		-50.0		0.0		-16.1		-10.4		-13.8		13.8			
	収	益	-40.0		-25.0		-50.0		0.0		-9.7		-17.2		-13.8		-10.4			
雇用	残	業 時 間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.7	0.0	-9.7	-6.9	-6.9	3.3	-3.4	-3.4	0.0	0.0		0.0	
	人	手	-20.0	-33.3	-25.0	-20.0	25.0	-25.0	-13.4	25.0	-12.9	-13.8	-10.4	-12.9	-17.2	-6.9	-10.3	-18.5		-11.1
借入金	借	入をした/借入の予定あり(%)	60.0	33.3	25.0	60.0	25.0	25.0	26.7	25.0	32.3	33.3	31.0	35.5	27.6	17.2	34.5	20.7		13.8
	借	入しない/借入の予定なし(%)	40.0	66.7	75.0	40.0	75.0	75.0	73.3	75.0	67.7	66.7	69.0	64.5	72.4	82.8	65.5	79.3		86.2
	借	入 難 易 度	0.0		25.0		33.3		-7.7		-12.0		-16.0		-8.3		0.0			
有効回答事業所数			5		4		4		30		31		29		29		29			



不動産業  
地域名:千代田区  
中分類:業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年	令和3年	令和3年	令和3年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	対	令和5年	
	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期	
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	20.0	50.0	50.0	43.3	35.5	37.9	34.5	37.9			
	人手不足	20.0	25.0	-	-	-	3.4	13.8	6.9			
	大手企業との競争の激化	-	-	-	6.7	6.5	3.4	6.9	10.3			
	同業者間の競争の激化	-	-	25.0	23.3	19.4	17.2	27.6	20.7			
	利幅の縮小	-	-	-	10.0	19.4	13.8	10.3	10.3			
	商品物件の不足	-	25.0	-	26.7	35.5	20.7	20.7	17.2			
	商品物件の高騰	-	-	25.0	36.7	45.2	37.9	37.9	37.9			
	人件費の増加	-	-	-	6.7	-	-	3.4	6.9			
	人件費以外の経費の増加	-	-	-	3.3	3.2	3.4	3.4	6.9			
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-			
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-			
	問題なし	40.0	25.0	25.0	13.3	12.9	24.1	13.8	20.7			
	重点経営施策 (%)	販路を広げる	40.0	25.0	50.0	46.7	32.3	37.9	44.8	48.3		
		経費を削減する	-	-	-	20.0	19.4	27.6	31.0	20.7		
		宣伝・広告を強化する	-	-	-	13.3	12.9	10.3	13.8	13.8		
情報力を強化する		20.0	-	25.0	43.3	41.9	41.4	44.8	51.7			
新しい事業を始める		20.0	-	-	-	3.2	-	3.4	3.4			
提携先を見つける		-	-	-	10.0	9.7	10.3	6.9	13.8			
機械化を推進する		-	-	-	-	-	-	-	-			
人材を確保する		-	25.0	-	-	3.2	10.3	17.2	3.4			
パート化を図る		-	-	-	-	-	-	-	-			
教育訓練を強化する		-	-	-	-	3.2	-	3.4	3.4			
労働条件を改善する		-	-	-	3.3	6.5	3.4	3.4	3.4			
不動産の有効活用を図る		-	25.0	25.0	16.7	12.9	13.8	13.8	6.9			
その他	-	-	-	-	-	-	-	-				
特になし	40.0	25.0	25.0	10.0	16.1	13.8	6.9	6.9				
有効回答事業所数	5	4	4	30	31	29	29	29				

---

## 千代田区 中小企業の景況

令和4年10月～12月期

【発行】 千代田区地域振興部商工観光課  
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階  
TEL：03（5211）4124

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F  
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

---